# KENWOOD

ポータブル MD レコーダー

# DMC-S9NET

# 取扱説明書（保証書付）

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。


株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

〒192-8525　東京都八王子市石川町 2967-3


- 商品、および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
  カスタマーサポートセンター　電話（045）933-5133　FAX（045）933-5553　〒226-8525　横浜市緑区白山1-16-2
  カスタマーサポートセンター大阪　電話（06）6394-8085　FAX（06）6394-8308　〒532-0034　大阪市淀川区野中北2-1-22
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口にご相談ください。

MDLP　NetMD　Mulia

この製品は、ドルビーラボラトリーズ ライセンシング コーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

B60-5436-08 (MA) (J) KW 0307

ENGLISH OPERATION MANUAL ........ Page 121


はじめ
準　備
録　音
再　生
グループ録音·再生
編　集
便　利
Net MD
参　考

**本製品の取扱説明書は、2冊構成になっています。**
ソフトウェアのインストールおよび操作については、「Mulia」のインストールマニュアルおよびオンラインヘルプをごらんください。

**本文中のマークについて**

本体 ………. 本体操作を表しています。
リモコン ……. リモコン操作を表しています。
充電スタンド …….. 充電スタンドの操作を表しています。

# もくじ

## 1章 はじめに（お読みください）


ページ
安全に正しくお使いいただくために ........ 4
おもな特長 ........ 10
付属品について ........ 11
各部のなまえ ........ 12


## 2章 準備する


ページ
周辺機器の接続について ........ 16
充電スタンドで使う ........ 18
充電池で使う ........ 20
電池残量を確認する ........ 22
乾電池で使う ........ 23
MD挿入時・取出し時の注意 ........ 24
デモ表示の設定と解除について ........ 24
誤動作防止について（HOLD設定） ........ 25


## 3章 録音する


ページ
ステレオ機器やパソコンなどと接続する ..... 26
録音する前に ........ 29
ステレオ機器などから録音する ........ 30
マイクと接続する ........ 34
マイクから録音する ........ 36
録音時のいろいろな操作
録音モードの切り換えについて ........ 42
曲番の設定を変える ........ 44
録音中に自分で曲番をつける ........ 46
録音残り時間を確かめる ........ 47


## 4章 再生する


ページ
ヘッドホンやスピーカーで聞くときの接続 ...... 48
パソコンやステレオ機器で再生／録音するときの接続 ........ 49
MDを聞く
ヘッドホンで聞く ........ 50
アンプ内蔵スピーカー、ステレオなどで聞く ... 51
低音を調整する ........ 53
いろいろな再生
曲をさがす ........ 54
イントロ再生をする ........ 55
ランダム再生やリピート再生をする ...... 56
お気に入り再生をする ........ 58
再生スピードの調整をする ........ 60
表示を切り換える ........ 62

## 5章 グループ録音・再生する

ページ
グループ録音・再生について ................. 64
グループに分けて録音する ..................... 66
グループ録音したMDを聞く .................. 68

## 6章 MD の編集

ページ
**録音したMDにタイトルをつける**
ディスク名をつける............................ 70
グループ名をつける............................ 72
曲名をつける .................................... 73
**曲を消す**
すべての曲を消す .............................. 75
１曲を消す ........................................ 75
**曲を編集する**
2曲を1つにつなぐ ............................ 76
1曲を2つに分ける ............................ 78
曲を移動する .................................... 79
他のMDからタイトルをスタンプする .... 80
**グループを編集する**
曲を別のグループに移動する ............... 82
録音する前にグループを作成する ......... 83
グループを先頭に移動する .................. 84
ノングループの曲をグループの最後に移動する ... 85
グループ内の曲をまとめて消す ............ 86
グループ情報を消す ............................ 87

## 7章 便利な使いかた

ページ
アラームを設定する ............................ 88
いろいろなメニューの設定内容を変える
（初期設定の変更） ............................ 90
ヘッドホン・カーステレオで聞く ........... 94
メニュー選択について ......................... 96
メニュー一覧 ..................................... 97

## 8章 Net MD

ページ
Net MDについて ............................. 100
著作権の保護について ....................... 101
必要なシステム構成について .............. 102
Muliaをセットアップする .................. 104
パソコンと接続する .......................... 105
音楽データを転送する ....................... 107

## 9章 ご参考に

ページ
故障かな？と思ったら ....................... 108
こんな表示が出たら .......................... 110
ＭＤのシステム上の制約 .................... 112
音楽著作権について .......................... 113
仕様について .................................. 114
ＭＤについて .................................. 116
お手入れについて ............................. 117
別売品について ................................ 117
保証とアフターサービス .................... 118
ケンウッドサービス網 ....................... 119

# 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。 |
| ⚠警告 | 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。 |
| ⚠注意 | 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。 |

## 図記号の意味

この記号は
**気をつける必要があること**を表しています。

この記号は
**してはいけないこと**を表しています。

この記号は
**しなければならないこと**を表しています。

## ⚠危険

### 充電池について

漏液・発熱・発火・破裂などを避けるため、必ず次のことを守ってください。

**火の中へ入れたり、分解・加熱しない**

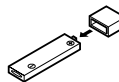
**釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付けしない**

**充電池に貼ってある外装カバー（被覆）をはがしたり、傷つけない**

**火のそばや炎天下など、高温の場所で充電・放置をしない**

**付属の充電池は、本体以外で充電したり、使用しない**

**ネックレスやクリップなどの金属類と一緒に携帯・保管しない**

**充電池を持ち運んだり、保管するときは、付属の充電池ケースをプラス側に取り付けてください**
ショートすることがあります。

充電池の液がもれて目に入ったときは、**こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください**
目に傷害を与える恐れがあります。

# ⚠警告

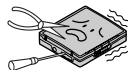
## 本機について

自動車やバイク、自転車などの運転中は、**ヘッドホンを絶対に使わない、MDポータブルレコーダーの操作をしない**

交通事故の原因となります。

歩行中は、**周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎない**（特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。）

交通事故の原因となります。

**キャビネットを分解・改造しない**

火災・感電・けがの原因となります。また、レーザー光が目に当たると目を痛める原因となります。

内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

**MDの挿入口などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない**

火災・感電の原因となります。

**指定以外のACアダプターや充電スタンド、カー電源アダプター、充電池などを使用しない**

火災・事故・故障の原因となります。

**本体や充電スタンドの端子は、ピンなどの異物でショートさせない**

発熱の原因となります。

**ネックレスやクリップなどの金属類と一緒に携帯・保管しない**

**風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない**

火災・事故・故障の原因となります。

## 充電池について

**充電の際に所定の充電時間をこえても充電が完了しない場合には、充電をやめてください**

発熱・破裂・発火の原因となります。

**充電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください**

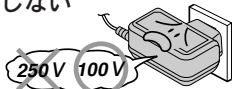
漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

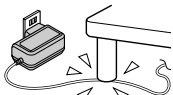
**充電池の使用中や充電中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本体から取り出し、使用しないでください**

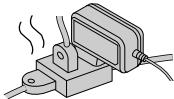
故障の原因となります。

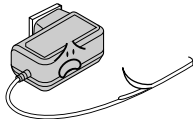
# ⚠警告

## ACアダプターについて

AC100V-240V以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。

**コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したり、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりしない**

破損により、火災・感電の原因となります。

**タコ足配線はしない**

発熱により、火災の原因となります。

**コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください**

雷が鳴りだしたら…

**安全のため、早めにACアダプターをコンセントから抜いてください**

火災･感電･故障の原因となります。

## 異常が起きたら

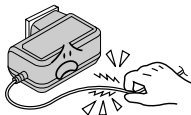
次のようなときは、**ACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてから販売店に修理を依頼してください**

- 内部に水や異物などが入ったとき
- 本機を落としたり､衝撃を与えたり､キャビネットを破損したとき **(特に充電池ブタが破損したり、はずれた場合、フタをつけずに使用しないでください。)**
- ACアダプター､充電スタンド､充電池などが破損したとき
- 動作がおかしくなったとき
- 異常な音がしたり､煙が出たり､変な臭いがするとき

そのまま使用すると､火災･感電の原因となります。

# ⚠注意

## ACアダプターについて

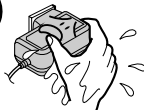
**コンセントから抜くときは、コードを引っぱらない**

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

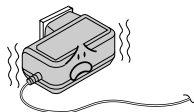
**コードを熱器具に近づけない**

コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

**布や布団でおおったり、つつんだりしない**

熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。

**濡れた手で抜き差ししない**

感電の原因となることがあります。

**コンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは、使用を中止する**

火災・感電の原因となることがあります。

**水につけたり、濡らさない**

火災・感電・故障の原因となることがあります。

## 充電池について

充電池は誤った使いかたをしますと、発熱・破裂・発火・破損・充電池の性能や寿命を低下させる原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。

**強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない**

**直射日光の強い所や炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、放置しない**

**水や海水などにつけたり、濡らさない**

**充電池の充電温度範囲は、5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電しないでください**

**充電池の液がもれて皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください**

皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

# ⚠注意

## 本機について

**極端に寒い所や火気の近くに置かない**
火災・事故の原因となることがあります。

**直射日光が長時間あたる所（特に密閉した自動車内)や、暖房器具の近くに置かない**
キャビネットが変形･変色し､火災･事故の原因となることがあります。

**不安定な所に置かない**
落ちたりして､けがや故障の原因となることがあります。

**油煙や湯気が当たるような所に置かない**
火災･事故の原因となることがあります。

**ホコリの多い所、海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しない**
発火･故障の原因となることがあります。

**使用中はあたたかくなりますので、直接肌に触れたままで長時間使用しない**
やけどの原因となることがあります。

**ズボンなどの後ろのポケットに入れて座ったり、満員電車などで製品に大きな力が加わるような所に入れない**
キャビネットの変形･故障の原因となることがあります。

**音量を上げすぎない**
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力障害を起こすことがあります｡特にヘッドホンで聞くときは､十分注意してください。（耳をあまり刺激しないように､適度な音量でお楽しみください｡呼びかけられても返事ができるくらいの音量で使いましょう｡）

**水につけたり、濡らさない**
火災･感電･故障の原因となることがあります。

## 乾電池について

乾電池は誤った使いかたをしますと､感電・破裂・発火の原因となることがあります｡必ず､次のことを守ってください。

**充電したり、分解しない**

**金属小物（かぎ・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない**
(乾電池入りの乾電池ケースも同様です｡)
ショートすることがあります。

**水に濡らしたり、加熱したり、火の中へは投げ込まない**

**乾電池が使えなくなったり、長期間使わないときは、乾電池ケースから取り出してください**
液もれをして機器を腐食させたり､手や衣類などを汚す原因となることがあります。

**乾電池の液がもれて身体についたときは､水でよく洗い流してください**
(液がもれた場合は、本機についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください｡)

# ⚠注意

## 乾電池について

**プラス（＋）とマイナス（－）の向きを表示どおり正しく入れる**

## お手入れのときは

**安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いてください**

感電やけがの原因となることがあります。

## 長期間ご使用にならないとき

**安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてください**

火災の原因となることがあります。

### ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。特に密集した場所でご使用になる場合は、音量は控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったときもしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのケンウッドサービス窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# おもな特長



## Net MD対応

付属のCD-ROMとUSBコードを使ってパソコンと接続することにより、音楽データを手軽に編集して楽しめます。

## 1ビットデジタルアンプ搭載

アナログ信号をデジタル信号に変換して増幅する、1ビットデジタルアンプを内蔵していますので、原音をより忠実に再生し、きめ細かく歯切れのよい高音質を楽しむことができます。

## 高音質専用4極プラグヘッドホン

ヘッドホンへのケーブルをプラス側とマイナス側それぞれ左右独立分離することで、相互の信号の影響による音質劣化を最小限とする、高音質設計のフルブリッジ方式を採用しています。

## マルチクレードル充電スタンド

充電スタンドとパソコン、アンプ内蔵スピーカーまたは外部機器などを接続しておくと、本体を充電スタンドに置いて操作するだけで、Net MD、録音、再生または編集が可能なMDオーディオシステムとして使用できます。

## 録音･編集操作が可能な漢字表示対応リモコン

屋外でマイク録音や編集をするときは、リモコンで操作ができます。また、パソコンからチェックアウトした曲は漢字表示もできます。

## マルチボルテージ対応ACアダプター

100V－240Vに対応した持ち運びに便利な小型軽量タイプのACアダプターです。

## ALCマイク録音

マイクで録音するときは、自動で録音レベルを調整することができます。

## 再生スピードコントロール

再生スピードを速くしたり、遅くすることができます。

## お気に入り再生

お気に入りの曲だけを登録して、再生することができます。(MD１枚あたり10曲／最大9ディスク)

## アラーム

時間を設定しておくと、アラーム音でお知らせします。

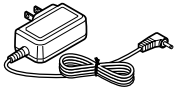
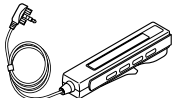
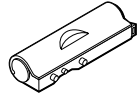
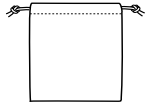
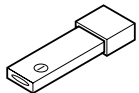
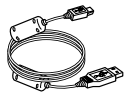
## デジタル音質調整（BASS（バス））

デジタル処理による高音質な重低音再生の調整ができます。

## 2倍・4倍長時間録音/再生（MDLP）

標準録音の２倍、４倍の長時間録音がステレオでできます。
また、長時間録音されたMDの再生ができます。

## MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。また、録音済みのMDに、アルバム名などをつけることができます。

# 付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



AC アダプター× 1
(AC 100V − 240V 対応)

液晶リモコン× 1

充電スタンド× 1
(BSC-6MD)

単 3 乾電池
ケース× 1

キャリング
ケース× 1

ニッケル水素充電池× 1
(充電池ケース付)

USB コード× 1
(専用タイプ)

Mulia CD-ROM × 1

ヘッドホン× 1
(ヘッドホンパッド付)

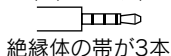
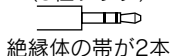
取扱説明書(保証書付)× 1
録音操作早見表× 1
Mulia インストールマニュアル× 1

**付属のヘッドホンは 4 極プラグで、1 ビットポータブル MD 専用です。**

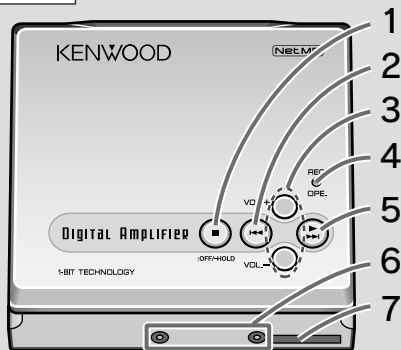
1ビットデジタルアンプの高精細なサウンドをお楽しみください。

- マイナス側を左右で共有している市販の３極プラグでは、方式の違いから本来の高音質を十分に発揮できません。
- 付属のヘッドホンを他の機器で使用すると、片チャンネルしか聞こえない場合があります。

付属品
(4極プラグ)
絶縁体の帯が3本

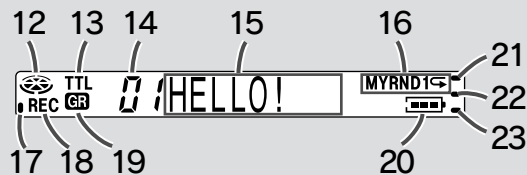
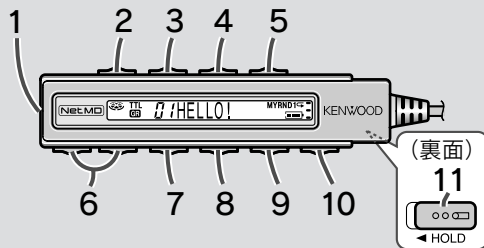
市販品
(3極プラグ)
絶縁体の帯が2本

- ACアダプターの形は、イラストと異なることがあります。
- カタログおよび包装箱に表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

# 各部のなまえ

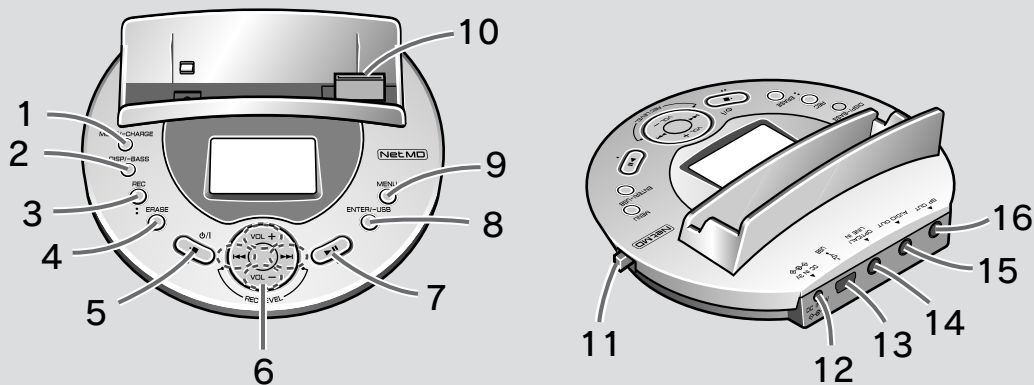
本　体

1 停止／電源切／誤動作防止ボタン【25、50】
2 早戻しボタン【54】（曲番選択）
3 音量調整ボタン【50】
4 録音ランプ【30】
5 再生／早送りボタン【50、54】（電源入／イントロ再生／曲番選択）
6 乾電池ケース接続端子【23】
7 充電スタンド接続端子【19】
8 マイク入力端子【34】
9 リモコン／ヘッドホン出力端子【35、48】
10 MD取出しつまみ【18】
11 充電池ブタ【18】

【　】は、おもに説明しているページを表しています。

リモコン

表示部

1 ヘッドホン端子 【48】
2 録音ボタン 【36】
(電源入／曲番追加)
3 表示切換／
低音調整ボタン 【53、62】
4 再生モード／録音モード切換
ボタン 【42、56】
(スピード設定)
5 メニューボタン 【96】
6 音量調整ボタン 【50】
7 停止／電源切ボタン 【51】
8 早戻しボタン 【54】
(曲番選択／録音レベル調整／
メニュー選択)
9 再生／
一時停止ボタン 【50、51】
(電源入／イントロ再生／
お気に入り登録／メニュー決定)
10 早送りボタン 【54】
(曲番選択／録音レベル調整／
メニュー選択)
11 誤動作防止スイッチ 【25】
12 動作表示 【36】
13 総曲数表示 【62】
14 曲番表示部 【50】
15 文字情報表示部 【62】
16 再生モード表示 【56】
17 TOC(トック)表示 【47】
18 録音表示 【36】
19 グループ表示 【68】
20 電池残量表示 【22】
21 シンクロ録音表示 【41】
22 オートマーク録音表示 【45】
23 アラーム表示 【89】

# 各部のなまえ（続き）

## 充電スタンド

1 再生モード／録音モード切換／充電ボタン【20、42、56】

2 表示切換／低音調整ボタン【53、62】

3 録音ボタン【30】
（電源入／曲番追加）

4 曲消去ボタン【75】

5 電源入・切／停止ボタン【32】

6 早送り／早戻し／音量調整ボタン【51、54】
（曲番選択／録音レベル調整／メニュー選択）

7 再生／一時停止ボタン【51】
（電源入／イントロ再生）

8 決定／Net MD 切換ボタン【96、107】

9 メニューボタン【96】

10 本体接続端子【19】

11 スピーカー出力切換スイッチ【27、48】

12 DC IN 3V 端子【18】

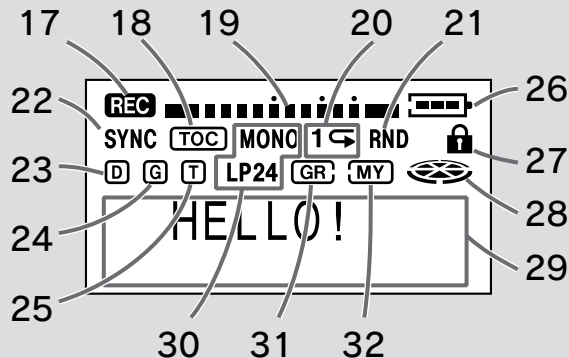
13 専用 USB 端子【105】

14 光／ライン入力端子【26】

15 オーディオ出力端子【49】

16 スピーカー出力端子【48】

【　】は、おもに説明しているページを表しています。

## 表示部

17 録音表示 【30】
18 TOC 表示 【47】
19 レベルメーター 【31】
20 リピート表示 【56】
21 ランダム表示 【56】
22 シンクロ録音表示 【33】
23 ディスク情報表示 【52】
24 グループ情報表示 【69】
25 トラック情報表示 【62】
26 電池残量表示 【21】
27 トラック プロテクト表示 【75】
28 動作表示 【30】
29 文字情報表示部 【62】
30 録音モード表示 【42】
31 グループ表示 【68】
32 マイディスク表示 【59】

# 周辺機器の接続について

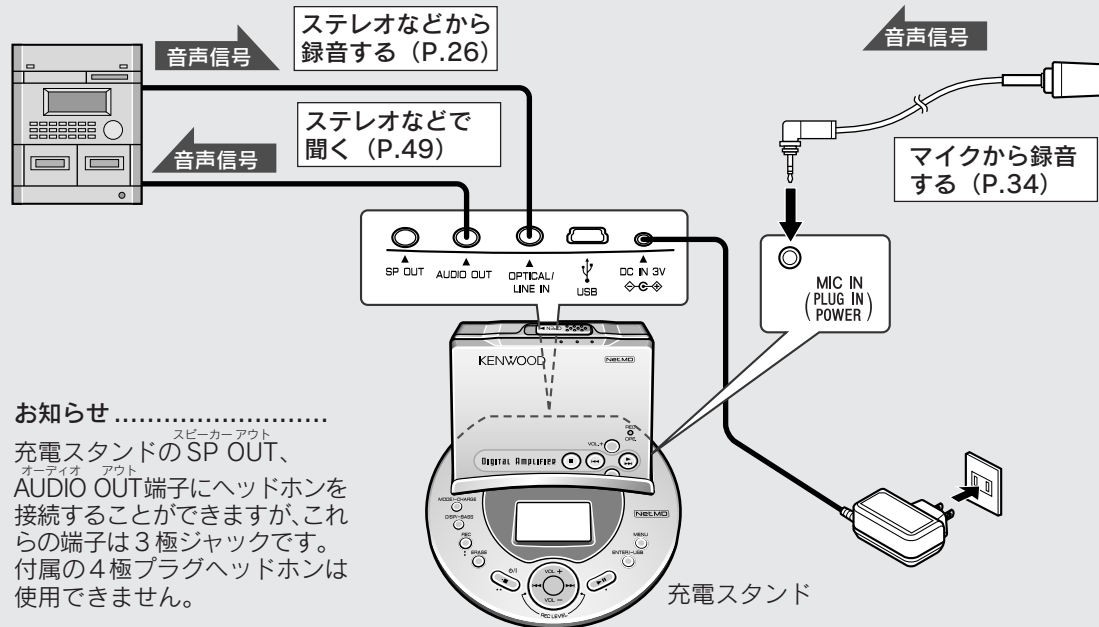
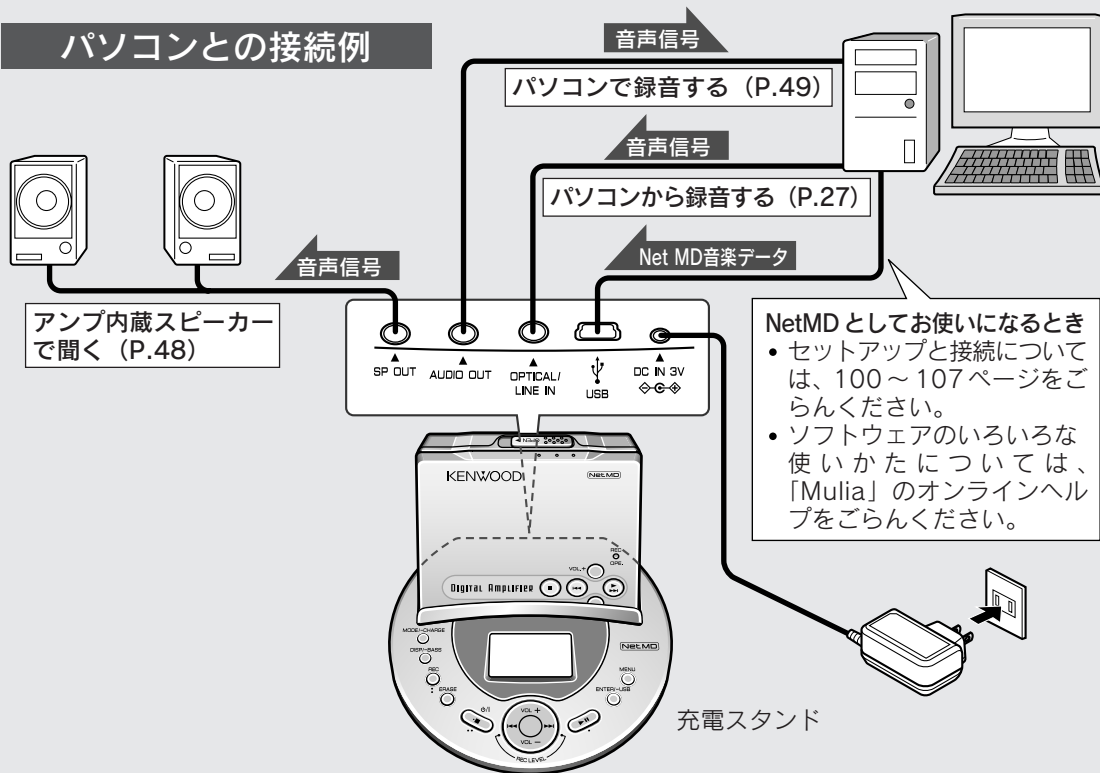
充電スタンドでいろいろな使いかたが楽しめます。
くわしい接続方法や操作方法につきましては、それぞれの該当ページをごらんください。

**お知らせ**

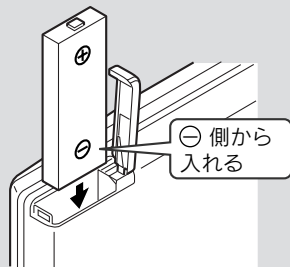
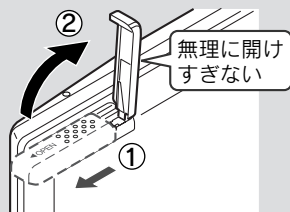
充電スタンドのSP OUT（スピーカーアウト）、AUDIO OUT（オーディオアウト）端子にヘッドホンを接続することができますが、これらの端子は３極ジャックです。
付属の４極プラグヘッドホンは使用できません。

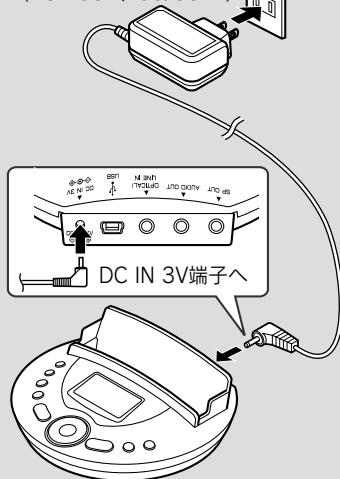
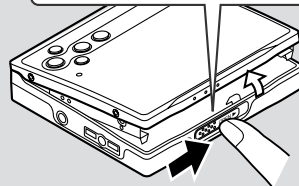
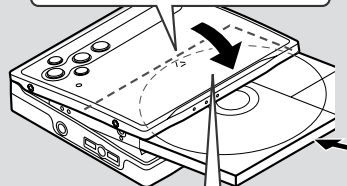
# パソコンとの接続例

**NetMDとしてお使いになるとき**

- セットアップと接続については、100～107ページをごらんください。
- ソフトウェアのいろいろな使いかたについては、「Mulia」のオンラインヘルプをごらんください。

# 充電スタンドで使う

充電スタンドで、充電・録音・再生・編集・Net MD の操作ができます。

## 1 充電池を入れる

NB-14(付属)以外の充電池は、使用しないでください。

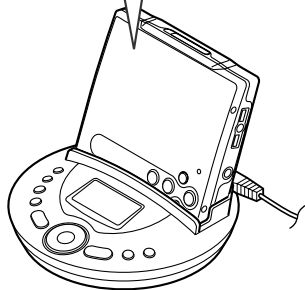
## 2 ACアダプターをつなぐ

プラグは最後まで確実に差し込んでください。
本機には付属のACアダプター「AC-30060A」(JEITA規格・極性統一プラグ付)をご使用ください。

## 3 MDを入れる

再生専用MDや誤消去防止状態にしたMDを入れたときは、再生が自動的に始まります。
(オートプレイ ☞ P.90)

## 4 本体を充電スタンドに置く

**お願い** ................................
充電スタンドに置いたあと、本体を上から確実に押さえてください。

**これで、充電スタンドの準備ができました。**

本体を充電スタンドに置くと、リモコンと本体では操作できなくなります。
充電スタンドで操作してください。

- この製品は、０℃～４０℃の場所でお使いください。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

**充電** P.20
充電池に充電することができます。

**録音** P.26、34
ステレオ機器やマイクを接続して録音することができます。

**再生** P.48
アンプ内蔵スピーカーを接続してMD を聞くことができます。

**編集** P.70
録音済みの MD を編集することができます。

**Net MD** P.100
パソコンと接続してNet MDの操作ができます。

# 充電池で使う

お買いあげ時、充電池は充電されていません。お使いになる前に、必ず充電してください。
充電池は、必ず付属の充電池または別売の充電池（NB-14）を使用してください。

## 1 充電する

電源が入った状態で本体を置いたときや、充電スタンドで操作したあと充電を始めるときは、**電源を切ったあと** MODE/–CHARGE を３秒以上押してください。

## 2 充電が完了したら、本体を充電スタンドから取り出す

充電スタンドを手で軽く押さえて、まっすぐ本体を取り出してください。

**ご注意**

充電池を持ち運ぶときは付属の充電池ケースをつけてください。ケースをつけずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の ⊕ と ⊖ がショートして危険です。

**お知らせ**

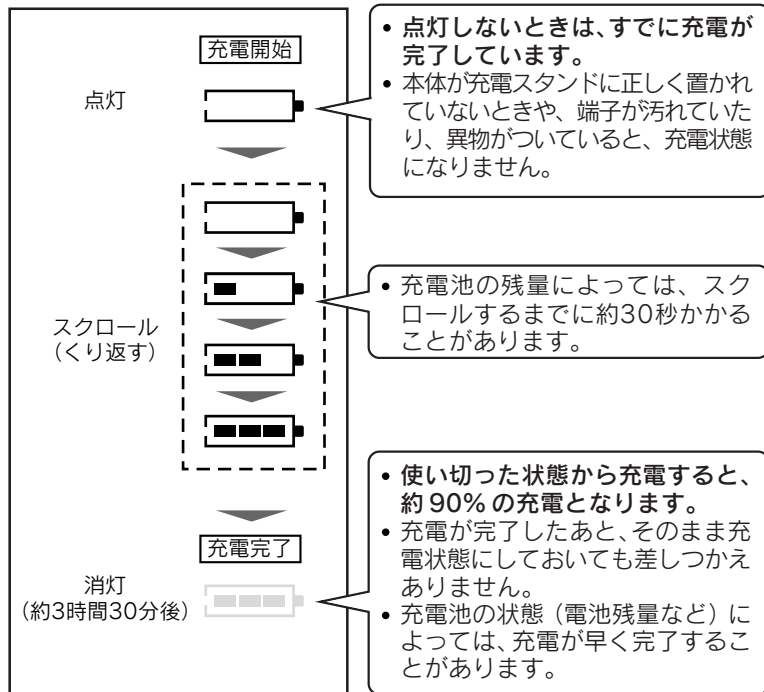
- 充電は５℃～３５℃の範囲で行ってください。
  0℃以下では、充電状態に入らないことがあります。
- 充電中や充電後、本体や充電スタンドが暖かくなることがありますが、異常ではありません。
- はじめて充電するときや、長期間使用しなかったあとでは、電池持続時間が短くなることがあります。
  通常の使用時間に戻すには、充電と再生を４～５回くり返してください。
- 充電スタンドの操作ボタン REC、▶II、■ を押すと、充電は中止されます。
- **動作中や、停止中など本体に電源が入っているときは、充電されません。**

## 充電について

充電が始まると、電池残量表示で動作状態が確認できます。

- **点灯しないときは、すでに充電が完了しています。**
- 本体が充電スタンドに正しく置かれていないときや、端子が汚れていたり、異物がついていると、充電状態になりません。

- 充電池の残量によっては、スクロールするまでに約30秒かかることがあります。

- **使い切った状態から充電すると、約90%の充電となります。**
- 充電が完了したあと、そのまま充電状態にしておいても差しつかえありません。
- 充電池の状態（電池残量など）によっては、充電が早く完了することがあります。

### 継ぎ足し充電について

本機は、ニッケル水素充電池の特性である「メモリー効果」（電圧低下により、製品本来の電池持続時間が発揮できなくなる現象）の影響を気にせず、電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電ができます。

### 交換時期について

- 充電可能回数は、約300回です。
- 充電池は消耗品のため寿命があり、使用条件や長期間の未使用などにより、電池持続時間が短くなることがあります。
- 電池持続時間が極端に短く（半分以下）なったり、充電できなくなったときは、新しい充電池と交換してください。（別売品：NB-14）

# 充電池で使う（続き）

## リサイクルご協力のお願い

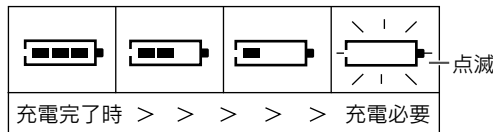
**充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。**

ニッケル水素電池のリサイクルマークです。

- 不要になった電池は貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
  - ・(+)端子と(−)端子にテープを貼る。
  - ・外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない。
  - ・分解しない。

# 電池残量を確認する



電池残量は、充電池または乾電池で動作中、リモコンに表示されます。

### 電池残量表示が点滅したら…

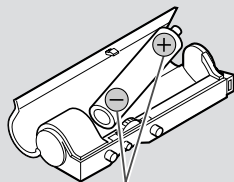
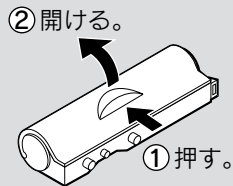
充電池を充電しなおすか、新しいアルカリ乾電池と交換してください。

### お知らせ

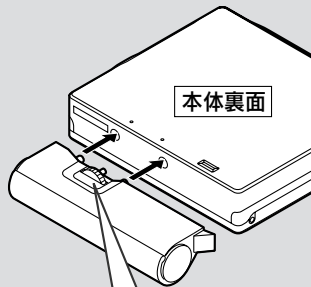
- 完全に消耗すると、"LoBATT（ロー バッテリー）" が表示されたあと、電源が切れます。
- 充電池や乾電池でお使いの場合、電源を入れたときに電池の容量を確認するために、約20秒間は電池残量表示が安定しないことがあります。
- 動作内容によって目盛が増減することがあります。
- 充電を途中で止めて充電池を使って操作を行うと、" ▬▬▬ " 表示することがあります。
  このときの表示は、フル充電していることを示すものではありません。

# 乾電池で使う

乾電池は、市販の単３形アルカリ乾電池（LR6）を使用してください。
本体に充電池を入れておくと、乾電池と充電池を併用できます。

## 1 乾電池ケースに乾電池を入れる

ケース内部の表示（⊖▭⊕）に合わせて⊕と⊖を間違えないように入れる。

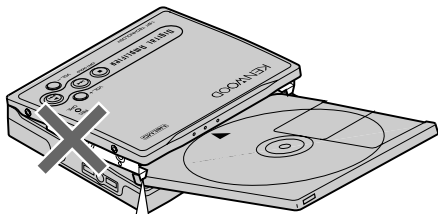
## 2 乾電池ケースを本体に取り付ける

**ご注意**

- 乾電池ケースには、充電池（ニカド電池等）を使用しないでください。
  充電池（ニカド電池等）の性能を損う場合があります。
- 乾電池ケースを本体に取り付けないで持ち運ぶときは、ケースの中に乾電池を入れないでください。
  乾電池の入ったケースをキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、ケースの⊕と⊖の端子が金属と接し、ショートして危険です。

**お知らせ**

**乾電池で使うときは、本体に充電池を入れておいてください。**
充電池を入れておくと、強い振動などで乾電池ケースと本体の接触部が瞬間的にはずれても、録音や再生が途切れることを防げます。

# MD挿入時・取出し時の注意

- MD を入れるときは、ふたを無理に開けたり、MD を無理に押し込まないでください。故障の原因となります。また、MDをホルダーの下に入れないでください。
- MDが入りにくいときや、ふたが確実に閉まらないときは、一度MDを取り出し、入れ直してください。

- **電源が入っているときは、ふたを開けないでください。MDを取り出すときは、電源を切ったあとに行ってください。**

  録音中や編集中はふたがロックされ、開けることはできません。
  無理にMD取出しつまみを動かすと、故障の原因となります。
- 本体を充電スタンドに置いた状態でふたを開けないでください。

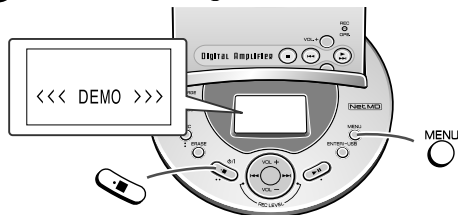
# デモ表示の設定と解除について



**充電スタンドの表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。お買いあげ時は、デモ表示は解除されています。**

## ■ デモ表示にするには

電源が切れているときに…

**MENU を押したまま ■ を 5 秒以上押す。**

デモ表示中に何れかのボタンを押すとデモ表示は中止され、通常の操作を行うことができます。電源を切ると再びデモ表示されます。

## ■ デモ表示を解除するには

デモ表示中に…

**MENU を押したまま ■ を 2 秒以上押す。**

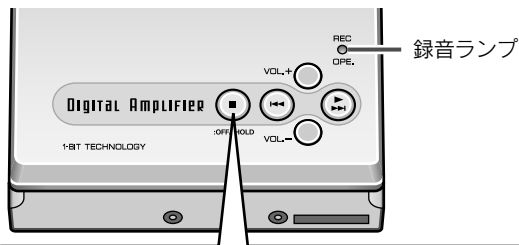
**お知らせ**

USB コードを接続しているときは、“USB Standby（スタンバイ）” と表示されることがあります。このときは、デモ表示されません。

# 誤動作防止について（HOLD〔ホールド〕設定）



**混雑した電車などで、誤って操作ボタンが押されても、現在の状態が変わらないようにすることができます。（本体とリモコンは別々に機能します。）**

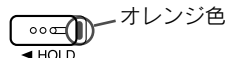
本　体

■（:OFF/−HOLD）**を２秒以上押す。**

押すたびに切り換わります。

**ホールド設定：** 録音ランプが３回点滅

**ホールド解除：** 録音ランプが１回点滅

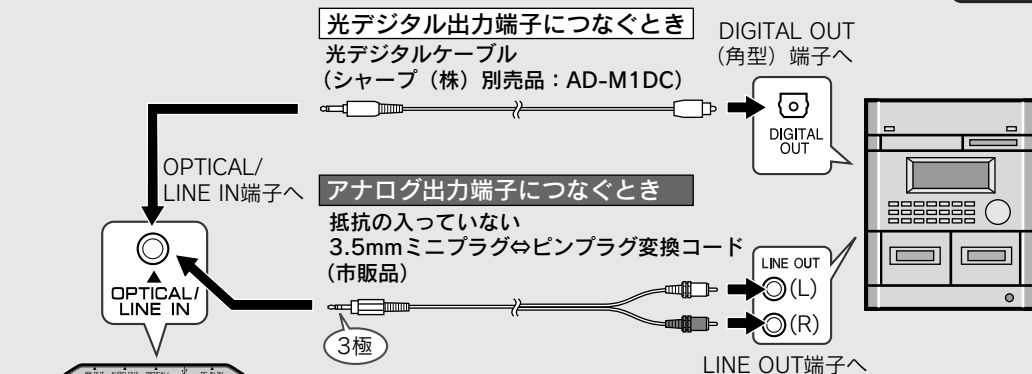
- 電源を切った状態でも電池が入っている状態であれば設定できます。
- ホールド設定しているときに操作をすると、録音ランプが２回点滅します。

リモコン

電源を切った状態でホールド設定をすれば、誤って電源が入ることなく、電池の消耗を防ぐことができます。

# ステレオ機器やパソコンなどと接続する

ステレオ機器などから録音するときは、充電スタンドに接続します。また、録音する機器によって、接続方法が異なりますのでお手持ちの機器に合わせて接続してください。
デジタル接続ケーブルとアナログ接続ケーブルは、どちらか1つを接続すれば録音できます。

## ■ステレオ機器から録音する場合

接続例 1

**お知らせ**

- ステレオ機器から録音するときは、本体のMIC IN（マイク イン）端子には何も接続しないでください。
- 本機はサンプリングレートコンバーター内蔵のため、CS/BSチューナーやDATデッキなどサンプリング周波数の違う（32kHz、48kHz）デジタル機器に接続しても、自動的に44.1kHz（本機の周波数）に変換してデジタル録音できます。
- この製品のデジタル入力には、オーディオ用（デジタルオーディオインターフェースに適合した機器）をお使いください。
- プラグは最後まで確実に差し込んでください。

## ■パソコンから録音する場合

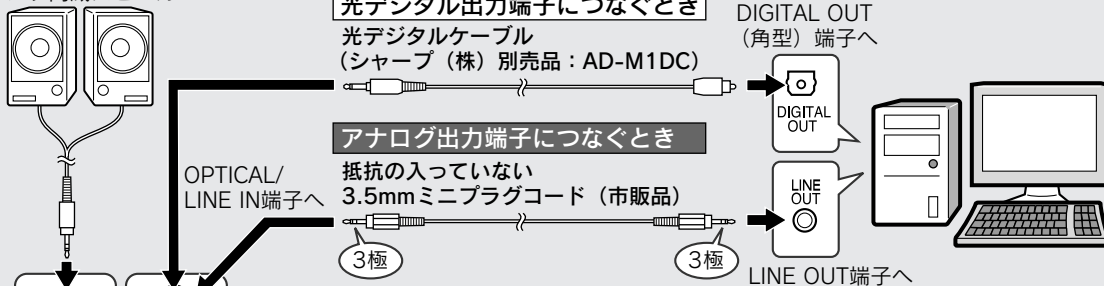
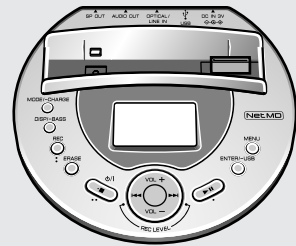
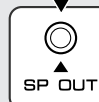
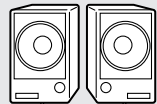
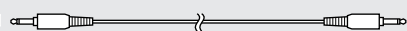
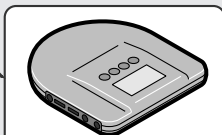
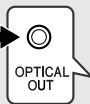
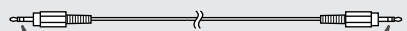
接続例 2

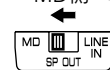
**お知らせ**

パソコンの入出力を同時につないでいるときは、パソコンによっては、ハウリングや音質劣化が起こることがあります。

アナログ接続のときは、“LINE MONI”の設定を“OFF”にしてください（☞ P.90）。

デジタル接続のときは、“OPT MONI”の設定は“ON”のままで（☞ P.90）、充電スタンドのAUDIO OUT端子と、パソコンとの接続をはずしてください。

## ■ ポータブル CD などから録音する場合

### アンプ内蔵スピーカーを接続したときは

スピーカー出力切換スイッチを“MD”にすると、MDに録音されているモニター音を充電スタンドにつないだスピーカーから聞くことができます。
（“LINE IN”の場合、アナログ接続のときの再生音は、録音レベルの変化には連動しません。また、デジタル接続では、音は聞こえません。）

**お知らせ**

“LINE MONI”（アナログ接続時）または“OPT MONI”（デジタル接続時）の設定を“ON”にすると（ ☞ P.90）、MD のヘッドホンや充電スタンドにつないだスピーカーから録音中の音声モニターを聞くことができます。

# 録音する前に

## 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

## 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。（☞P.113）

## MDの誤消去防止について

**MDに録音や編集をするときは、誤消去防止用つまみが閉じていることを確かめてください。**

**録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用つまみを開いておくことをおすすめします。**

## デジタル録音に関するご注意

デジタル入力で録音したMDを、さらに別のMDやDATなどにデジタル録音（コピー）することはできません。
これは、SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）により定められた規格です。なお、アナログ入力にはこのような制限はありません。
一部のDVDにはコピー禁止になっているものがあります。このようなディスクからデジタル録音することはできません。

CDプレーヤー
MDプレーヤー
などのデジタル機器

デジタル信号

⇩ デジタル接続

デジタル信号をデジタルで録音

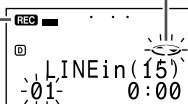
⇩ デジタル接続

**録音できません**
デジタル録音したMDを、さらにデジタル接続で別のMDに録音することはできません。

# ステレオ機器などから録音する

## ■ マニュアル録音

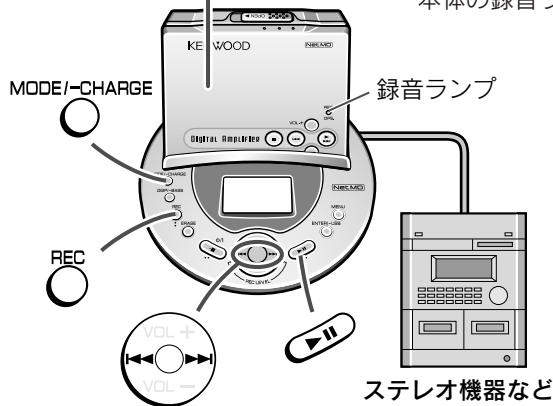
準備：
1. 録音する機器をつなぐ。
（☞P.26 ～ 28）
2. MD を入れて、充電スタンドに置く。
（☞P.18 ～ 19）

**1** REC ◯ を押す。

点滅（一時停止状態）
点灯 REC
LINEin(15)
01 0:00

電源が切れている状態で、REC ◯ を押しても、操作できます。

**2** MODE/−CHARGE ◯ を押して、録音モードを選ぶ。
（☞P.42）

| 表示 | 録音モード |
|---|---|
| 表示なし | ステレオ録音 |
| LP2 | 2倍長時間録音（ステレオ） |
| LP4 | 4倍長時間録音（ステレオ） |
| MONO | モノラル録音 |

本体の録音ランプが点滅します。

**お知らせ**
- **ヘッドホン端子につないで録音する機器では、その機器の音量によって、録音レベルが変わります。**
- ポータブルCD やMD プレーヤーの中には、充電池や乾電池で使うと光出力が出ないものがあり、これらの機器からは、デジタル録音できません。そのときは、AC 電源を使用してください。
また、音とびを防ぐ機能がついている機器では、そのスイッチを“**切**”にしておいてください。

**3** 接続した機器を再生する。

**4** (⏮◯⏭)を押して、録音レベルを調整する。

**5** 接続した機器を再生の一時停止状態にする。

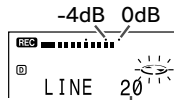
（このとき、曲の頭出しをしておく）

**6** (▶II)を押す。

本体の録音ランプが点灯します。

**7** 接続した機器を再生すると、録音が始まります。

## 録音レベルの調整について

最も大きなレベルのとき、-4dB から 0dB の間に振れるように調整します。

**アナログ接続で録音するとき**
LINE00 ～ 30 の範囲で調整できます。

**デジタル接続で録音するとき**
D.L. − 10 ～＋ 10 の範囲で調整できます。

CD から録音するときは、通常は “**D.L. 0dB**” に、CS チューナーなどから録音するときは、“**D.L. +8dB**”を目安に設定すると、レベルメーターが-4dB から 0dB の間に振れるように調整されます。

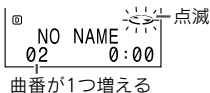
- 録音レベルを必要以上に上げないでください。音がひずむことがあります。
- 録音レベルを一度調整すると、設定内容は録音を停止しても記憶されます。（☞ P.90）
- デジタル接続で録音するときは、録音レベルを調整してもヘッドホンから聞こえる音は変化しません。レベルメーターで確認してください。

**お知らせ**……………………

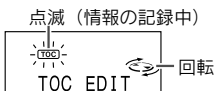
- 録音するときは、充電済みの充電池を入れておいてください。万一停電になっても、電源は自動的に充電池に切り換わります。
- 録音中に本機の音量を調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中には低音の調整はできません。

# ステレオ機器などから録音する（続き）

## 一時停止する

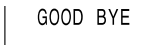
録音中に…（►II）を押す。

もう一度押すと、録音が始まります。

## 停止する

録音中に…（■）を押す。

録音や編集をすると、“TOC”が点灯します。
これは、TOCの情報が変更されたことを表しています。
**この時点では、まだ MD には記録されていません。**
録音を停止すると、TOC 情報を書き込みます。

## 電源を切る

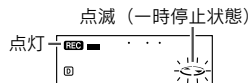
停止中に…（■）を押す。

GOOD BYE

**お知らせ**

- 停止したあとは、約２分後に電源が自動的に切れます。
- 録音を一時停止しているときは、自動的に電源は切れません。

## ■ 音声に合わせて録音を始める（シンクロ録音）

準備：
1. 録音する機器をつなぐ。（☞P.26～28）
2. **MD を入れて、本体を充電スタンドに置く。**（☞P.18～19）

**❶ REC ◯ を押す。**

**❷ 録音モードを選ぶ。（☞P.42）**

**❸ (⏮◯⏭)を押して、録音レベルを調整する。（☞P.31、操作３～５）**

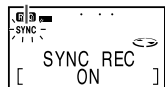
録音レベルの調整が終わったら、一度接続した機器を停止状態にします。

**❹ MENU ◯ を押す。**

メニュー選択モードになります。

「メニュー選択について」
（☞P.96）もごらんください。

**5** (⏮◯⏭)を押して
“SYNC REC”（シンクロレコーディング）を選び、
ENTER/−USB を押す。

**6** (⏮◯⏭)を押して
“ON”（オン）を選び、
ENTER/−USB を押す。

ON：シンクロ録音が設定されます。
OFF：シンクロ録音は設定されません。

**7** 接続した機器を再生すると自動的に録音が始まります。

## シンクロ録音を停止するには

録音中に… ■ **を押す。**

シンクロ録音が解除されます。

## 前と同じ設定で再度シンクロ録音するには

**REC を押し、録音の一時停止になったあと、REC を2秒以上押す。**

シンクロ録音が始まります。

### 録音の一時停止と曲番について

ステレオ機器の無音状態が3秒以上続くと自動的に録音の一時停止になります。
（録音開始後、約10秒間は一時停止しません。）
再び音声が入ると、曲番が1つ増え自動的に録音が始まります。

曲番1 ♫♩♪♪ | 曲番2 ♪♩ ♪♩ ♫ ♩ ♪ | 曲番3 ♪

3秒以上の無音状態　3秒以上の無音状態

**曲番のつく設定をしていると…**

3秒以上の無音状態でつく曲番に加えて、一定間隔での曲番もつきます。（☞P.44）
（例：5分間隔のとき）

曲番1 ♫♩♪♪ | 曲番2 ♩ | 曲番3 ♫ ♩ ♪♪ | 曲番4 ♪

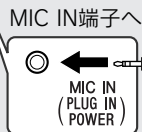
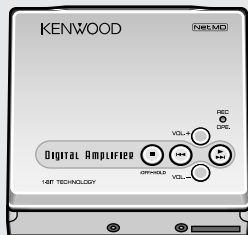
5分　5分
5分間隔でつく曲番　5分間隔でつく曲番
3秒以上の無音状態
（シンクロ録音でつく曲番）

**お知らせ**

ステレオ機器からの再生信号によっては、正確な位置で録音開始や一時停止しないことがあります。このようなときは、手動による録音を行ってください。（☞P.30～31）

# マイクと接続する

マイクから録音するときは、直接本体に接続します。

## 接続例

ステレオ フレキシブル マイクロホン
（別売品：MC-R1）

**お知らせ**

- 本体を充電スタンドに置いた状態でマイクから録音するときは、充電スタンドのOPTICAL/LINE IN端子には何も接続しないでください。雑音が録音されることがあります。
- 録音レベルを上げると、録音したときに本体の動作音が録音されることがあります。このときは、マイクの集音部と本体を離してください。また、接続プラグと集音部が一体になったマイクは、録音レベルを上げると本体の動作音が録音されることがあります。
- プラグはいつもきれいにしておいてください。汚れていると、雑音が入ることがあります。
- プラグは最後まで確実に差し込んでください。

### 接続するマイクについて

- マイクは、プラグインパワー方式に対応したものであれば、市販のステレオマイクも使用できます。
- プラグインパワー方式に対応していないマイクを接続すると、正しく動作しなかったり、故障の原因となります。

### プラグインパワー方式に対応したマイクとは

マイクには、動作用の電源を必要とするものと、必要としないものがあります。電源を必要とするマイクの中には、電池を内蔵するものと、本体から電源が供給されるものがあります。本体から電源が供給されることによって動作するマイクを、プラグインパワー方式対応のマイクと言います。

マイクからの録音は、充電スタンドで操作する方法とリモコンで操作する方法があります。

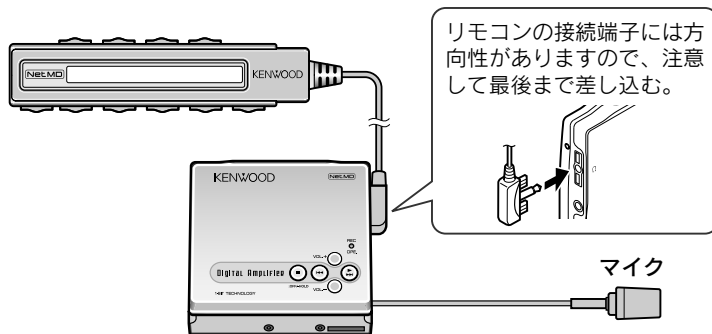
## ■屋内で録音する場合

屋内などでACアダプターが使用できる所では､本体を充電スタンドに置いて録音することをおすすめします。

**お知らせ**

**本体を充電スタンドに置いて録音するときは､リモコンでの録音操作はできません。（リモコンの動作表示も出ません。）**

## ■屋外で録音する場合

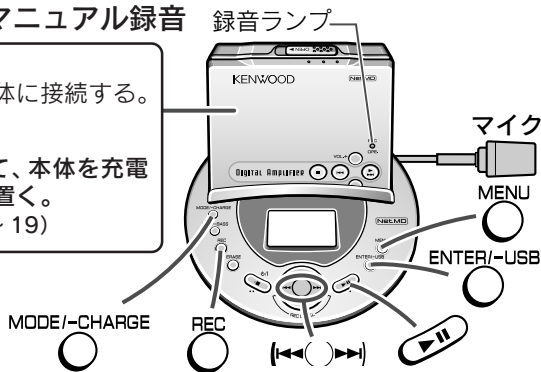
屋外などで AC アダプターが使用できない所では、リモコンをつないで録音操作することができます。

# マイクから録音する

## ■ 屋内でのマニュアル録音

準備：
1. マイクを本体に接続する。
（☞P.34）

2. MDを入れて、本体を充電スタンドに置く。
（☞P.18～19）

**1** REC ◯を押す。

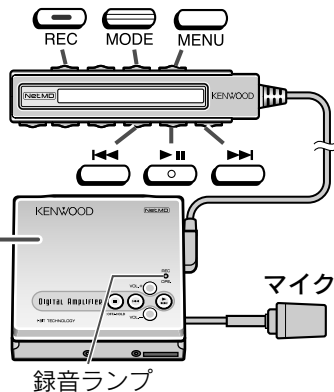
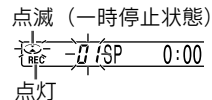
点滅（一時停止状態）
点灯
MIC(ALC−H)

本体の録音ランプが点滅します。

電源が切れている状態で、REC ◯を押しても、操作できます。

## ■ 屋外でのマニュアル録音

準備：
1. マイクとリモコンを本体に接続する。
（☞P.34～35）

2. MDを入れる。（☞P.18）

3. ホールドを設定している場合は解除する。
（☞P.25）

**1** REC を押す。

点滅（一時停止状態）
点灯
REC -01SP 0:00

本体の録音ランプが点滅します。

電源が切れている状態で、REC を押しても、操作できます。

**2** MODE/-CHARGE を押して、録音モードを選ぶ。（☞P.42）

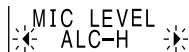
| 表示 | 録音モード |
| --- | --- |
| 表示なし | ステレオ録音 |
| LP2 | 2倍長時間録音（ステレオ） |
| LP4 | 4倍長時間録音（ステレオ） |
| MONO | モノラル録音 |

**3** MENU を押す。

MARK
OFF

メニュー選択モードになります。

**4** (⏮○⏭)を押して"MIC LEVEL"（マイク レベル）を選び、ENTER/-USB を押す。

MIC LEVEL
ALC-H

MIC LEVEL
ALC-H

続けて操作5へ

「メニュー選択について」（☞P.96）もごらんください。

**2** MODE を押して、録音モードを選ぶ。（☞P.42）

| 表示 | 録音モード |
| --- | --- |
| SP | ステレオ録音 |
| LP2 | 2倍長時間録音（ステレオ） |
| LP4 | 4倍長時間録音（ステレオ） |
| MO | モノラル録音 |

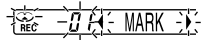
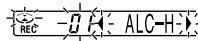
**3** MENU を押す。

REC 01 MARK

メニュー選択モードになります。

**4** ⏮または⏭を押して"MICLevel"（マイク レベル）を選び、▶II を押す。

REC 01 MICLevel

REC 01 ALC-H

続けて操作5へ

# マイクから録音する（続き）



**5** (⏮◯⏭)を押して
“ALC-H”（ハイ）、“ALC-L”（ロー）または“MANUAL”（マニュアル） を選び、
ENTER/–USBを押す。

MIC LEVEL
ALC-H

くわしくは、「録音レベルの調整について」（☞P.39）

**6** 録音したいところで
▶IIを押すと、
録音が始まります。

回転
NO NAME
01 0:05

本体の録音ランプが点灯します。

### 一時停止する

録音中に…▶IIを押す。

点滅
NO NAME
02 0:00
曲番が1つ増える

もう一度押すと、録音が始まります。

### 停止する

録音中に…■を押す。

点滅（情報の記録中）
TOC EDIT
回転

---

**5** ⏮または⏭を押して
“ALC-H”（ハイ）、“ALC-L”（ロー）または“MANUAL”（マニュアル）を選び、▶IIを押す。

REC 01 ALC-H

くわしくは、「録音レベルの調整について」（☞P.39）

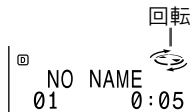
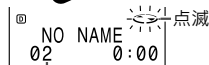
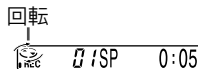
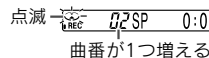
**6** 録音したいところで
▶IIを押すと、
録音が始まります。

回転
REC 01SP 0:05

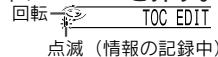
本体の録音ランプが点灯します。

### 一時停止する

録音中に…▶IIを押す。

点滅
REC 02SP 0:0
曲番が1つ増える

もう一度押すと、録音が始まります。

### 停止する

録音中に…■を押す。

回転
TOC EDIT
点滅（情報の記録中）

# 録音レベルの調整について

## ＜自動で調整をする＞

“ALC-H”や“ALC-L”にすると、マイクからの音の大きさの変化に応じて録音レベルを自動調整します。
通常は、“ALC-H” を選びます。

マイクからの音が大きすぎて、録音レベルが頻繁に0dBを超える場合は、“ALC-L” を選ぶことにより録音レベルを少し下げることができます。

レベルメータが最も大きなレベルのとき -4dB から 0dB の間に振れるほうを選択してください。

## ＜手動で調整をする＞

“MANUAL” にすると、手動で録音レベルの調整をすることができます。音源の大きさにより録音レベルを自動変化させたくないとき（特に会議や、会話など）選びます。

### 充電スタンドで操作するとき

“MANUAL” を選んだあと…

**(⏮◯⏭)を押す。**

最も大きなレベルのとき、-4dB から 0dB の間に振れるように調整します。

−4dB　0dB

MIC L 00 ～ MIC H 30 の範囲で調整できます。

- “MIC L 20” と “MIC H 21” の間で切り換わるとき、音が一瞬とぎれますが故障ではありません。

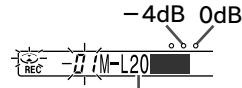
### リモコンで操作するとき

“MANUAL” を選んだあと…

**⏮ または ⏭ を押す。**

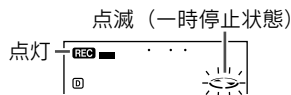
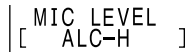
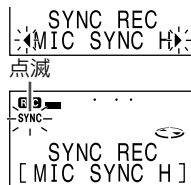
最も大きなレベルのとき、-4dB から 0dB の間に振れるように調整します。

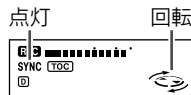
−4dB　0dB

M-L00 ～ M-H30 の範囲で調整できます。

- “M-L20” と “M-H21” の間で切り換わるとき、音が一瞬とぎれますが故障ではありません。
- 録音レベルを必要以上に上げないでください。
  音がひずむことがあります。
- 録音レベルを一度調整すると、設定内容は録音を停止しても覚えています。

# マイクから録音する（続き）

## ■ 音声に合わせて録音を始める(シンクロ録音)

準備：
1. マイクをつなぐ（☞P.34）
2. MDを入れて、本体を充電スタンドに置く。（☞P.18～19）

❽ (⏮◯⏭)を押して
シンクロ録音モードを
選び、ENTER/–USB ◯ を押す。

MIC SYNC H (High)：
–24dB をこえると録音を開始します。
（小さな音でも録音開始）
MIC SYNC L (Low)：
–12dB をこえると録音を開始します。
OFF：
シンクロ録音は設定されません。
（リモコンでは "OFF(オフ)" は選べません。）

❾ マイクから音声が入ると
自動的に録音が始まります。

## シンクロ録音を停止するには

録音中に… ■ を押す。

シンクロ録音が解除されます。

## 前と同じ設定で再度シンクロ録音するには

REC ◯ を押し、録音の一時停止になったあと、REC ◯ を2秒以上押す。

シンクロ録音が始まります。

屋外で録音するときは、リモコンで操作します。
操作❹、❺、❼、❽では ENTER/–USB ◯ のかわりに、
リモコンの ►II を押してください。

**シンクロ録音表示について**

リモコンではシンクロ録音表示で確認ができます。

シンクロ録音表示　SP 0:00

点灯：録音中
点滅：録音の一時停止中

**お知らせ**

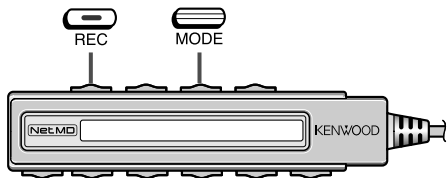
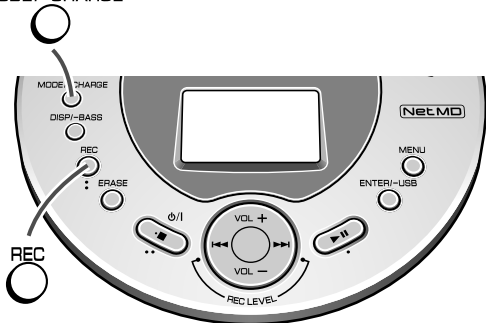
- マイクからの再生信号によっては、正確な位置で録音開始や一時停止しないことがあります。このようなときは、手動による録音を行ってください。（☞P.36～38）
- マイクシンクロ録音するとき、雑音などで録音が始まるときは、シンクロ録音モードを "MIC(マイク) SYNC(シンクロ) L"(Low(ロー))に設定してください。

## 録音の一時停止と曲番について

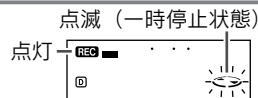
マイクからの無音状態が3秒以上続くと自動的に録音の一時停止になります。（録音開始後、約10秒間は一時停止しません。）動作内容は、ステレオなどからのシンクロ録音と同じです。（☞P.33）

## ■ 録音モードの切り換えについて

### 2倍・4倍長時間録音／モノラル録音

ステレオ録音で2倍または、4倍の長時間録音ができます。モノラル録音では、ステレオ録音（SP）の約2倍の時間、録音できます。

**1** REC を押す。

**2** MODE/−CHARGE を押して、録音モードを選ぶ。

MONO LP24
録音モード表示

押すたびに切り換わります。

80分MDに録音する場合の録音時間

| 表示 | 録音モード | 録音時間 |
|---|---|---|
| 表示なし | ステレオ録音 | 最大80分 |
| LP2 | 2倍長時間録音（ステレオ） | 最大160分 |
| LP4 | 4倍長時間録音（ステレオ） | 最大320分 |
| MONO | モノラル録音 | 最大160分 |

リモコンで操作するときは、MODEを使用します。

| 表示 | 録音モード |
|---|---|
| REC 01SP | ステレオ録音 |
| REC 01LP2 | 2倍長時間録音(ステレオ) |
| REC 01LP4 | 4倍長時間録音(ステレオ) |
| REC 01MO | モノラル録音 |

お知らせ

- **2倍・4倍長時間録音やモノラル録音をした曲は、それらに対応していない機器では再生できません。対応していない機器で再生すると、無音状態となります。（機器によっては、動作・表示の異なる場合があります。）**
- １枚のMDにステレオ録音、２倍長時間録音、４倍長時間録音、モノラル録音を混ぜて録音することができます。
- モノラル録音では入力がステレオでも、右チャンネルと左チャンネルの音がミックスされて録音されます。また、録音中ヘッドホンから聞こえる音はステレオですが、録音されている音はモノラルです。

## ４倍長時間録音（LP4）についてのご注意

４倍長時間録音（LP4）は、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音される場合があります。音質を重視する録音を行うときは、ステレオ録音（SP）または２倍長時間録音（LP2）をおすすめします。

## ATRAC（音声圧縮技術）について

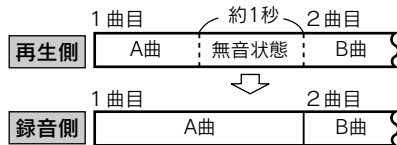
ATRAC（アトラック）（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約 1/5 に圧縮します。
聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。この機器では音楽データを約 1/10 または 1/20 に圧縮する、ATRAC3（アトラック）という圧縮方式も採用しています。この方式を用いることにより、ステレオで２倍・４倍の長時間録音を可能としています。

# 録音時のいろいろな操作（続き）

## ■ 曲番の設定を変える（アナログ録音のみ）

アナログ録音のときは、次のように曲番がつきます。

### ステレオ機器からのアナログ録音

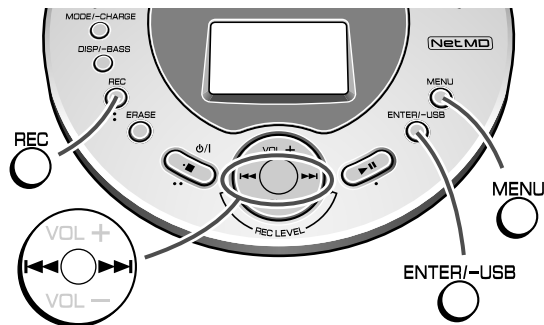
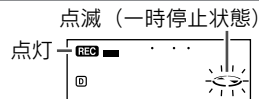
お買いあげ時は、１秒以上の無音があると、自動的に曲番がつくMARK（マーク） “LEVEL-AUTO”（レベル オート） の設定になっています。

### マイク録音

お買いあげ時は、曲番をつけずにひと続きにして録音する、MARK（マーク） “OFF”（オフ） の設定になっています。

ひと続きに録音

**設定は変えることができます…**

設定を変えると、一定間隔で曲番をつけたり、曲番をつけずにひと続きにして録音することができます。

録音時のいろいろな操作

❹ (⏮◯⏭)を押して、曲番の設定を選ぶ。

**ステレオから録音**

MARK
◀LEVEL-AUTO▶

**LEVEL-AUTO：**
1秒以上の無音があると、自動的に曲番がつきます。

TIME10min：約10分間隔
TIME 5min：約5分間隔
TIME 3min：約3分間隔
OFF：曲番がつきません。

**マイクから録音**

MARK
◀TIME 10min▶

TIME10min：約10分間隔
TIME 5min：約5分間隔
TIME 3min：約3分間隔
OFF：曲番がつきません。

設定した時間ごとに曲番がつきます。

❺ ENTER/−USB を押す。

MARK
[ LEVEL−AUTO ]

**お知らせ**
- 曲番の設定間隔は、実際の録音時間と比較して多少ずれることがあります。
- 録音中に曲番の設定を変更したときは、そのときからの設定になります。

屋外で録音するときは、リモコンで操作します。

操作❸、❺では ENTER/−USB のかわりに、リモコンの ►II を押してください。

**オートマーク録音表示について**

リモコンではオートマーク録音表示で確認ができます。

オートマーク録音表示　点灯：設定
SP 0:00　消灯：解除

## ステレオ機器からの録音

CDやMDから録音するときは、CDやMDについている曲番と同じ所に、曲番がつきます。

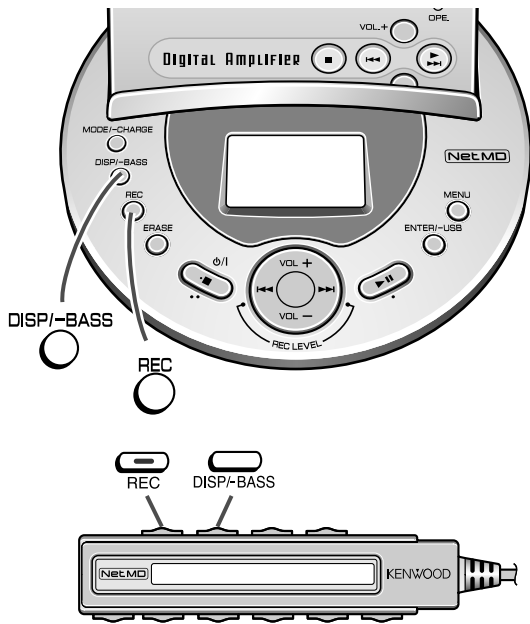
| | 1曲目 | 2曲目 | 3曲目 |
|---|---|---|---|
| 再生側 | A曲 | B曲 | C曲 |
| 録音側 | A曲 | B曲 | C曲 |

下記のような場合、正しい位置に曲番がつかないことがあります。
- 信号に雑音があるとき
- 録音時に、再生側をプログラム再生、または手動で選曲しながら再生したとき
- CS･BS放送の番組をデジタル入力で録音したとき

なお、CDの再生機器の種類によっては、デジタル入力でも曲番がつかないことがあります。

# 録音時のいろいろな操作（続き）

## ■ 録音中に自分で曲番をつける

ステレオ機器やマイクから録音中に、曲番をつけたい位置で、お好みに曲番をつけることができます。無音がなく、曲番が自動でつかないときなどに便利です。

### 充電スタンド

録音中に曲番をつけたい位置で…

REC を押す。

02　0:05
曲番が1つ増える

### リモコン

録音中に曲番をつけたい位置で…

REC を押す。

REC 02SP 0:0
曲番が1つ増える

### 曲番の制限

一定の時間内に続けて曲番をつけようとすると、"SORRY（ソーリー）"（充電スタンド）、"Sorry（ソーリー）"（リモコン）が表示され、操作を受けつけなくなります。
そのときは、しばらく待ってから操作してください。
各モードの待ち時間は下記のとおりです。

| | |
|---|---|
| ステレオ録音のとき | 40 秒以内 |
| 2 倍長時間録音のとき | 80 秒以内 |
| 4 倍長時間録音のとき | 160 秒以内 |
| モノラル録音のとき | 80 秒以内 |

## ■ 録音残り時間を確かめる

### 充電スタンド

録音の一時停止中または録音中に…

DISP/–BASS を押す。

16　-43:50

録音残り時間

もう一度押すと、もとの表示に戻ります。

### リモコン

録音の一時停止中または録音中に…

DISP/-BASS を押す。

REC　15 SP　-43:50

録音残り時間

押すたびに、録音残り時間→録音レベル→録音経過時間が表示されます。

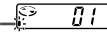
**お知らせ**……………………………………………

- 録音残り時間は、設定されている録音モードによって時間の表示が異なります。
- 停止中に録音残り時間を確認することもできます。（☞ P.62）

### TOC（Table of Contents）について

TOC(トック)とは、曲番や録音場所など、曲を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。録音や編集をすると、TOC表示が点灯します。

＜充電スタンド＞　　　＜リモコン＞

TOC表示　TOC　　　TOC表示　01

**TOC表示が点灯や点滅しているときは、次のことに注意してください。** TOCが正しく記録されずに、録音や編集した内容が消えます。

・本体に衝撃を与えない。
・ACアダプターを抜かない。
・充電池や乾電池を抜かない。

**TOCの書き込みは録音が終わったときや電源を切る操作をしたときに行われます。**

**お知らせ**……………………………………………

**ACアダプターのみを使用して録音（TOC(トック)情報が書き込まれていない状態）しているときに停電があると、そのときの録音内容は消えてしまいます。** 充電された充電池が入っていると、停電しても充電池に自動的に切り換わり、録音を完了することができます。

- TOC表示が点灯や点滅しているときは、MDは取り出せません。電源を切ってから、取り出してください。
- TOCの書き込みは、いくつかの編集作業のあと、最後にまとめて行ってもかまいません。

# ヘッドホンやスピーカーで聞くときの接続

## ■ ヘッドホンで聞くとき

Ⓛ 左用
Ⓡ 右用
ヘッドホン端子へ
4極
NetMD
KENWOOD
🎧端子へ

リモコンのプラグは、方向性がありますので、注意してください。

最後まで確実に差し込んでください。

○ ×

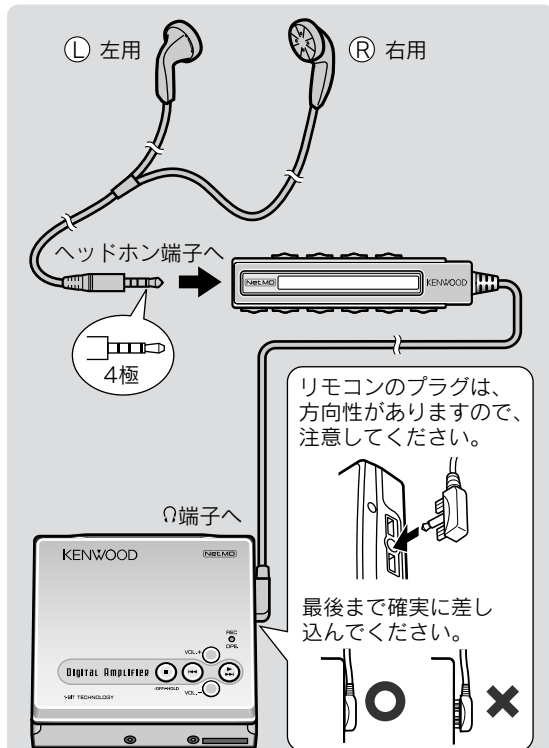
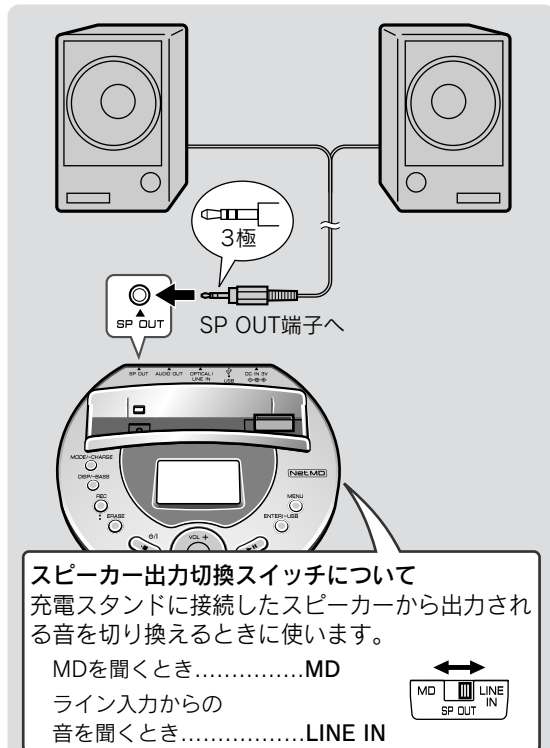
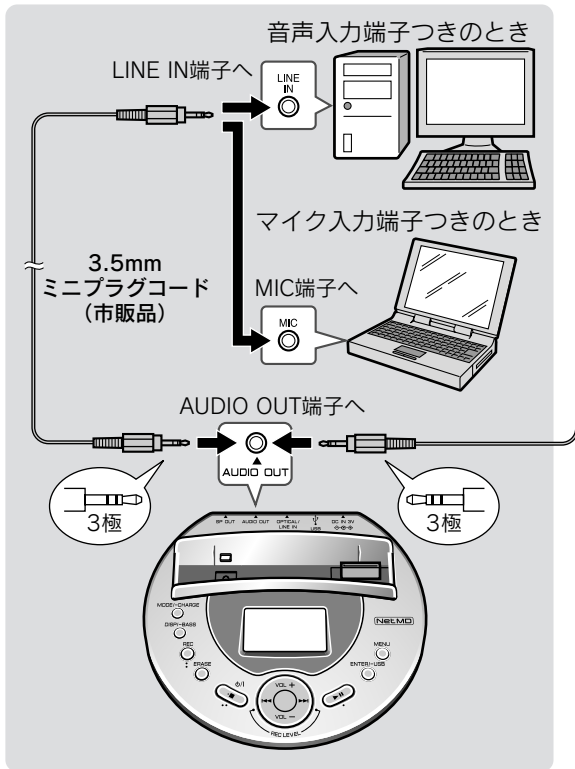
## ■ アンプ内蔵スピーカーで聞くとき

**スピーカー出力切換スイッチについて**

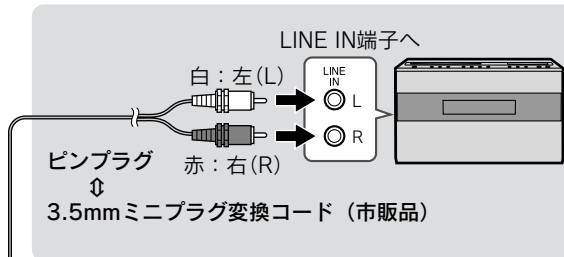
充電スタンドに接続したスピーカーから出力される音を切り換えるときに使います。

MDを聞くとき……………**MD**

ライン入力からの音を聞くとき……………**LINE IN**

MD LINE IN
SP OUT

# パソコンやステレオ機器で再生／録音するときの接続



## ■ パソコンで再生／録音するとき

## ■ ステレオ機器で再生／録音するとき

**パソコンやステレオ機器に録音するときのご注意**

- この製品のキータッチ音を消しておいてください。（☞ P.90）
  消さないとキータッチ音も録音されます。
- 録音は、アナログ録音になります。
- 文字情報は記録されません。
- 接続する機器によっては、再生音の音量レベルが低くなります。
- パソコンには、録音用ソフトウェアがインストールされている必要があります。
- パソコンでの再生／録音操作や、録音レベルの設定などについては、パソコンや録音用ソフトウェアの説明書をごらんください。
- パソコンのモノラルマイク入力端子へつないで録音される場合は、モノラル音声になります。

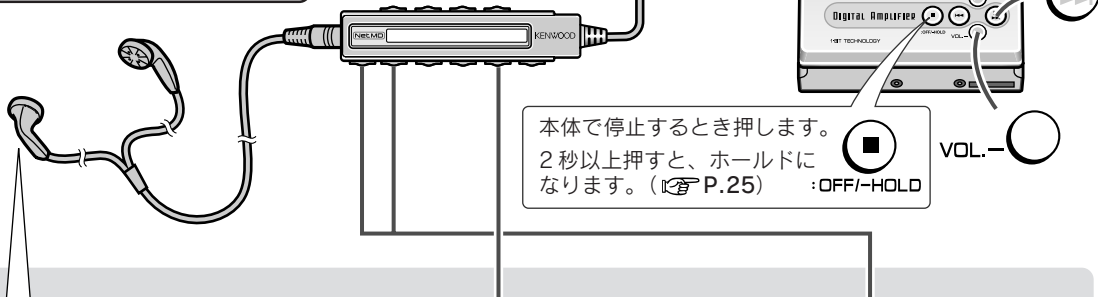
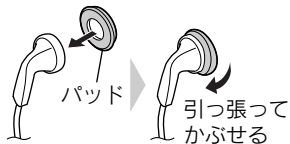
# MDを聞く

## ■ ヘッドホンで聞く

準備：
1. MDを入れる。（☞P.18）
2. ホールドを設定している場合は解除する。（☞P.25）

接続のしかたは
（☞P.48）



本体で停止するとき押します。
2秒以上押すと、ホールドになります。（☞P.25）
■：OFF/–HOLD

### ヘッドホンパッドの付けかた

**取り付け、または取りはずすときに、パッドがやぶれないように注意してください。**

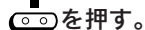
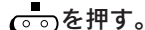
### 1 ►II を押す。

本体の ► を押しても操作できます。

01 LOVE
回転　曲番　曲名(※)

再生が始まり、最後の曲が終わると停止します。

### 2 – VOL + 押して音量を調整する。

本体の VOL.+ または VOL.– を押しても操作できます。

01 VOL15
“0”から“30”の範囲で調整

## 停止する

再生中に…

■を押す。

そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的に切れます。

## 電源を切る

停止中に…

■を押す。

## 一時停止する

再生中に…

►IIを押す。

もう一度押すと、再生が始まります。一時停止後そのままにしておくと、約5分後に停止状態になります。そのあと、約30秒後に電源が自動的に切れます。

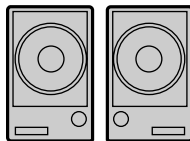
**お知らせ**

- 再生専用MDや誤消去防止状態にしたMDを入れたときは、►IIを押さなくても、再生が自動的に始まります。（オートプレイ ☞ P.90）
- **本体を充電スタンドに置くと、本体やリモコンでの操作はできなくなります。**

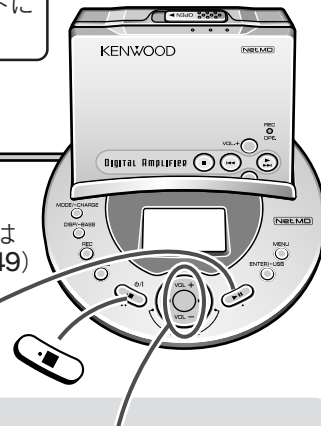
※曲名が記録されていないときは、“NO NAME”（ノー ネーム）と表示されます。

## ■ アンプ内蔵スピーカー、ステレオなどで聞く

準備：
MDを入れて、本体を充電スタンドに置く。（☞ P.18～19）

例：アンプ内蔵スピーカー

再生

接続のしかたは（☞ P.48～49）

（スピーカーの音量も調整してください。）

**1** ►IIを押す。

再生が始まり、最後の曲が終わると停止します。

**2** VOL＋ VOL－ 押して音量を調整する。

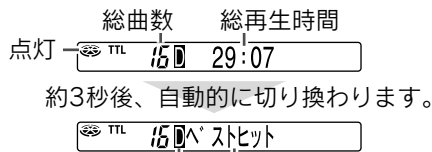
“0”から“30”の範囲で調整

# MDを聞く（続き）

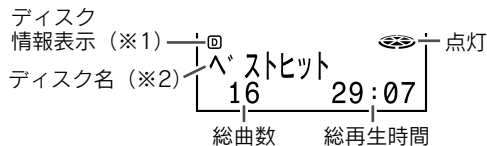
## 停止後の表示について

### <リモコン表示>

総曲数　総再生時間
点灯　16D　29:07

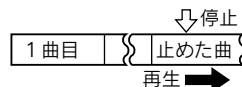
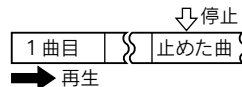
約3秒後、自動的に切り換わります。

16Dベストヒット
ディスク情報表示(※1)　ディスク名(※2)

### <充電スタンド表示>

ディスク情報表示（※1）　点灯
ディスク名（※2）
ベストヒット
16　29:07
総曲数　総再生時間

(※1) ディスク情報表示が表示中は、総曲数、ディスク名、総再生時間が表示されます。(リモコンではディスク名が半角のとき"D"、全角のとき"D"と表示されます。)

(※2) ディスク名が記録されていないときは、"NO NAME（ノーネーム）"と表示されます。
グループ録音されたMDのときは、グループ名が表示されます。（☞ P.69）

## リジューム機能について

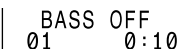
再生を停止したあと、MDを取り出さずに再び再生すると、止めた位置から再生が始まります。
ただし、MDを取り出すと、1曲目から再生が始まります。

**お知らせ**

- 充電池の入っていない本体を充電スタンドに置いて再生しているときに停電になったときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、停電復帰後、再生が自動的に始まることがあります。
- 異なる録音モードの曲が録音されていても、自動的に録音されたときの録音モード（☞ P.42）で再生されます。

## ■ 低音を調整する

低音は、再生中または停止中に調整することができます。

### リモコンでの調整

① DISP/-BASS を２秒以上押す。　　01BASS OFF

② ３秒以内に、DISP/-BASS を押す。
押すたびに切り換わります。

| BASS 1 | BASS 2 | BASS 3 | BASS OFF |
|---|---|---|---|
| 少し強調 | より強調 | さらに強調 | 強調解除 |

### 充電スタンドでの調整

① DISP/–BASS を２秒以上押す。　　BASS OFF 01 0:10

② ３秒以内に、DISP/–BASS を押す。
押すたびに切り換わります。

| BASS 1 | BASS 2 | BASS 3 | BASS OFF |
|---|---|---|---|
| 少し強調 | より強調 | さらに強調 | 強調解除 |

### 音のひずみについて

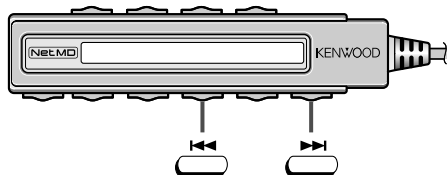
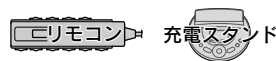
曲によっては、低音の調整を上げると音がひずむことがあります。このときは、低音の強調レベルを下げるか、音量を下げてください。
音のひずみを少なくするために、音量レベルを“23”以上に設定しているときは、低音の強調レベルが自動的に調整されます。

### 音とびについて

この製品は振動に対して、音とびしにくくなっていますが、ジョギングなど連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。

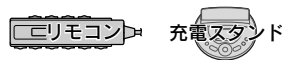
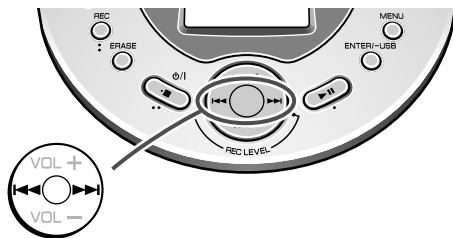
### 音のエチケット

ヘッドホンからもれる「シャカシャカ」という音は、周囲の人にとって気になるものです。
特に電車やバスの中などの密集した場所では音量を下げ、他人の迷惑にならないように注意しましょう。

■ 曲をさがす

### 曲の頭出しをするには

再生中または、停止中に…
⏮ または ⏭ を押す。

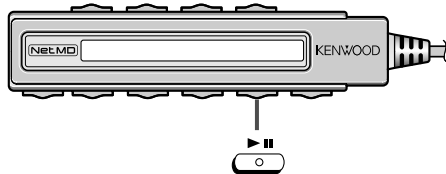
停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
本体で操作するときは、⏮または⏭を押してください。

本体を充電スタンドに置いて操作することもできます。

### 早送り・早戻しをするには

再生中に…
⏮ または ⏭ を押し続ける。

指を離すと再生に戻ります。
早送りをして、最後の曲の終わりまで行くと、一時停止します。
早戻しをして、最初の曲の頭まで行くと、そこから再生します。
本体で操作するときは、⏮または⏭を押してください。

## ■ イントロ再生をする

曲の頭を約９秒ずつ聞くことができます。

本体を充電スタンドに置いて操作することもできます。

停止中に…

**1 再生モードを「通常再生」または「全曲リピート再生」にする。**（☞ P.56）

01 intro9

**2 ►II を２秒以上押す。**

1曲目 / 2曲目

約9秒再生 / 約9秒再生

- イントロ再生が始まります。
- 本体で操作するときは、►►I を押してください。

**3 聞きたい曲がでたら、►II を押す。**

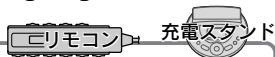
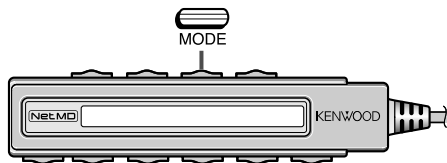
通常の再生に戻ります。

**お知らせ**

- 再生モードの設定が「通常再生」と「全曲リピート再生」以外のときは、イントロ再生できません。
- ディスクの全曲をイントロ再生すると、もとの再生に戻ります。
- イントロ再生中に、I◄◄ または ►►I を押すと、選んだ曲のイントロ再生ができます。

# いろいろな再生（続き）

## ■ ランダム再生やリピート再生をする

再生モードを切り換えることにより、いろいろな再生を楽しむことができます。

再生中に…

MODE を押す。

押すたびに切り換わります。

再生モード表示
RND

| | | |
|---|---|---|
| RND | （RND） | ランダム再生 |
| RND ⮎ | （⮎ RND） | ランダムリピート再生 |
| ⮎ | （⮎） | 全曲リピート再生 |
| 1⮎ | （1⮎） | 1 曲リピート再生 |
| MY | （MY）※ | お気に入り再生 |
| MY ⮎ | （MY ⮎）※ | お気に入りリピート再生 |
| 表示なし | | 通常再生 |

- （　）内の表示は充電スタンドの表示です。
- ※印は、お気に入り登録した MD を入れたときのみ表示します。（☞ P.58）

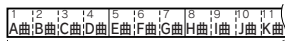
本体を充電スタンドに置いて操作することもできます。

**お知らせ**

- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、再生を始めてください。
- TOC 表示が点灯中（☞ P.47）は、変更はできません。
- それぞれのリピート再生は、再生を止めるまで続きます。切り忘れに注意してください。
- ランダム再生・ランダムリピート再生・1 曲リピート再生中は、聞いている曲をこえて早送り・早戻しはできません。
- ランダム再生・ランダムリピート再生のときは、聞いている曲以前への頭出しはできません。
- ランダム再生を停止したあと、再びランダム再生を始めると、停止したところから残りの曲を再生します。
  ただし、電源を切ったときは、停止したところから改めて全曲をランダム再生します。

**RND**（ランダム再生）

全曲を順不同に1回再生したあと、停止します。（自分で選曲はできません。）

1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲

順不同に再生

**RND ↺**（ランダムリピート再生）

ランダム再生をくり返します。

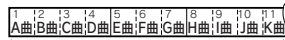
1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲

順不同に再生

停止するまでくり返す

**↺**（全曲リピート再生）

全曲をくり返し再生します。

1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲

停止するまでくり返す

**1 ↺**（1曲リピート再生）

1曲をくり返し再生します。

1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 H曲 6 I曲 7 J曲 8 K曲 9 E曲 10 F曲 11 G曲

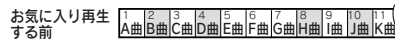
停止するまでくり返す

**MY**（お気に入り再生）

**お気に入り登録が必要です。（☞ P.58）**
お気に入り登録した曲を順番に再生したあと、停止します。

お気に入り再生する前　1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲

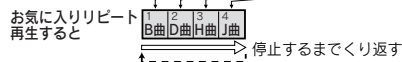
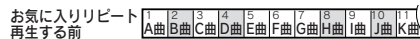
お気に入り再生すると　1 B曲 2 D曲 3 H曲 4 J曲

停止

**MY ↺**（お気に入りリピート再生）

**お気に入り登録が必要です。（☞ P.58）**
お気に入り登録した曲をくり返し再生します。

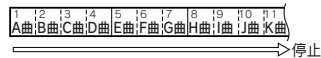
お気に入りリピート再生する前　1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲

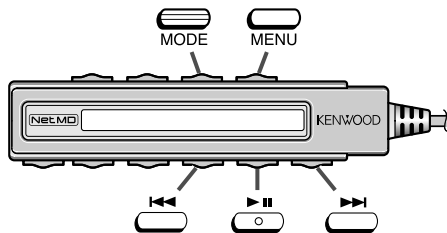
お気に入りリピート再生すると　1 B曲 2 D曲 3 H曲 4 J曲

停止するまでくり返す

**表示なし**（通常再生）

順番に再生したあと、停止します。

1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲

停止

## ■ お気に入り再生をする

お気に入りの曲だけを登録して、再生することができます。MD1 枚あたり 10 曲まで登録できます。
また、登録したMDを取り出しても曲の登録は覚えています。（最大 9 ディスク）

**お知らせ**

- 登録が 10 曲を超えると“MY full（マイ フル）”と表示され登録できません。
- 登録したMDが9枚を超えると、最も使用頻度の少ない登録情報から解除されます。(使用頻度が同じであれば最も古い登録情報が解除されます。)
- 録音、編集の操作をすると、そのMDのお気に入り登録は解除されます。
- お気に入り再生中または、イントロ再生中はお気に入り登録できません。

### 1 お気に入りの曲を登録する

再生中に気に入った曲があれば…

**►II を 2 秒以上押す。**

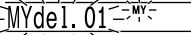
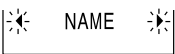
その曲がお気に入り登録されます。次に気に入った曲があれば、同じ操作で登録してください。(最大10曲)

### 2 お気に入り登録した曲を再生する

リモコン　充電スタンド

再生中に…

❶ **MODE をくり返し押す。**

MY ↩

“**MY**”（お気に入り再生）または “**MY ↩**”（お気に入りリピート再生）を表示させる

❷ **⏮ または ⏭ を押して、登録した曲を選ぶ。**

お気に入り再生モードになっていないときに、登録した曲を選ぶと、“**MY**” が3回点滅して知らせます。

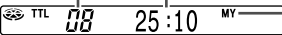
お気に入り登録した MD を入れたときは、“MY-entry（マイエントリー）”(リモコン)、“MY-entryDISC（マイ エントリー ディスク）”(充電スタンド)が表示されます。また、再生専用 MD や誤消去防止状態になっていたときは、自動的にお気に入り再生モードになります。

## お気に入り登録を1曲ずつ解除する　リモコン

① MODE をくり返し押し“MY（マイ）”を選ぶ。

MY

② ⏮ または ⏭ を押して、登録を解除したい曲を選ぶ。

③ 選んだ曲の再生中に…
⏯ を2秒以上押す。　MYdel.01 MY
選んだ曲の登録が解除されます。

## MD内のお気に入り登録曲全てを解除する　リモコン

① お気に入り登録したMDを入れて、
停止中に…MENU を押す。　NAME
メニュー選択モードになります。

② (⏮◯⏭)を押して“SETUP（セット アップ）”を選び、　SETUP
ENTER/-USB を押す。　SETUP BEEP

③ (⏮◯⏭)を押して“MY DELETE（マイ デリート）”を選び、　SETUP MY DELETE
ENTER/-USB を押す。　MY DELETE OK ?

④ ENTER/-USB を押す。　MY DELETE [ COMPLETE ]
お気に入り登録が解除されます。

## 停止後の表示について

### <リモコン表示>

お気に入り登録の総曲数　お気に入り登録の総再生時間

TTL 08 25:10 MY　マイディスク表示

約3秒後、自動的に切り換わります。

TTL 08 NoNAME MY

### <充電スタンド表示>

マイディスク表示

NO NAME
08 25:10

お気に入り登録の総曲数　お気に入り登録の総再生時間

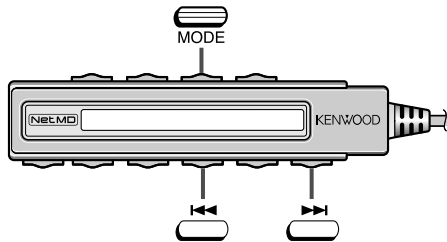
リモコンで操作するときは、ENTER/-USB のかわりに ⏯ を押してください。

**お知らせ**

- お気に入り登録していない曲を再生中に、お気に入り再生モードに変更したときは、その曲が終わったあと、お気に入り再生になります。
- お気に入り再生モードでは、登録曲内での頭出し、早送り、早戻しになります。

# いろいろな再生（続き）

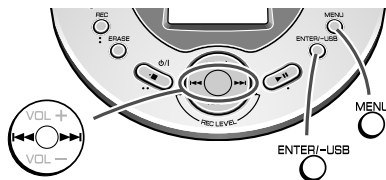
## ■ 再生スピードの調整をする

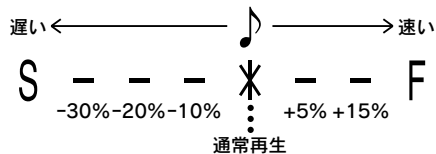
再生スピードを速くしたり、遅くすることができます。

本体を充電スタンドに置いて操作することもできます。

リモコンで操作するとき

再生中に…

❶  を２秒以上押す。

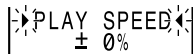
S---♪--F

10 秒以内に…

❷ ⏮ または ⏭ を押す。
♪を移動させて、スピードの調整をします。

❸ MODE を押す。
設定が終了します。

## 充電スタンドで操作するとき

再生中に…

**1** MENU を押す。

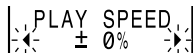
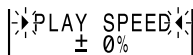
```
PLAY SPEED
   ± 0%
```

メニュー選択モードになります。

**2** ENTER/–USB を押す。

```
PLAY SPEED
   ± 0%
```

```
PLAY SPEED
   ± 0%
```

**3** (⏮◯⏭)を押して再生スピードを選ぶ。

```
PLAY SPEED
   + 5%
```

| – 30% | – 20% | – 10% |
|---|---|---|
| さらに遅く | より遅く | 少し遅く |

| ± 0% | + 5% | + 15% |
|---|---|---|
| 通常再生 | 少し速く | より速く |

**4** ENTER/–USB を押す。

```
PLAY SPEED
[  + 5%  ]
```

設定が終了します。

## 通常再生に戻すには

**リモコン：**

操作❷で“♪”を“⁎”の位置に移動させる。

**充電スタンド：**

操作❸で“± 0%”を選ぶ。

**お知らせ**

- 停止中に操作したときは、設定が終了したあと再生を始めてください。
- 再生スピードを通常再生以外に設定して、時間表示に切り換えると、“s”が点滅します。
- 再生スピードの設定は、録音操作やディスクを交換すると、通常再生となります。

# いろいろな再生（続き）

## ■ 表示を切り換える

### 総再生時間・録音残り時間の確認をする リモコン

停止中に…

DISP/-BASS を押す。

押すたびに切り換わります。

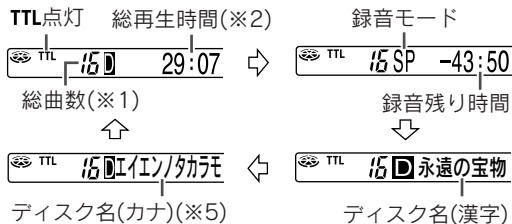
### 各曲の再生時間・曲名を確認する リモコン

① 停止中に…

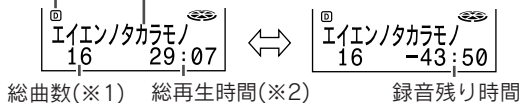
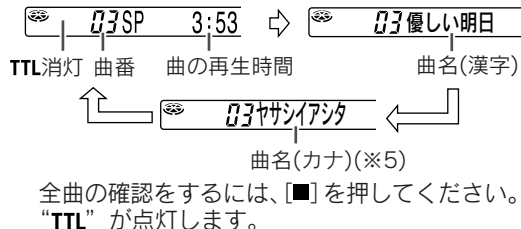
⏮ または ⏭ を押して、曲を選ぶ。

② DISP/-BASS を押す。

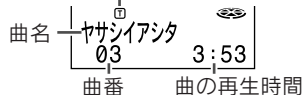
押すたびに切り換わります。

全曲の確認をするには、[■] を押してください。
“TTL” が点灯します。

充電スタンド

停止中に…

DISP/–BASS を押す。

押すたびに切り換わります。

停止中に…

(⏮◯⏭)を押して、曲を選ぶ。

全曲の確認をするには、[■] を押してください。
“ D ” または “ G ” が点灯します。

## 再生経過時間・再生残り時間を確認する　リモコン

充電スタンド

再生中や一時停止中に…

DISP/-BASS **を押す。**

押すたびに切り換わります。

ヤサシイアシタ 03 0:05 — 曲名(※6)

曲番　曲の再生経過時間

ヤサシイアシタ 03 -3:48

曲の再生残り時間

ディスク名(※7) エイエンノタカラモノ 03 -43:50 総再生残り時間

(※1〜4)グループ再生またはお気に入り再生のときは、表示が異なります。

| | グループ再生 | お気に入り再生 |
|---|---|---|
| ※1 | グループ内の総曲数 | お気に入り登録曲の総曲数 |
| ※2 | グループ内の総再生時間 | お気に入り登録曲の総再生時間 |
| ※3 | グループ名 | ディスク名 |
| ※4 | G 点灯 | D 点灯 |

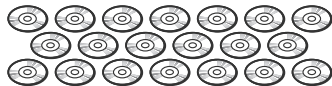
グループ再生とお気に入り再生が同時に設定されているときは、　　　印の表示になります。

(※5) オートキャラクター機能の設定が解除されているときのみ表示されます。
(※6) 曲名が記録されていないときは、“NO NAME(ノーネーム)”と表示されたあとキャラクターが表示されます。
(※7) グループ再生のとき、グループ名が表示されます。 ディスク名が記録されていないときは、“NO NAME(ノーネーム)”と表示されたあとキャラクターが表示されます。

**お知らせ**

- ディスク名、グループ名または曲名に漢字とカナの両方が記録されているとき、漢字が優先的に表示されます。(オートキャラクター☞ P.92)
  解除すると、両方を表示することができます。
- 経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- 録音残り時間は設定されている録音モードによって時間の表示が異なります。
- 再生専用 MD では、録音残り時間は表示されません。
- この製品は、MDの標準規格に従ったカタカナ文字の表示が可能になっています。他の機器でMDを再生した場合は、カタカナ表示にならないことがあります。

# グループ録音･再生について

## ■ グループ録音について

### グループ録音・再生を使えば…

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。

### グループモードを設定して録音すると

グループごとに曲番が1から始まります。

| グループ1 | | | | グループ2 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 A曲 | 2 B曲 | 3 C曲 | 4 D曲 | 1 E曲 | 2 F曲 | 3 G曲 |

### グループモードを解除して録音すると

連続した曲番になります。

| ディスク名 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 A曲 | 2 B曲 | 3 C曲 | 4 D曲 | 5 E曲 | 6 F曲 | 7 G曲 |

## ■ グループ再生について

グループ録音されたMDを使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

### グループ録音例：

### グループモードを設定して再生すると

グループごとに曲番が1から始まります。
グループを選んで再生することができます。

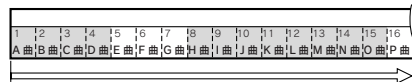
グループ1 | ノングループ | グループ2 | グループ3 | ノングループ
A曲 B曲 C曲 D曲 | E曲 F曲 G曲 | H曲 I曲 J曲 K曲 | L曲 M曲 N曲 O曲 | P曲

グループ1 | グループ2 | グループ3 | ノングループ
A曲 B曲 C曲 D曲 | H曲 I曲 J曲 K曲 | L曲 M曲 N曲 O曲 | E曲 F曲 G曲 P曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

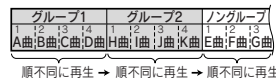
### グループモードを解除して再生すると

連続した曲番になります。

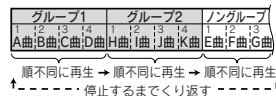
1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲 12 L曲 13 M曲 14 N曲 15 O曲 16 P曲

グループモードでランダム再生やリピート再生をすると、次のように動作します。

**RND**（ランダム再生）

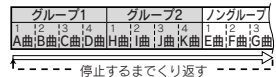
グループ内で順不同に再生し、全曲再生後、停止します。

順不同に再生 → 順不同に再生 → 順不同に再生

**RND** ⮌（ランダムリピート再生）

グループ内で順不同に再生し、全グループを順にくり返します。

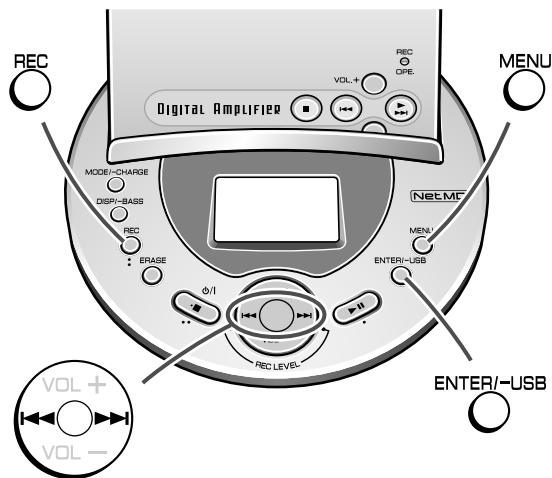
順不同に再生 → 順不同に再生 → 順不同に再生
停止するまでくり返す

⮌（全曲リピート再生）

全曲をくり返し再生します。

停止するまでくり返す

**1**⮌（1グループリピート再生）

選んだグループをくり返し再生します。

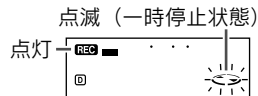
停止するまでくり返す

ランダム再生を停止したあと、再びランダム再生を始めると、停止したところから残りの曲を再生します。ただし、電源を切ったときは、停止したところから改めて全曲をランダム再生します。

# グループに分けて録音する

屋外でマイクから録音するときは、リモコンで操作します。

操作 ❹、❺ では ENTER/−USB を押すかわりに、リモコンの ►II を押してください。

準備：

1. 録音する機器または、マイクをつなぐ。（☞P.26～28、P.34）
2. MDを入れて、本体を充電スタンドに置く。（☞P.18～19）
   リモコンで操作するときは、リモコンを本体に接続する。（☞P.35）

❶ REC を押す。

❷ 録音モードの確認をする（☞P.42）

❸ MENU を押す。

SYNC REC
OFF

メニューの選択モードになります。

❹ (◄◄ ○ ►►)を押して
“GrSELECT”（グループセレクト）を選び、
ENTER/−USB を押す。

GrSELECT
Non GROUP

**5** (|◀◀◯▶▶|) **を押して**
**録音するグループを選び、**
**ENTER/−USB ◯ を押す。**

```
  GrSELECT
◀NEW GROUP ▶

  GrSELECT
[ NEW GROUP ]
```

グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。グループ録音の設定を解除するときは"Non GROUP"（ノン グループ）を選んでください。

| NEW GROUP | 新しいグループにするとき |
|---|---|
| GR01<br>GR02<br>GR03<br>⋮ | すでにあるグループに追加するとき（グループ名が記録されていると、"**GR01**" などのかわりに、グループ名が表示されます。） |
| Non GROUP | グループにしないとき |

リモコンでは、"**NEW-Gr**" か "**Non-Gr**" のみ選択できます。

**6 録音操作をする。**

操作 4 で設定したグループに録音されます。グループを変更するときは録音を停止して、操作１からやり直してください。

**ステレオ機器などからの録音**

マニュアル録音 （☞ **P.31** 操作３～7）
シンクロ録音 （☞ **P.32～33** 操作３～7）

**マイクからの録音**

マニュアル録音 （☞ **P.37～38** 操作３～6）
シンクロ録音 （☞ **P.40～41** 操作３～9）

お知らせ........................................

- **グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。**
- **グループ録音すると、録音されていたグループでない曲（ノングループの曲）は、グループの後に移動され、曲番が変更されます。**
- グループ録音したＭＤを、グループ機能に対応していない機器で再生すると、ディスク名が正しく表示されません。また、グループ名は表示されません。（例）0;BEST//1-10;…
- グループ数が99を超えると "**GROUP FULL**"（グループ フル）と表示され、新たなグループを作ることはできません。

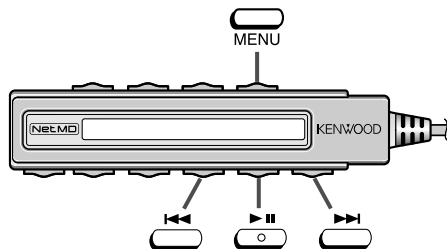
  ただし、グループ数が98以下でも "**TOC FULL**"（トック フル）と表示され、グループ録音できないことがあります。
- "**? Gr Form**"（グループ フォーム）と表示されたときは「こんな表示が出たら」をごらんのうえ、操作をやり直してください。（☞ **P.111**）

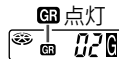
# グループ録音したMDを聞く

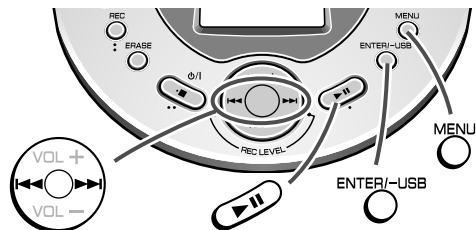
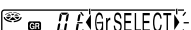
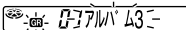
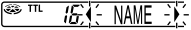
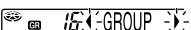
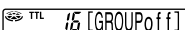


リモコン 充電スタンド

グループ録音したMDを使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

本体を充電スタンドに置いて操作することもできます。

❶ **グループ録音した MD を入れる。**
自動的にグループモードになります。

GR 点灯
02G

充電スタンドで操作したときは、" GR " が点灯します。

❷ **►II を押す。**
本体で操作するときは、►を押してください。

**お知らせ**

再生モードがお気に入り再生モード、お気に入りリピート再生モードになっていると、グループモードになっていても、グループ再生できません。
お気に入り再生やお気に入りリピート再生が優先されます。(お気に入り再生 ☞ P.58)

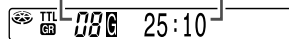
## 聞きたいグループを選ぶには リモコン 充電スタンド

① 停止中または再生中に、
MENU を押す。
　01 ALARM

② ⏮ または ⏭ を押して、
“GrSELECT”(グループセレクト)を選び、
►❚❚ を押す。
　01 GrSELECT
　01 GrSEL ON

③ ►❚❚ を押す。
　01 [GrSEL ON]

GRが点滅します。

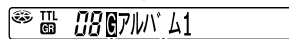
④ 5秒以内に、⏮ または ⏭ を押して、 グループを選ぶ。
　03 アルバム3

## グループモードを解除するには リモコン 充電スタンド

① 停止中に、MENU を押す。
　16 NAME

② ⏮ または ⏭ を押して、
“SETUP”(セットアップ) を選び、►❚❚ を押す。
　16 SETUP
　16 BEEP

③ ⏮ または ⏭ を押して、
“GROUP”(グループ) を選び、►❚❚ を押す。
　16 GROUP
　16 GROUPon

④ ⏮ または ⏭ を押して、
“GROUPoff”(グループ オフ) を選び、
►❚❚ を押す。
　16 GROUPoff
　16 [GROUPoff]

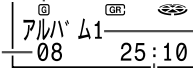
充電スタンドに置いて操作するときは、►❚❚ のかわりに ENTER/−USB を押してください。

## 停止後の表示について

### ＜リモコン表示＞

グループ内の総曲数　グループ内の総再生時間

TTL GR 08G 25:10

約3秒後、自動的に切り換わります。

TTL GR 08G アルバム1

グループ情報表示(※1)　グループ名(※2)

### ＜充電スタンド表示＞

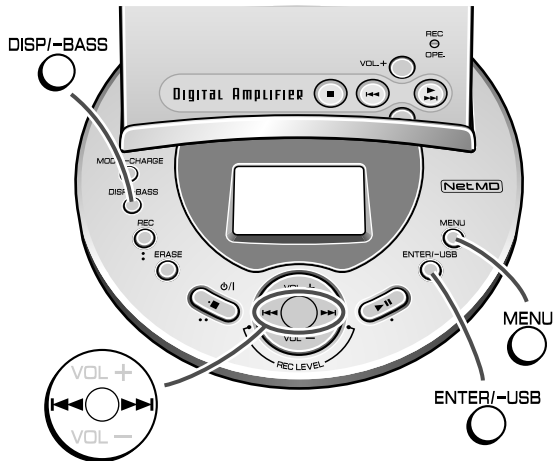
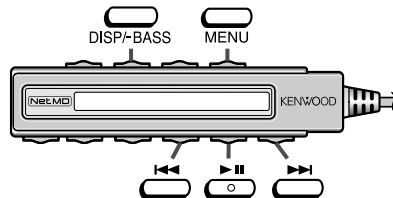
グループ情報表示(※1)

グループ内の総曲数　G GR アルバム1 08 25:10　グループ名(※2)　グループ内の総再生時間

(※ 1) グループ情報表示が表示中は、グループ内の総曲数、グループ名、グループ内の総再生時間が表示されます。(リモコンではグループ名が半角のとき “ G ”、全角のとき “ G ” と表示されます。)

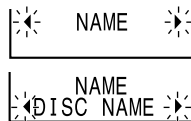
(※ 2) グループ名が記録されていないときは、“Gr※※”(リモコン)、“GR※※”(充電スタンド)と表示されます。
(※※はグループ番号)
グループ録音されていない曲は、“Non-Gr”(ノン グループ)(リモコン)、“Non GROUP”(ノン グループ)(充電スタンド)と表示されます。

# 録音したMDにタイトルをつける

再生専用MDや誤消去防止状態(☞ P.29)のMDを編集することはできません。

リモコンで操作することもできます。

## ディスク名をつける(ディスクネーム)

**1** 録音したMDを入れる。グループモード設定している場合は解除する。(☞P.69)

**2** MENUを押す。

メニュー選択モードになります。

EDIT

**3** (⏮◯⏭)を押して"NAME(ネーム)"を選び、ENTER/–USBを押す。

NAME

NAME
DISC NAME

**4** (⏮◯⏭)を押して"DISC NAME(ディスクネーム)"を選び、ENTER/–USBを押す。

NAME
DISC NAME

アイウエオカキクケコ

文字の入力状態になります。リモコンでは、"D-NAME(ディスクネーム)"と表示されます。

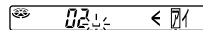
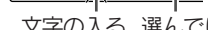
文字の入る位置(カーソル)

**5** DISP/−BASS を押して
**文字の種類を選ぶ。**

押すたびに、カタカナ→アルファベット（大文字）→アルファベット（小文字）→数字・記号と切り換わります。

**6** (⏮◯⏭)を押して
**入れたい文字を選び、**
ENTER/−USB **を押す。**

操作５～６をくり返し、続きの文字を入力します。

**7** 文字の入力が終わったら、
ENTER/−USB **を２秒以上押す。**

COMPLETE

ディスク名が登録されます。

**お知らせ**

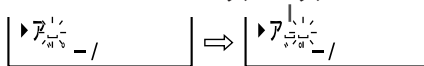
- リモコンで操作するときは ENTER/−USB のかわりに ▶II を押してください。
- リモコンで操作するときの文字入力表示は次のように表示されます。
  02 ア イ
  文字の入る位置　選んでいる文字
- 本機からの漢字入力はできません。

## 入力できる文字

| |
|---|
| **カタカナ**<br>アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト<br>ナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨ<br>ラリルレロ ワヲンァィゥェォャュョッ゛゜ ー／ ⬚ |
| **アルファベット（大文字）**<br>ＡＢＣＤＥＦＧＨＩＪＫＬＭＮＯＰＱＲＳＴＵ<br>ＶＷＸＹＺ．，／⬚ |
| **アルファベット（小文字）**<br>ａｂｃｄｅｆｇｈｉｊｋｌｍｎｏｐｑｒｓｔｕ<br>ｖｗｘｙｚ．，／⬚ |
| **数字・記号**<br>１２３４５６７８９０！” ＃＄％＆’（）＊<br>＋，－．／：；＜＝＞？＠＿｀⬚ |

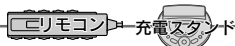
⬚ はスペースです

## スペース（空白）を入れるとき

文字の種類からスペースを選んで入力することもできますが、［+］を押すと、カーソルが右に移動して、その部分がスペースになります。

## 濁音や半濁音を入れるとき

濁音や半濁音つきの文字（「ベ」や「パ」など）は、はじめに文字を入れたあと、次の文字として濁音（゛）や半濁音（゜）を入れます。

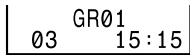
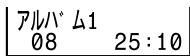
# 録音したMDにタイトルをつける（続き）

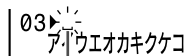
## グループ名をつける（グループネーム）

**1** グループ録音したMDを入れる。

**2** MENUを押す。
メニュー選択モードになります。

**3** (◀◀ ▶▶)を押して“GrSELECT（グループ セレクト）”を選び、ENTER/–USBを押す。

**4** ENTER/–USBを押す。
GRが点滅します。

**5** 5秒以内に、(◀◀ ▶▶)を押して名前をつけたいグループを選ぶ。

**6** GRが点灯になったら、MENUを押す。
メニュー選択モードになります。

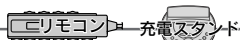
**7** (◀◀ ▶▶)を押して“NAME（ネーム）”を選び、ENTER/–USBを押す。

**8** “GROUP NAME（グループ ネーム）”が表示したら、ENTER/–USBを押す。
文字の入力状態になります。
リモコンでは、“GrNAME（グループ ネーム）”と表示されます。
文字の入る位置（カーソル）

**9** 文字を入力（☞P.71 操作5～6）して、ENTER/–USBを2秒以上押す。
グループ名が登録されます。

**お知らせ**
リモコンで操作するときはENTER/–USBのかわりに▶IIを押してください。

# 曲名をつける（トラックネーム）

**1** 停止中、または一時停止中に…
**(⏮◯⏭)を押して曲名をつける曲を選ぶ。**

**2** MENU ◯ **を押す。**
メニュー選択モードになります。

**3** **(⏮◯⏭)を押して"NAME"（ネーム）を選び、ENTER/–USB ◯ を押す。**

**4** **(⏮◯⏭)を押して"TRACK NAME"（トラック ネーム）を選び、ENTER/–USB ◯ を押す。**
文字の入力状態になります。
リモコンでは、"TrNAME"（トラック ネーム）と表示されます。
文字の入る位置（カーソル）

**5** **文字を入力**
（☞ P.71 操作5～6）して、
ENTER/–USB ◯ **を2秒以上押す。**
曲名が登録されます。

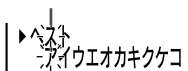
## タイトルをつけるときのお知らせ

- 1枚のディスクには、ディスク名を1つ、グループ名を最大99グループ分、曲名を最大255曲分つけることができます。ディスク名、グループ名、曲名には、それぞれ最大40文字入れられ、合計約1,700文字入れられます。
- 名前に" / "を連続してつけることはできません。
- この製品でグループ録音したMDに、他の機器でディスク名をつけないでください。正しく動かなくなることがあります。
- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正しく表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正しく表示されないことがあります。
- ディスク名、グループ名または曲名で入力した文字が40文字を超えると"**NAME FULL**"（ネーム フル）と表示されます。
- Net MDや他の機器で40文字以上入れたディスク名、グループ名または曲名を変更するとき"**NAME CUT**"（ネーム カット）が表示されます。
文字を削除し、新しい文字を入れてください。
- 名前の先頭に"**LP:**"を入力すると、"**LP:**"が表示されないことがあります。
- リモコンで操作するときは ENTER/–USB ◯ のかわりに ▶II を押してください。

## 文字を追加するとき　例)「ヘスト」→「ベスト」

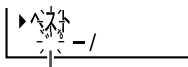
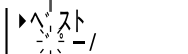
① **文字の入力状態にする。**
ディスク名を修正するとき ☞ P.70 操作1～4
グループ名を修正するとき ☞ P.72 操作1～8
曲名を修正するとき ☞ P.73 操作1～4

② **VOL－ または VOL＋ を押して、追加したい位置を選ぶ。**

追加したい位置
▶ヘスト
アイウエオカキクケコ

③ **追加する文字を選ぶ。**
（☞ P.71 操作5～6）

▶ヘスト
゛－/
追加したい文字
⇩
追加
▶ベスト
゛－/

④ **ENTER/－USB を2秒以上押す。**

COMPLETE

## 文字を削除するとき　例)「BESUT」→「BEST」

① **文字の入力状態にする。**
ディスク名を修正するとき ☞ P.70 操作1～4
グループ名を修正するとき ☞ P.72 操作1～8
曲名を修正するとき ☞ P.73 操作1～4

② **VOL－ または VOL＋ を押して、削除したい文字を選ぶ。**

削除したい文字
▶BESUT
ABCDEFGHIJ

③ **MODE/－CHARGE を押す。**

▶BEST
ABCDEFGHIJ

④ **ENTER/－USB を2秒以上押す。**

COMPLETE

## 文字を変更するとき

変更したい文字を削除したあと、新しい文字を追加してください。

**お知らせ**

- リモコンで操作するときは ENTER/－USB のかわりに ▶II を押してください。
- リモコンで操作するときの表示は次のように表示されます。

追加したい位置や
削除したい文字

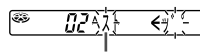
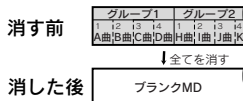
# 曲を消す

## すべての曲を消す（オールイレース）

消す前
グループ1 | グループ2
1 A曲 | 2 B曲 | 3 C曲 | 4 D曲 | 1 H曲 | 2 I曲 | 3 J曲 | 4 K

↓全てを消す

消した後
ブランクMD

充電スタンド

**1** 停止中に…
ERASE を２秒以上押す。

ALL ERASE
OK ?
（確認表示です）

操作を中止するには、■を押してください。

**2** ENTER/−USB を押す。
すべての曲が消えます。

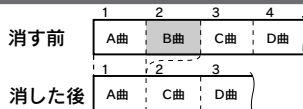
COMPLETE

**ご注意**
**曲を消すと、もとには戻りません。**
**消してもよいか、よく確かめてから操作してください。**

**お知らせ**
- Net MDでチェックアウトした曲が含まれるディスクをオールイレースしようとすると“Protect ??”（プロテクト）と表示されます。そのまま ENTER/−USB を押すとオールイレースされ、チェックアウトした曲の権利も消えます。
- メニューからすべての曲を消すこともできます。そのときは、リモコンでも操作ができます。
“ALL ERASE”（オール イレース）（充電スタンド）または、
“A-ERASE”（オール イレース）（リモコン）を選んで消してください。

## 1曲を消す（トラックイレース）

消す前
1 A曲 | 2 B曲 | 3 C曲 | 4 D曲

消した後
1 A曲 | 2 C曲 | 3 D曲

充電スタンド

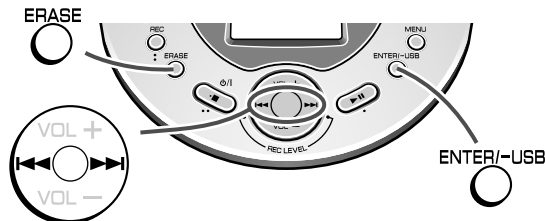
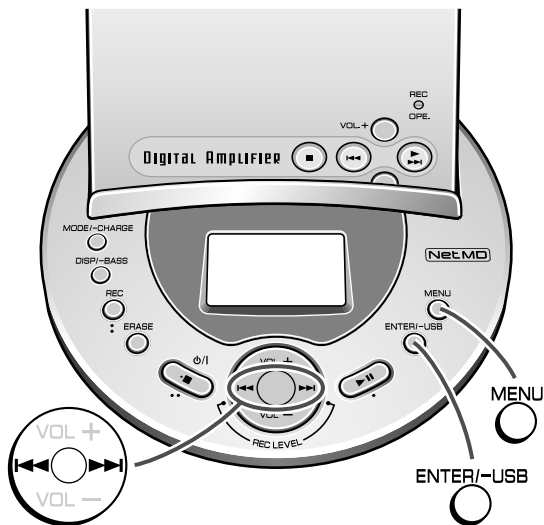
**1** 停止中に…
(◀◀ ○ ▶▶)を押して消したい曲を選び、
ERASE を押す。

TRACK ERASE
02 OK ?
（確認表示です）

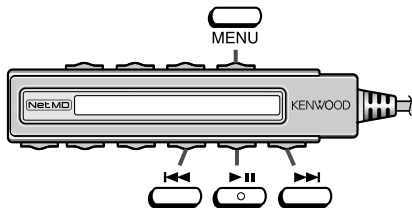
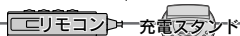
操作を中止するには、■を押してください。

**2** ENTER/−USB を押す。
選んだ曲が消えます。

COMPLETE

**お知らせ**
- Net MDでチェックアウトした曲（充電スタンドに🔒が点灯）は、トラックイレースできません。
- リモコンで操作するときは、メニューから“Tr. ERASE”（トラック イレース）を選んで消してください。

# 曲を編集する

リモコンで操作することもできます。

## 2曲を1つにつなぐ（コンバイン）

リモコン　充電スタンド

**1** 停止中に…

**(⏮◯⏭)を押して、つなぐ後ろの曲を選ぶ。**

**2** MENU ◯ **を押す。**

メニュー選択モードになります。

NAME

**3** **(⏮◯⏭)を押して**

**“EDIT”（エディット）を選び、**

**ENTER/–USB ◯ を押す。**

EDIT

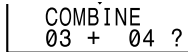
EDIT
MOVE

**4** **(⏮◯⏭)を押して**

**“COMBINE”（コンバイン）を選び、**

**ENTER/–USB ◯ を押す。**

EDIT
COMBINE

COMBINE
03 + 04 ?

（確認表示です）

**5** ENTER/–USB ◯ **を押す。**

曲がつながり、つながった曲の頭で停止になります。

COMPLETE

## つなぐ曲に曲名がついているとき

曲名は、前の曲名がつきます。ただし、前の曲に曲名がついていないときは、うしろの曲名がつきます。

### こんなときは、つなげられないことがあります

- デジタル入力で録音した曲と、アナログ入力で録音した曲。
- 短い曲（ステレオ録音：12秒、モノラル録音・2倍長時間録音：24秒、4倍長時間録音：48秒）はつながらないことがあります。
- 録音モード（ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音、モノラル録音）の異なる曲。

## 離れた2つの曲をつなぐとき

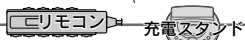
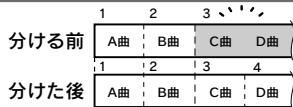
「ムーブ」（☞ P.79）を使って2つの曲を連続させたあと、つないでください。

グループにしている曲はグループ内の曲しかつなぐことができません。別のグループの曲とつなぐときは「グループチェンジ」（☞ P.82）を使って曲を移動させたあとつないでください。

**お知らせ**……………………………………………

- Net MDでチェックアウトした曲（充電スタンドに🔒が点灯）とのコンバインはできません。
- リモコンで操作するときはENTER/−USBのかわりに▶IIを押してください。

# 曲を編集する（続き）

## 1曲を2つに分ける（デバイド）

分ける前 1 A曲 2 B曲 3 C曲 D曲
分けた後 1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲

リモコン 充電スタンド

**1** 再生中に…
**曲を分けたいところで ▶II を押して、再生の一時停止状態にする。**

**2** MENU **を押す。**
メニュー選択モードになります。

NAME

**3** (◀◀ ▶▶) **を押して**
**“EDIT”（エディット）を選び、**
ENTER/−USB **を押す。**

EDIT

EDIT CONBINE

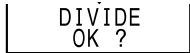
**4** (◀◀ ▶▶) **を押して**
**“DIVIDE”（デバイド）を選び、**
ENTER/−USB **を押す。**

EDIT DIVIDE

DIVIDE OK ?

（確認表示です）

**5** ENTER/−USB **を押す。**

COMPLETE

曲が分けられ、うしろの曲の頭で一時停止になります。

### 分ける曲に曲名がついているとき

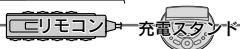
曲を分けると、両方の曲に同じ曲名がつきます。
ただし、“TOC（トック） FULL（フル）”状態では、うしろの曲に曲名がつかないことがあります。

### 分けられる曲数について

1枚のMDで最大255曲まで曲を分けることができます。
ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。（☞ P.112）

**お知らせ**……………………………………

- Net MDでチェックアウトした曲（充電スタンドに🔒が点灯）のデバイドはできません。
- リモコンで操作するときは ENTER/−USB のかわりに ▶II を押してください。

## 曲を移動する（ムーブ）

**1** 停止中に…

(⏮◯⏭)を押して、移動する曲を選ぶ。

**2** MENU ◯ を押す。

メニュー選択モードになります。

NAME

**3** (⏮◯⏭)を押して

“EDIT（エディット）” を選び、

ENTER/–USB ◯ を押す。

EDIT

EDIT
CONBINE

**4** (⏮◯⏭)を押して

“MOVE（ムーブ）” を選び、

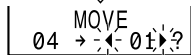
ENTER/–USB ◯ を押す。

EDIT
MOVE

MOVE
04 → 01 ?

**5** (⏮◯⏭)を押して

移動先を選ぶ。

MOVE
04 → 02 ?

移動先の曲番
（確認表示です）

**6** ENTER/–USB ◯ を押す。

曲が移動し、その曲の頭で停止になります。

COMPLETE

### 別のグループに移動するとき

グループ録音している曲は、グループ内での移動しかできません。別のグループに移動するには「グループチェンジ」（☞ P.82）を使って曲を移動してください。

**お知らせ** ................................................

- 移動したい曲の一時停止中に、移動することもできます。
- リモコンで操作するときは ENTER/–USB ◯ のかわりに ►II を押してください。

# 曲を編集する（続き）

## 他の MD からタイトルをスタンプする（ネームスタンプ）

### スタンプする前に

次のような、同じ曲を録音したMDが2枚あるときは、1枚目のMD（マスターMD）の文字情報（ディスク名、グループ名、曲名）をもう1枚のMD（スタンプ用MD）に、スタンプすることができます。

**1. マスター MD とは**

曲および文字情報の入った録音用MD。

再生専用 MD からは文字情報をスタンプすることはできません。

**2. スタンプ用 MD とは**

マスター MD と同じ曲が同じ順番で入ったMD。（曲のみ）

マスター MD とスタンプ用 MD の総曲数が一致していることを確かめてください。

## タイトルを記憶する

ネームスタンプの操作は、途中MDを出し入れするため、本体を充電スタンドから取りはずしてリモコンで操作します。充電スタンドでは操作できません。

**1 マスター MD を入れる。**

マスター MD とスタンプ用 MD の区別をつけておいてください。

**2** 停止中に…

**MENU を押す。**

メニュー選択モードになります。

TTL 16 NAME

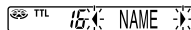
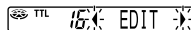
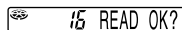
**3 ⏮ または ⏭ を押して“EDIT（エディット）”を選び、⏯ を押す。**

TTL 16 EDIT

TTL 16 A-ERASE

**4 ⏮ または ⏭ を押して“N-STAMP（ネーム スタンプ）”を選び、⏯ を押す。**

TTL 16 N-STAMP

16 READ OK?

（情報を読み込んでよいかの確認表示です）

**5** ►II を押す。

Reading!

（情報を読み込んでいます。）

⇩

CHANGE MD

**6** “CHANGE MD”（チェンジ）と表示されたらマスター MD を取り出す。

INSERT MD

マスター MD を取り出すとき、電源を切らないでください。操作が中止されます。

**お知らせ**

- グループ録音されていないMDから、グループ録音されているMDにスタンプすると、ディスク名、曲名はつきますが、グループ分けはなくなります。
- グループ録音されているMDから、グループ録音されていないMDにスタンプすると、自動的にグループ分けされます。

## 記憶したタイトルをスタンプする

**7** スタンプ用 MD を入れる。

TOC READ

⇩

（情報を書き込んでよいかの確認表示です）

WRITE OK?

**8** ►II を押す。

Writing!

情報の記録が終わり、停止状態になります。

マスター MD とスタンプ用 MD の総曲数（トラック数）が一致していないときは、次のように表示され、電源が切れます。

（このようなときは、編集操作で総曲数を一致させてください。）

Can'tE

# グループを編集する

## 曲を別のグループに移動する（グループチェンジ）

移動する前

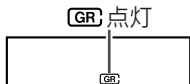
| グループ1 | | | | ノングループ | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 4 |
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | E曲 | F曲 | G曲 | H曲 | I曲 | J曲 | K曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | P曲 |

移動した後

| グループ1 | | | | | ノングループ | | | グループ2 | | | グループ3 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 4 | 4 |
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | I曲 | E曲 | F曲 | G曲 | H曲 | J曲 | K曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | P曲 |

充電スタンド

**1 グループ録音したMDを入れる。**

GR 点灯

**2** 停止中に…

**(|◀◀ ○ ▶▶|)を押して、移動したい曲を選ぶ。**

**3 MENU ○ を押す。**

EDIT

メニュー選択モードになります。

**4 (|◀◀ ○ ▶▶|)を押して“GROUP EDIT”（グループ エディット）を選び、ENTER/–USB ○ を押す。**

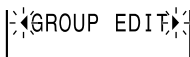
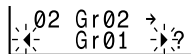
GROUP EDIT

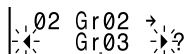
GROUP EDIT
RESERVE

充電スタンドで操作してください。

**5 (|◀◀ ○ ▶▶|)を押して“CHANGE”（チェンジ）を選び、ENTER/–USB ○ を押す。**

GROUP EDIT
CHANGE

02 Gr02 →
Gr01 ?

**6 (|◀◀ ○ ▶▶|)を押して移動先のグループを選ぶ。**

02 Gr02 →
Gr03 ?

移動先のグループ（確認表示です）

**7 ENTER/–USB ○ を押す。**

COMPLETE

曲が移動し、その曲の頭で停止になります。

**お知らせ**

- グループ内のすべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。
- ノングループの曲も、同じ操作でグループに移動できます。
- 移動したい曲の一時停止中に、移動することもできます。

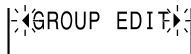
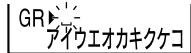
## 録音する前にグループを作成する（グループリザーブ）

グループ1 | グループ2
1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲
曲はあとから録音

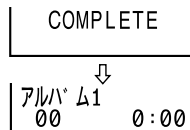
充電スタンド

**1** MDを入れる。

**2** MENU を押す。
メニュー選択モードになります。
EDIT

**3** (⏮◯⏭)を押して“GROUP EDIT（グループ エディット）”を選び、ENTER/–USB を押す。
GROUP EDIT
GROUP EDIT CHANGE

**4** (⏮◯⏭)を押して“RESERVE（リザーブ）”を選び、ENTER/–USB を押す。
GROUP EDIT RESERVE
GR▶ アイウエオカキクケコ
文字の入力状態になります。

充電スタンドで操作してください。

**5** グループ名を入力する。
（☞ P.71 操作5～6）
名前を入力しないとグループを作成することはできません。

**6** ENTER/–USB を2秒以上押す。
COMPLETE
⇩
ｱﾙﾊﾞﾑ1
00 0:00
作成したグループが表示されます。

### 作成したグループに録音するには

「グループに分けて録音する」（☞ P.66）をごらんください。

**お知らせ**

グループリザーブしても曲が録音されていないと、再生されません。（グループ名も表示されません。）グループを確認したいときは、「聞きたいグループを選ぶには」（☞ P.69）をごらんください。

# グループを編集する（続き）

## グループを先頭に移動する（グループトップムーブ）

移動する前

| グループ1 | | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | ノングループ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | H曲 | I曲 | J曲 | K曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | E曲 | F曲 | G曲 | P曲 |

移動した後

| グループ1 | | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | ノングループ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| H曲 | I曲 | J曲 | K曲 | A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | E曲 | F曲 | G曲 | P曲 |

充電スタンド

**1** グループ録音したMDを入れる。

GR 点灯

**2** MENU ◯ を押す。
メニュー選択モードになります。

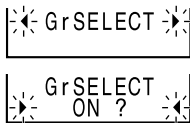
EDIT

**3** (⏮◯⏭)を押して“GrSELECT（グループ セレクト）”を選び、ENTER/–USB ◯ を押す。

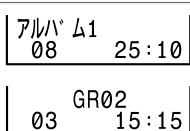
GrSELECT

GrSELECT ON ?

**4** ENTER/–USB ◯ を押す。
GR が点滅します。

G GR GrSELECT [ ON ? ]

**5** 5秒以内に、(⏮◯⏭)を押して移動したいグループを選ぶ。

アルバム1 08 25:10

GR02 03 15:15

充電スタンドで操作してください。

**6** GR が点灯になったら MENU ◯ を押す。
メニュー選択モードになります。

G GR GrSELECT

**7** (⏮◯⏭)を押して“GROUP EDIT（グループ エディット）”を選び、ENTER/–USB ◯ を押す。

GROUP EDIT

GROUP EDIT RESERVE

**8** (⏮◯⏭)を押して“TOP MOVE（トップ ムーブ）”を選び、ENTER/–USB ◯ を押す。

GROUP EDIT TOP MOVE

Gr TOP MOVE Gr02→Gr01 ?
（確認表示です）

**9** ENTER/–USB ◯ を押す。
グループがMDの先頭に移動します。

COMPLETE

### お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブすることはできません。

## ノングループの曲をグループの最後に移動する（グループアレンジ）

移動する前

| グループ1 | | | | ノングループ | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 A曲 | 2 B曲 | 3 C曲 | 4 D曲 | 1 E曲 | 2 F曲 | 3 G曲 | 1 H曲 | 2 I曲 | 3 J曲 | 4 K曲 | 1 L曲 | 2 M曲 | 3 N曲 | 4 O曲 | 4 P曲 |

移動した後

| グループ1 | | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | ノングループ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 A曲 | 2 B曲 | 3 C曲 | 4 D曲 | 1 H曲 | 2 I曲 | 3 J曲 | 4 K曲 | 1 L曲 | 2 M曲 | 3 N曲 | 4 O曲 | 1 E曲 | 2 F曲 | 3 G曲 | 4 P曲 |

**1** グループ録音した MD を入れる。

**2** 停止中に…

MENU を押す。

メニュー選択モードになります。

**3** (⏮◯⏭)を押して

“GROUP EDIT（グループ エディット）”を選び、

ENTER/–USB を押す。

GROUP EDIT

GROUP EDIT
RESERVE

充電スタンドで操作してください。

**4** (⏮◯⏭)を押して

“ARRANGE（アレンジ）”を選び、

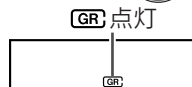
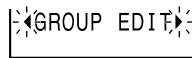
ENTER/–USB を押す。

GROUP EDIT
ARRANGE

GrARRANGE
OK ?

（確認表示です）

**5** ENTER/–USB を押す。

COMPLETE

ノングループの曲が最後に移動します。

**ご注意 ……………………………………………………**

**グループアレンジをすると、ノングループの曲はすべて後に移動されるため、元の曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。**

**移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。**

# グループを編集する（続き）

## グループ内の曲をまとめて消す（グループイレース）

消す前

| グループ1 | | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | ノングループ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | H曲 | I曲 | J曲 | K曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | E曲 | F曲 | G曲 | P曲 |

消した後

| グループ1 | | | | グループ2 | | | | ノングループ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | E曲 | F曲 | G曲 | P曲 |

充電スタンド

充電スタンドで操作してください。

**1** グループ録音した MD を入れる。

GR 点灯

**2** 停止中に…
MENU を押す。
メニュー選択モードになります。

EDIT

**3** (⏮◯⏭)を押して
“GrSELECT”（グループ セレクト）を選び、
ENTER/–USB を押す。

GrSELECT

GrSELECT
ON ?

**4** ENTER/–USB を押す。
GR が点滅します。

G GR
GrSELECT
[ ON ? ]

**5** 5 秒以内に、(⏮◯⏭)を押して消したいグループを選ぶ。

アルバム1
08 25:10

GR02
03 15:15

**6** GR が点灯になったら
MENU を押す。
メニュー選択モードになります。

G GR
GrSELECT

**7** (⏮◯⏭)を押して
“GROUP EDIT”（グループ エディット）を選び、
ENTER/–USB を押す。

GROUP EDIT

GROUP EDIT
RESERVE

**8** (⏮◯⏭)を押して
“Gr&TrERASE”（イレース）を選び、
ENTER/–USB を押す。

GROUP EDIT
Gr&TrERASE

Gr&TrERASE
Gr02 OK ?

（確認表示です）

**9** ENTER/–USB を押す。
選んだグループが消えます。

COMPLETE

**ご注意**

**グループを消すと、もとには戻りません。**
**消してもよいか、よく確かめてから操作してください。**

**お知らせ**

- グループを消すと、そのグループとグループ名は消えます。
- Net MD でチェックアウトした曲（充電スタンドに🔒が点灯）が含まれるグループは、グループイレースできません。

# グループ情報を消す
## （グループキャンセル）

**キャンセルする前**

| グループ1 | | | | グループ2 | | | | グループ3 | | | | ノングループ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | H曲 | I曲 | J曲 | K曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | E曲 | F曲 | G曲 | P曲 |

↓

**キャンセルした後**

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A曲 | B曲 | C曲 | D曲 | H曲 | I曲 | J曲 | K曲 | L曲 | M曲 | N曲 | O曲 | E曲 | F曲 | G曲 | P曲 |

充電スタンド

**1** グループ録音した MD を入れる。

**2** 停止中に…
MENU ◯ を押す。

メニュー選択モードになります。

**3** （⏮◯⏭）を押して
“GROUP EDIT（グループ エディット）”を選び、
ENTER/–USB ◯ を押す。

GROUP EDIT
RESERVE

充電スタンドで操作してください。

**4** （⏮◯⏭）を押して
“CANCEL（キャンセル）”を選び、
ENTER/–USB ◯ を押す。

GrCANCEL
OK ?

（確認表示です）

**5** ENTER/–USB ◯ を押す。

COMPLETE

グループ情報が消去されます。

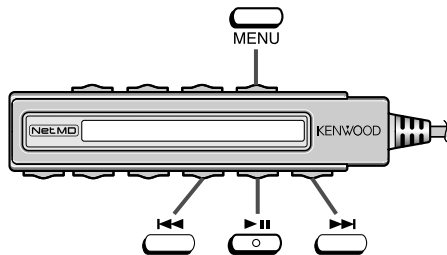
**ご注意** ……………………………………………

**グループキャンセルすると全てのグループ情報が消去されます。**
**消してもよいか、よく確かめてから操作してください。**

# アラームを設定する



リモコン

屋外に持ち歩いて聞いているときなど、時間（1～99分）を設定しておくと、ヘッドホンからアラーム音でお知らせします。

リモコンで操作してください。
本体を充電スタンドに置くと、アラーム設定は解除されます。

再生中または停止中に…

1. MENUを押す。
   メニュー選択モードになります。
2. ⏮または⏭を押して“ALARM（アラーム）”を選び、⏯を押す。
3. ⏮または⏭を押して“ALARMon（アラーム オン）”を選び、⏯を押す。
4. ⏮または⏭を押して時間を設定し、⏯を押す。
   1分単位で1分から99分まで設定できます。

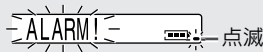
### アラーム設定したときは…

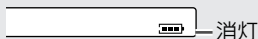
アラーム表示が点灯します。

アラーム表示
点灯

### 設定した時刻になると…

“ピピッ、ピピッ…”とアラーム音がヘッドホンからくり返し鳴ります。

点滅

1 分経つとアラーム音が止まります。

消灯

### アラーム音を止めるには

リモコンまたは本体のいずれかのボタンを押す。
“ピピピ…”と鳴って止まります。

### アラーム設定時間を変更するには

操作❶から設定をやり直します。

### アラーム設定を解除するには

操作❸で“ALARMoff”を選びます。

**お知らせ**

- アラームを設定したあと、再生中に■を押すと、アラーム残り時間が約 1 秒間表示されます。
- アラームを設定したあと電源を切ると、アラーム残り時間が表示され、設定した時刻になるとアラーム音が鳴ります。
- 電池残量がなくなったときは、アラーム音が“ピピピ”と鳴りアラーム設定は解除されます。
- 録音操作をすると、アラーム設定は解除されます。

# いろいろなメニューの設定内容を変える（初期設定の変更）

## ■ 充電スタンドでの設定

お買いあげ時に設定されている各メニューの設定項目は、お好みに合わせて変更することができます。

| メニュー | 設定項目 | |
|---|---|---|
| BEEP（ビープ）<br>キータッチ音 | ON ※<br>OFF | 鳴らす<br>消す |
| AUTO PLAY（オート プレイ）<br>オートプレイ | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| POWER SAVE（パワー セーブ）<br>オートパワーセーブ | AUTO ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| DIGI LEVEL（デジタル レベル）<br>デジタル録音レベルモード | AUTO SAVE ※<br>NOT SAVE | 設定を保持する<br>設定を保持しない |
| GROUP（グループ）<br>グループ再生モード | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| LINE MONI（ライン モニター）<br>ラインモニター | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| OPT MONI（オプティカル モニター）<br>オプティカルモニター | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |

※ 印は、お買いあげ時の設定です。
キータッチ音、オートプレイ、オートパワーセーブおよびグループ再生モードの設定は、リモコンでも操作できます。（☞P.92）

**1** MD を入れる。（☞P.18）

**2** 停止中に MENU を押す。
［表示：EDIT］
メニュー選択モードになります。

**3** （⏮◯⏭）を押して"SETUP"（セットアップ）を選び、ENTER/−USB を押す。
［表示：SETUP］
［表示：SETUP BEEP］

**4** （⏮◯⏭）を押してメニューを選び、ENTER/−USB を押す。
［表示：SETUP AUTO PLAY］
［表示：AUTO PLAY ON］

**5** （⏮◯⏭）を押して設定項目を選び、ENTER/−USB を押す。
［表示：AUTO PLAY OFF］
［表示：AUTO PLAY [ OFF ]］

## キータッチ音

操作したときに“ピッ”という音を鳴らさないようにすることができます。

## オートプレイ

MDを入れても、自動再生しないようにすることができます。

## オートパワーセーブ

振動が多い所で使用するときは、解除すると音とびをしにくくすることができます。
（電池持続時間は短くなります。）

### オートパワーセーブについて

再生中は最大約40秒間（ステレオ（SP）モード時）の音楽情報を蓄積しています。
その蓄積時間を5～40秒の間で自動的に調整して、消費電力を少なくするのが、**「オートパワーセーブ」**です。
この機能を解除すると、蓄積時間は調整されません。

- 充電スタンドにACアダプターをつないで使用するときは、設定にかかわらず約40秒になります。
- 録音されたときの録音モードにより、蓄積時間は異なります。

## デジタル録音レベルモード

AUTO SAVE（オート セーブ）：デジタル録音レベルを一度調整すると、設定内容は、録音を停止しても保持されます。

NOT SAVE（ノット セーブ）：録音を停止するごとに、デジタル録音レベルは、**“D.L. 0dB”**に戻ります。

## グループ再生モード

グループに関係なく、録音した順番で再生することができます。

## ラインモニター／オプティカルモニター

録音するときのモニター音を入り、切りすることができます。パソコンの音声入出力端子を同時につないでいるときは、“OFF”にすると、ハウリングや音質劣化を防止することができます。

**お知らせ** ..............................................
パソコンによってはハウリングや音質劣化が発生しないものもあります。

# いろいろなメニューの設定内容を変える（続き）（初期設定の変更）

## ■ リモコンでの設定

| メニュー | 設定項目 | |
|---|---|---|
| BEEP（ビープ）<br>キータッチ音 | ON ※<br>OFF | 鳴らす<br>消す |
| autoPLAY（オートプレイ）<br>オートプレイ | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| autoPS（オートパワーセーブ）<br>オートパワーセーブ | AUTO ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| LIGHT（ライト）<br>リモコンの<br>バックライト | NORMAL ※<br>ALL TIME<br>AUTO OFF | 設定内容に<br>ついては次の<br>ページを参照<br>ください。 |
| autoCHAR（オート キャラクター）<br>オートキャラクター | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |
| GROUP（グループ）<br>グループ再生モード | ON ※<br>OFF | 設定<br>解除 |

※ 印は、お買いあげ時の設定です。
キータッチ音、オートプレイ、オートパワーセーブおよびグループ再生モードの設定は、充電スタンドでも操作できます。（☞P.90）

**1** MD を入れる。（☞P.18）

**2** 停止中に MENU を押す。　［EDIT］
メニュー選択モードになります。

**3** ⏮ または ⏭ を押して“SETUP（セットアップ）”を選び、▶II を押す。　［SETUP］→［BEEP］

**4** ⏮ または ⏭ を押してメニューを選び、▶II を押す。　［autoPLAY］→［A-PLon］

**5** ⏮ または ⏭ を押して設定項目を選び、▶II を押す。　［A-PLoff］→［A-PLoff］

## キータッチ音

操作したときに“ピッ”という音を鳴らさないようにすることができます。

## オートプレイ

MDを入れても、自動再生しないようにすることができます。

## オートパワーセーブ

振動が多い所で使用するときは、解除すると音とびをしにくくすることができます。
(電池持続時間は短くなります。)

### オートパワーセーブについて

再生中は最大約40秒間（ステレオ（SP）モード時）の音楽情報を蓄積しています。その蓄積時間を5～40秒の間で自動的に調整して、消費電力を少なくするのが、**「オートパワーセーブ」**です。
この機能を解除すると、蓄積時間は調整されません。

- 充電スタンドにACアダプターをつないで使用するときは、設定にかかわらず約40秒になります。
- 録音されたときの録音モードにより、蓄積時間は異なります。

## リモコンのバックライト

リモコンの照明パターンを変更することができます。

NORMAL（ノーマル）
　表示：　　　　　常に表示
　バックライト：操作後、約10秒点灯

ALL TIME（オール タイム）
　表示：　　　　　常に表示
　バックライト：常に点灯

AUTO OFF（オート オフ）
　表示：　　　　　操作後、約10秒表示
　バックライト：操作後、約10秒点灯
　本体の録音ランプ：消灯

## オートキャラクター

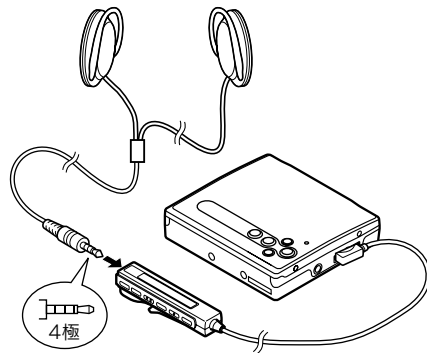
オートキャラクターを解除すると、漢字表示のあとにカナ表示されます。（☞P.62）

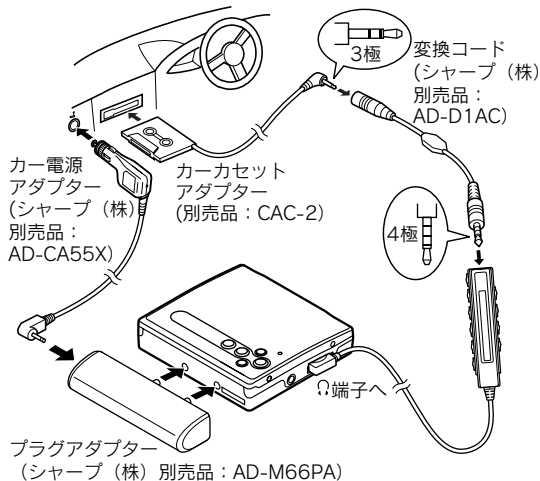
## グループ再生モード

グループに関係なく、録音した順番で再生することができます。

# ヘッドホン・カーステレオで聞く

- カセットアダプターを接続するときは、変換コード（シャープ（株）別売品：AD-D1AC）を使って接続してください。市販の3極プラグ接続コードを使用すると、方式の違いから**「1ビットデジタルアンプ」**本来の性能を十分に発揮できません。
- 変換コード（シャープ（株）別売品：AD-D1AC）は、市販の３極プラグヘッドホンには使用できません。
- **接続するときは、各機器の電源を切るか、または、音量を「0」にしてください。**

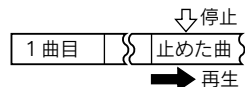
## 市販のヘッドホンで聞く

- 使用するヘッドホンによっては、電池持続時間が変わります。
- ヘッドホンは、直接本体につなぐこともできます。

## カーステレオで聞く

- 音量は、この製品と接続した機器の両方で調整してください。
- 運転中は、1ビットポータブルMDレコーダーを操作しないでください。事故の原因となります。
- 本体は、運転に支障のない安定した位置に置いてください。不安定な位置に置くと、落下や移動などで事故の原因となります。
- 車内など高温になる場所には、放置しないでください。故障の原因となります。

### カー電源アダプターについて

カー電源で使用するときは、カー電源アダプター（シャープ（株）別売品：AD-CA55X）とプラグアダプター（シャープ（株）別売品：AD-M66PA）の併用で使用できます。
**指定以外のものは、使用しないでください。**

**■ カー電源アダプターを使用すれば、このような使いかたができます。**

1. 再生中に車のエンジンキーを“**切**”にすると、この製品の電源も切れます。
   (一部、切れない車種もあります。)
2. このあと、エンジンキーを“**入**”にすると、止めた曲の頭から再生が始まります。

**カー電源アダプターで使用するときは、充電池を取り出してください。**
充電池が入っていると、再生中に車のエンジンを“**切**”にしても再生が続き、本体の電源は切れません。

# メニュー選択について

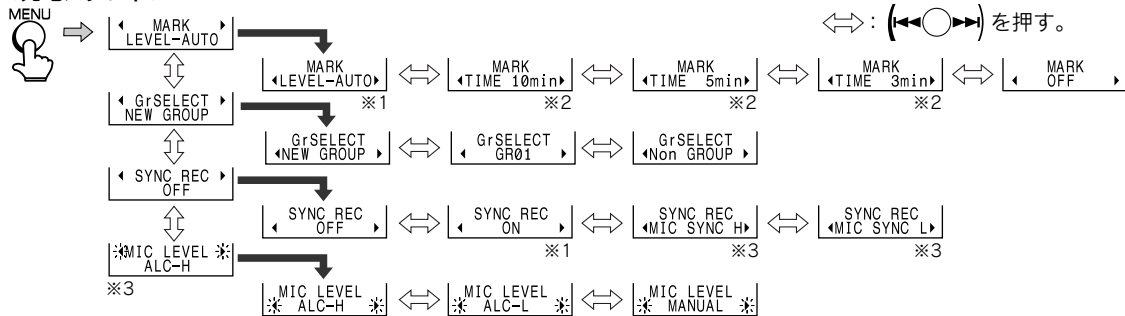
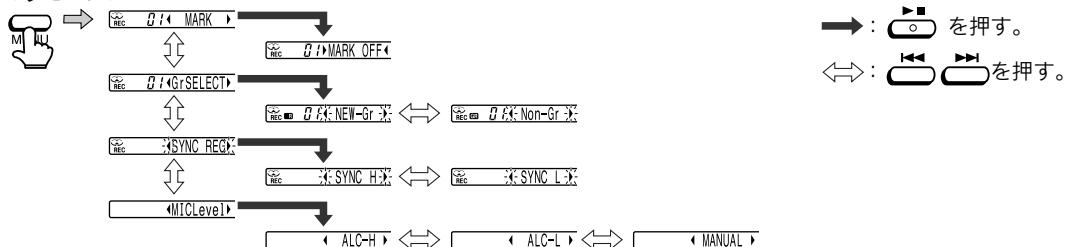
充電スタンドやリモコンでは、各機能をメニューから選んで設定・確認することができます。

**メニュー選択のしかた**（例：オートマークを 10 分に設定するとき）

### メニュー選択中のお知らせ

- 充電スタンドの◀、▶マークは選択中の項目と、選択可能な方向を表しています。
- メニューの操作中は、次の操作までを約30秒以内に行ってください。
- 操作中に MENU（MENU）を押すと、1つ前の表示に戻ります。
  “MENU CANCEL?”（充電スタンドのみ）と表示されたときは、“YES”（操作を中止するとき）、または“NO”（操作を続けるとき）を選んで、ENTER/−USB を押してください。
- 操作を中止するには、■（■）を押してください。
- メニュー選択中に設定を変更していても、決定していなければ、その設定は解除されます。

# メニュー一覧

メニューボタンから選択できるメニュー例の一覧です。

## 録音一時停止中のメニュー

※1：マイクからの録音時は表示しません。
※2：デジタル入力からの録音時は働きません。
※3：マイクからの録音時のみ表示します。

# メニュー一覧（続き）

## 再生、一時停止、停止中のメニュー

<充電スタンド>

MENU

- GrSELECT ※1 → GrSELECT ON ?
- NAME ※2 → NAME DISC NAME ※6 ⇔ NAME TRACK NAME ⇔ NAME GROUP NAME ※1
- EDIT ※2 → EDIT DIVIDE ※4 ⇔ EDIT COMBINE ※7 ⇔ EDIT MOVE ※7 ⇔ EDIT ALL ERASE
- GROUP EDIT ※1、2 → GROUP EDIT TOP MOVE ※3 ⇔ GROUP EDIT Gr&TrERASE ※3 ⇔ GROUP EDIT RESERVE ※3 ⇔ GROUP EDIT ARRANGE ※3 ⇔ GROUP EDIT CANCEL ※3 ⇔ GROUP EDIT CHANGE ※7
- PLAY SPEED ± 0% → PLAY SPEED -30% ⇔ PLAY SPEED -20% ⇔ PLAY SPEED -10% ⇔ PLAY SPEED ± 0% ⇔ PLAY SPEED + 5% ⇔ PLAY SPEED +15%
- SETUP ※2、3 → SETUP BEEP ⇔ SETUP AUTO PLAY ⇔ SETUP POWER SAVE ⇔ SETUP DIGI LEVEL ⇔ SETUP GROUP ⇔ SETUP MY DELETE ※5 ⇔ 次のページへ
  - SETUP BEEP → BEEP ON ⇕ BEEP OFF
  - SETUP AUTO PLAY → AUTO PLAY ON ⇕ AUTO PLAY OFF
  - SETUP POWER SAVE → POWER SAVE AUTO ⇕ POWER SAVE OFF
  - SETUP DIGI LEVEL → DIGI LEVEL AUTO SAVE ⇕ DIGI LEVEL NOT SAVE
  - SETUP GROUP → GROUP ON ⇕ GROUP OFF

※1：グループMDを入れたときのみ表示します。
※2：再生中は表示しません。
※3：一時停止中は表示しません。
※4：一時停止中のみ表示します。
※5：お気に入り登録されたディスクを入れたときのみ表示します。
※6：ディスクまたは曲選択時のみ表示します。
※7：曲選択時のみ表示します。

<充電スタンド>

<リモコン>

: を押す。

: を押す。

MENU

16 GrSELECT ※1 → 16 GrSEL ON

16 NAME ※2 → 16 D-NAME ※6 ⇔ 01 TrNAME ⇔ 16 GrNAME ※1

01 EDIT ※2 → 01 DIVIDE ※4 ⇔ 01 COMBINE ※7 ⇔ 01 Tr. ERASE ※7 ⇔ 01 MOVE ※7 ⇔ 01 A-ERASE ⇔ 01 N-STAMP

ALARM → ALARMoff ⇔ ALARMon

SETUP ※2、3 → BEEP ⇔ autoPLAY ⇔ autoPS ⇔ LIGHT ⇔ autoCHAR ⇔ GROUP

MY-DEL ※5 ⇕ GROUP

BEEP → BEEP ON ⇕ BEEP OFF

autoPLAY → A-PLon ⇕ A-PLoff

autoPS → A-PSon ⇕ A-PSoff

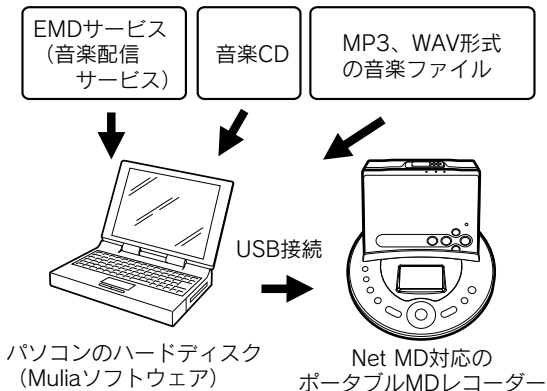
LIGHT → LIGHTall ⇕ LIGHTnor ⇕ LIGHToff

autoCHAR → A-CHon ⇕ A-CHoff

GROUP → GROUPon ⇕ GROUPoff

# Net MDについて

## Net MDポータブルMDレコーダーとは？

USBを採用し、パソコンとMDの高い親和性を確保しています。
付属のソフトウェア「Mulia」を使用して、パソコンのハードディスクに保存した音楽データをNet MD対応のポータブルMDレコーダーに転送できます。
パソコンからMDの基本的な操作ができ、MDに記録された音楽データのタイトル編集も可能です。



「Mulia」では、以下の方法でデジタル音楽データをパソコンのハードディスクに取り込むことができます。
- インターネットなどを利用した音楽配信サービス（EMD（イーエムディー）=Electronic Music Distribution）でダウンロードした音楽をOpenMG方式のATRAC3形式に変換。
- パソコンのCD-ROMドライブからハードディスクに音楽CDを録音（音声圧縮技術ATRAC3で圧縮）。
- 既存のＭＰ３、ＷＡＶ形式の音楽ファイルをOpenMG方式のATRAC3形式に変換。
（音楽ファイルの内容によっては変換できない場合があります。）

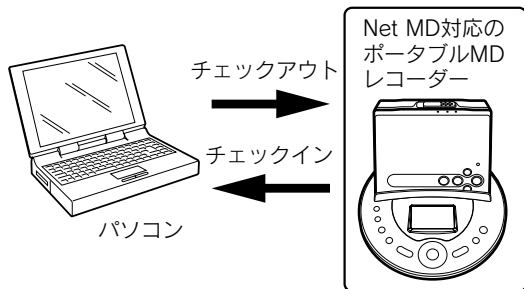
保存した音楽データは、MDへの記録方式に変更がないため既存のMD機器で再生することができます。（MDLPモードを使用して保存した音楽データを再生するためには、MDLP対応のMD機器が必要です。）

「Mulia」で管理する音楽データは、すべてOpenMG方式で暗号化してパソコンのハードディスクに記録されます。
このため、不正な使用や配信などを防止することができます。

# 著作権の保護について

## パソコンから DMC-S9NET への音楽転送について（チェックイン／チェックアウト）

付属のソフトウェア「Mulia」を使用して、パソコンから Net MD 対応のポータブル MD レコーダー DMC-S9NET へ音楽データを転送することができます。

音楽データをパソコンからNet MD対応のポータブルMDレコーダーへ転送することを「**チェックアウト**」と呼びます。Net MD 対応のポータブル M D レコーダーからパソコンへ戻すことを「**チェックイン**」と呼びます。

## チェックイン／チェックアウトの制限事項について

- ひとつの音楽データのチェックアウト回数制限は３回までです。（一部の音楽データを除く）
  ３回チェックアウトした曲は、それ以上チェックアウトすることはできません。ただし、一度チェックアウトした曲を「チェックイン」によりパソコンに戻せば、再びチェックアウトすることができます。
- チェックアウトした音楽データは、チェックアウト元のパソコンにのみチェックインできます。他のパソコンにチェックインをすることはできません。

## 各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽コンテンツが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法、チェックアウトの回数に制限が付加された状態で配信されるものがあります。
本機は、著作権者の意図に沿った記録や再生ができるように著作権保護技術を搭載しています。具体的な音楽データのNet MD対応機器へのチェックアウトの可否や回数については、各音楽配信サービスにお問い合わせください。

# 必要なシステム構成について





■アプリケーションソフトウェア「Mulia」の動作環境

| | |
|---|---|
| パソコン | IBM PC/AT互換機（Macintoshなどでは動作しません）（※1） |
| OS | Windows® XP Home Edition/Professional（※2）、<br>Windows® Millennium Edition、Windows® 2000 Professional（※2）、<br>Windows® 98 Second Edition<br>標準インストール（※3）〈日本語版〉 |
| CPU | MMX®テクノロジーPentium® 233MHz以上<br>推奨Pentium® II 400MHz以上 |
| メモリ | 64MB以上 |
| ハードディスク空き容量 | 150MB以上（※4） |
| ドライブ | CD-ROMドライブ（※5） |
| ディスプレイ | 解像度800x600以上、High Color以上 |
| 音源 | サウンドカード |
| 接続ポート | USB2.0 FULL SPEEDをサポート（従来のUSB1.1FULL SPEED規格相当） |
| その他 | ・GracenoteCDDB®を使用する場合は、インターネット接続環境が必要です。<br>・ほかの音楽ソフトと同時にMuliaを起動してのご使用はできません。<br>・仮想CD-ROMドライブソフトと併用しての使用はできません。<br>・Windows Media Player 7.0以降<br>・Internet Explorer 5.0以降 |

※1 適合する全てのパソコンについて動作を保証するものではありません。
※2 AdministratorまたはPower Usersグループのユーザーのみ使用可能です。
※3 標準インストールされたOSからのアップグレード環境及び複数のOSからのデュアルブート環境での動作は保証いたしません。
NTFSフォーマットは標準インストールパソコンでのみお使いになれます。
※4 ハードディスクのフォーマット形式や確保容量などにより、必要容量は多少異なります。また音楽データを扱うための領域がさらに必要です。USBやIEEE1394などのプラグアンドプレイのインターフェイスを介して接続するハードディスクは使用できません。
※5 ドライバやCD-ROMドライブによっては正しく音楽CDを録音できない場合があります。また、CD規格(コンパクトディスクデジタルオーディオ)に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。

- Muliaは、株式会社ケンウッドの登録商標です。
- Net MD、Open MGは、ソニー株式会社の商標です。
- IBM及びPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Media Playerは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- MMX及びPentiumは、米国Intel Corporationの登録商標です。
- ♪ロゴはアリス社の登録商標です。Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/Solana/4C.
- 音楽認識技術及び関連データは、Gracenote及びthe Gracenote CDDB®Music Recognition Serviceにより提供されています。Gracenoteは音楽認識技術及び関連コンテンツ配信分野での業界標準です。より詳しい情報は、www.gracenote.comをご覧下さい。
- GracenoteはCDDB, Inc.であり、"Gracenote"として営業しています(d/b/a"Gracenote")。Gracenote CDDB® Music Recognition Serviceから取得するCD及び音楽関連データ©2000, 2001, 2002 Gracenote. Gracenoteクライアントソフトウェア©2000, 2001, 2002 Gracenote. 米国特許番号 5,987,525;6,061,680;6,154,773 その他特許取得済み又は申請中。 CDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteロゴ及びロゴタイプ、Gracenote CDDBロゴ及びロゴタイプ、ならびに"Powered by Gracenote CDDB"ロゴは、Gracenoteの商標です。
音楽認識サービスとMRSはGracenoteのサービスマークです。
- その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

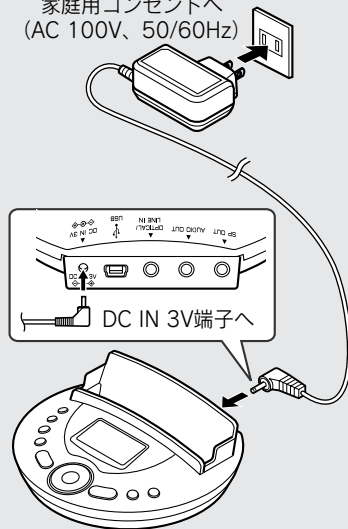
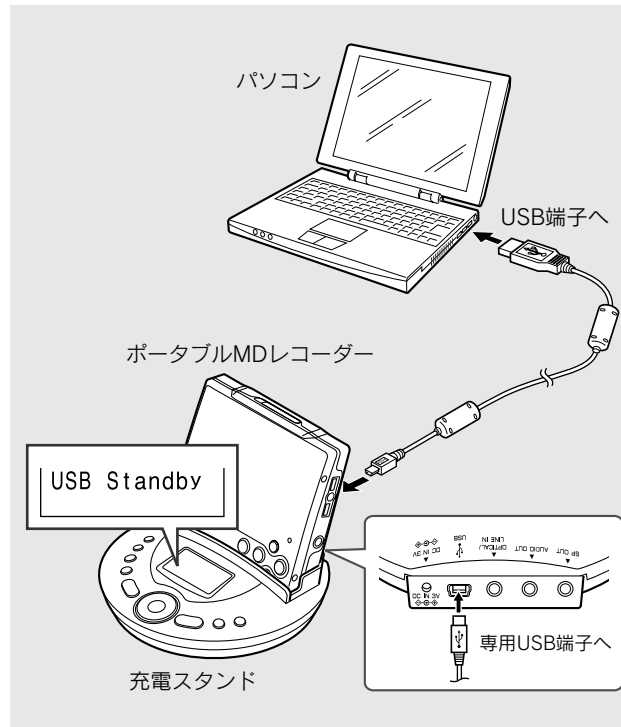
gracenote cddb®

# Muliaをセットアップする

別冊の「Mulia インストールマニュアル（取扱説明書）」をご覧ください。

充電スタンドにACアダプターをつないでおきます。

プラグは最後まで確実に差し込んでください。

# パソコンと接続する

付属のUSBコードを利用して、お手持ちのパソコンと充電スタンドを接続します。
（MDを入れた本体を充電スタンドに置いてください。）

**ご注意**

必ず「Mulia」をパソコンにインストールしてから接続してください。

**お知らせ**

USBコードを接続して本体を充電スタンドに置くと **“USB Standby(スタンバイ)”** と表示されます。（パソコンの電源「入」時）
この表示が出ていてもNet MD以外の操作をすることができます。

**ENTER/−USB を2秒以上押すとパソコンと接続します。**

“**･･･USB･･･**”と表示されます。

Windows® XPでは、「Mulia」のインストールやNet MD機器をはじめて接続しようとしたときに、Windowsロゴテストによる互換性の検証がなされていないことを知らせるメッセージが表示される場合がありますが、動作には問題ありません。［続行］をクリックし、操作を続けてください。

# 8章 パソコンと接続する（続き）

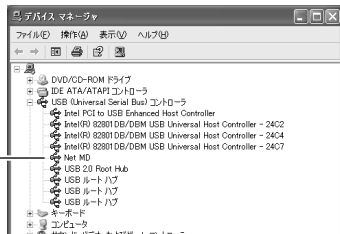


**ご注意**

- 1台のパソコンに2台のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- USB コードは、パソコンの USB 端子に接続してください。
  USB ハブ等を経由しての動作は保証できません。
- MD ポータブルレコーダーとパソコンを接続しているときは、他の USB 機器は取り外してご使用ください。音飛びが発生する場合があります。
- 本システムの操作中に、パソコンや MD ポータブルレコーダーの電源が供給できない状況になったときや、接続コードがはずれていたりしたときは、TOC 情報が書き込まれない場合があります。その場合は、最初から操作をやり直してください。
- 自作機やマザーボード変更などの改造を加えているパソコンに関しては、動作保証しかねますのであらかじめご了承ください。
- 二股ケーブルや延長ケーブルなど、接続ケーブル以外のものを使用すると、回線品質が下がり、正常に動作しない可能性がありますので注意してください。

## USB ドライバの確認

**Windows® XP では**（カテゴリ表示の場合）
MD ポータブルレコーダーを接続した状態で、「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」→「システム」のプロパティを開き、「ハードウェア」を選択したあと、「デバイスマネージャ」を選択し、次のデバイス名を確認してください。

**●ユニバーサルシリアルバスコントローラ**
「Net MD」

**Windows® 2000 では**
「コントロールパネル」→「システム」のプロパティを開き、「ハードウェア」を選択したあと、「デバイスマネージャ」を選択してください。

**Windows® ME、Windows® 98 Second Edition では**
「コントロールパネル」→「システム」のプロパティを開き、「デバイスマネージャ」を選択してください。

# 音楽データを転送する

## チェックアウトする

**1** 充電スタンドとパソコンを接続する。

**2** MDを入れた本体を充電スタンドに置く。

USB Standby

**3** ENTER/−USB を2秒以上押す。

･･･USB･･･

充電スタンドの表示部に、“･･･USB･･･”と表示されて、本機での操作はできなくなります。

**4** 音楽データをMDに転送（チェックアウト）する。

くわしくは、Muliaのオンラインヘルプをごらんください。

### 転送速度について

4分の曲を転送する時間は、SP:約1分、LP2:約10秒、LP4:約5秒（ACアダプターと充電された充電池を併用した場合）です。

- 上記の転送時間に加えて、MDへのTOC情報などを記録する時間が余分に必要です。
- ご使用のパソコン環境などにより、転送時間が長くなる場合があります。

### チェックアウトが終わったあと、MDを取り出すには

以下の手順で行ってください。

1. 充電スタンドの ENTER/−USB を2秒以上押す。
2. 充電スタンドの表示部から“･･･USB･･･”が消えたら、本体を充電スタンドから取り外す。
3. MDを取り出す。

## チェックインする

**1** 充電スタンドとパソコンを接続する。

**2** MDを入れた本体を充電スタンドに置く。

USB Standby

**3** ENTER/−USB を2秒以上押す。

･･･USB･･･

充電スタンドの表示部に、“･･･USB･･･”と表示されて、本機での操作はできなくなります。

**4** 音楽データをパソコンに戻す（チェックイン）。

くわしくは、Muliaのオンラインヘルプをごらんください。

### MDへのTOC書き込みについて

チェックイン／チェックアウトが終了したときTOCの記録を始めます。TOCを記録しているときは、充電スタンドの表示部に TOC が点滅します。

### ご注意

- チェックイン／チェックアウト中に、ENTER/−USB を2秒以上押したり、USB端子の接続およびパソコン・MDポータブルレコーダーの電源が切れると音楽データが失われるおそれがあります。
- チェックアウトした曲を他のパソコンやMD機器で削除すると、チェックインすることができなくなります。

# 故障かな?と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。

**電源が入らない**
- ➡ ACアダプターがはずれていませんか。 ☞P.18
- ➡ 電池が消耗していませんか。 ☞P.22
- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.25
- ➡ 「つゆつき現象」がおきていませんか。 ☞P.109
- ➡ 衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。☞P.109

**音が聞こえない**
- ➡ 音量が最小になっていませんか。 ☞P.50
- ➡ リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。☞P.48
- ➡ 音楽用MD以外のMDデータディスクを再生していませんか。

**操作ボタンを押しても操作ができない**
- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.25
- ➡ 電池が消耗していませんか。 ☞P.22
- ➡ リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。☞P.48

**音がとぎれる**
- ➡ 電池が消耗していませんか。 ☞P.22
- ➡ 振動が多い場所で使用していませんか。

**Net MDができない(音楽データの転送ができない)**
- ➡ 本機とPCがUSBコードで正しく接続されていますか。 ☞P.105
- ➡ ENTER/–USB を2秒以上押して"・・・USB・・・"と表示されていますか。☞P.105

**MDが取り出せない(ふたが開かない)**
- ➡ 曲番や文字情報などの書き込み中ではありませんか。("TOC(トック)"表示点滅中) ☞P.47
- ➡ 録音中または編集中ではありませんか。
- ➡ 録音中または編集中にACアダプターがはずれたり、停電になっていませんか。☞P.109

**録音や編集ができない**
- ➡ MDが誤消去防止状態になっていませんか。 ☞P.29
- ➡ 録音レベルが調整されていますか。☞P.31、39
- ➡ 他の機器と正しく接続されていますか。☞P.26 - 28
- ➡ 録音中または編集中に、ACアダプターがはずれたり停電になっていませんか。 ☞P.109
- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。 ☞P.25
- ➡ 入力可能なサンプリング周波数ですか。 ☞P.26
- ➡ 他の機器の光出力が出ていますか。他の機器の取扱説明書を読んでください。

**充電できない**
- ➡ 充電池が入っていますか。 ☞P.18
- ➡ 端子が汚れていませんか。 ☞P.117

**グループ録音したMDでグループが使えなくなった**
- ➡ 他の機器でTOCが書き換えられた可能性があります。

**名前のカタカナがローマ字になり正しく表示されない**
- ➡ 他の機器でTOCが書き換えられた可能性があります。

## 異常が起きたら

**この製品を使用中に、衝撃、過大な静電気、または落雷によってコンセントから異常な電圧が流れた場合や、誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。**
**また、MD取出しつまみを操作してもふたが開かなくなることがあります。**

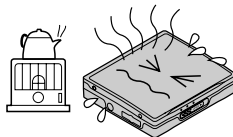
このようなときには、次のようにしてください。

❶ ACアダプターをコンセントからはずす。
❷ 電池をはずして約30秒間そのままにしておく。
❸ ACアダプターをコンセントにつなぐ。
❹ 再度、30秒以上たってから操作してみる。

それでも具合の悪いときは、「**保証とアフターサービス**」(☞**P.118**)をごらんのうえ修理を依頼してください。

## つゆつき現象について

**次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ(水滴)がつくことにより、正常な動作をしなくなることがあります。**

- 暖房をつけた直後
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき
- 冷えた所から急に暖かい所に移動したとき

### つゆ(水滴)を取るには

MDを取り出して約1時間くらい置いておけば、つゆ(水滴)が取り除かれ、正常な動作をするようになります。

### ご注意

- この製品をテレビ、スピーカーなど磁気の帯びたものの近くで使用したり、放置しないでください。故障の原因となります。
- ラジオやテレビに雑音や映像の乱れが生じるときは、この製品を離してください。
- 本機を携帯電話の近くで使用すると、MDの再生時や録音時に雑音が入ることがあります。
- MDによっては、記録された各情報に異常があるとき、音がとぎれたり、再生の途中で停止したりすることがあります。
  このようなときは、故障と思われて修理を依頼される前に、他のMDでもお確かめください。

# こんな表示が出たら

| 表　示 | 意　味 |
| --- | --- |
| BLANK MD (BLANK) | • 音楽や文字情報が記録されていない [録音されたMDと取り換えてください] |
| BUSY | • 曲を消去中 |
| Can't COPY | • コピー禁止のものから録音しようとした<br>• 音楽以外（データなど）の信号を録音しようとした [アナログ入力で録音してください] |
| Can't EDIT (Can't E) | • 編集できない [別の曲を編集してみてください] |
| Can't LOCK (Can't L) | • ロックできない状態で、録音や編集をしようとした [MDを一度入れ直しください] |
| Can't PLAY | • 再生できない |
| Can't REC (Can't R) | • ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった |
| Can't READ ※ (Can't S) | • ディスクにキズがついていたりして、情報を読み取れない [MDをもう一度入れ直すか他のMDと取り換えてください] |

| 表　示 | 意　味 |
| --- | --- |
| (Can't E) | • スタンプできない [曲数を確かめてください] |
| Can't WRITE | • TOC情報を正しくMDへ記録できない |
| DEFECT! | • ディスクにキズがある [再生した音が異常であれば録音をやり直すか他の録音用MDと取り換えてください] |
| DISC-FULL (D-FULL) | • MDに録音できる空きがない |
| DISCONNECT (NO MIC) | • 録音する機器またはマイクが接続されていない |
| Er-MD ※※ | • 自己診断により故障と判断した [修理を依頼してください] |
| GROUP FULL | • グループ数が99をこえている [不要なグループを消してください] |
| BATT EMPTY (LoBATT) | • 充電池や乾電池の残量がなくなった |
| LOCKED | • 録音中、または編集中にMDを取り出そうとした [電源を切ってからMDを取り出してください] |

| 表　示 | 意　味 |
|---|---|
| NAME FULL<br>(N-FULL) | • ディスク名・グループ名・曲名が40文字をこえている<br>［ディスク名・グループ名・曲名を短くしてください］ |
| NO DISC<br>(NoDISC) | • MD が入っていない |
| NO SIGNAL<br>(noSIG.) | • デジタルケーブルの接続不良<br>• 再生する機器から出力信号が出ていない<br>［再生する機器はAC電源を使ってください］<br>• 入力した信号が適切なサンプリング周波数ではない |
| NO TRACK<br>(NoTRACK) | • 再生する曲がない<br>［曲のあるグループ、ノングループを選んでください］ |
| PLAY MD<br>(PLAYmd) | • 再生専用 MD に録音や編集をしようとした |
| POWER? | • 指定以外の AC アダプターを使用している<br>• 内部の異常電圧を検出した |
| PROTECTED | • MD が誤消去防止状態になっている |
| SORRY<br>(Sorry) | • グループや曲番を検索中または書き込み中のため操作できない<br>［少し待って操作してください］ |

| 表　示 | 意　味 |
|---|---|
| TOC FORM ※※ | • ディスクへ記録した情報に異常がある<br>［すべての曲を消し、録音をやり直してください］ |
| TOC FULL<br>(T-FULL) | • 文字情報（ディスク名・グループ名・曲名など）または曲番情報を記録する空きがない |
| TEMP OVER<br>(TEMP!) | • 温度が高くなりすぎた<br>［電源を切ってしばらく休ませてください］ |
| Tr. Protect<br>(Tr. PROTECT) | • 曲が誤消去防止状態になっている<br>［曲を録音した機器で編集してください。または、すべての曲を消してください］ |
| ?DISC | • 音楽以外（データなど）が入ったMDを使用した<br>［データなどが入ったMDは再生できません］ |
| ? Gr Form | • グループ録音やグループリザーブができない<br>［ディスク名を消して、やり直してください］ |

※には、数字や記号が入ります。
（　）内は、リモコンの表示です。

# MDのシステム上の制約

MDは録音方法や編集のしかたによって、次のような症状がでることがありますが、故障ではありません。

**MDの最大録音時間に満たなくても"DISC FULL(ディスクフル)"または"TOC FULL(トックフル)"が表示されることがある**

録音時間に関係なく、曲数が最大(255曲)になると録音できなくなります。
また、録音・編集をくり返したMDやMDにキズがある場合(その部分は自動的に録音不可となる)は、上記未満でも録音・編集できないことがあります。
文字情報(ディスク名・グループ名・曲名)の合計が約1,700文字を超えると編集できなくなります。

**短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがある**

MDの録音残り時間を表示するとき、短い曲(ステレオ録音:12秒、モノラル録音・2倍長時間録音:24秒、4倍長時間録音:48秒)は、曲として数えられないことがあります。

**MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間に一致しないことがある**

通常は、1クラスタ(約2秒)を録音の最小単位として録音されます。これに満たない曲でも約2秒間のスペースを使います。
たとえば、3秒の曲でも2クラスタ(約4秒)のスペースを使います。
このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。
(各秒数は、ステレオ録音(SP)時の値です。録音モードにより異なります。)

**編集で曲と曲とをつなげないことがある**

録音・編集をくり返して行ったMDでは、曲をつなげることができないことがあります。

**曲の途中で曲番がつくことがある**

録音するMDにゴミやキズがあると、曲番がつくことがあります。

**録音された曲を早戻し・早送りすると、音のとぎれが長いことがある**

録音・編集をくり返して行ったMDでは、1つの曲が分散して記録されることがあるため、早戻し・早送り中に音がとぎれることがあります。

**名前の先頭に“LP：”を入力すると“LP：”が表示されないことがある**

2倍・4倍長時間録音（LP2・LP4）した曲の曲名の先頭に“LP：”を入力すると“LP：”が表示されません。“LP”のあとに“：”以外の記号や文字を入力してください。

# 音楽著作権について



**放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。**

■放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。

■営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。

- くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

**お問い合わせ先：**（社）私的録音補償金管理協会
☎(03) 5353-0336

## 日本音楽著作権協会

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本部 | ☎(03) 3481－2121 | 横浜支部 | ☎(045) 662－6551 |
| 北海道支部 | ☎(011) 221－5088 | 静岡支部 | ☎(054) 254－2621 |
| 盛岡支部 | ☎(019) 652－3201 | 中部支部 | ☎(052) 583－7590 |
| 仙台支部 | ☎(022) 264－2266 | 北陸支部 | ☎(076) 221－3602 |
| 長野支部 | ☎(026) 225－7111 | 京都支部 | ☎(075) 251－0134 |
| 大宮支部 | ☎(048) 643－5461 | 大阪支部 | ☎(06) 6244－0351 |
| 上野支部 | ☎(03) 3832－1033 | 神戸支部 | ☎(078) 322－0561 |
| 東京支部 | ☎(03) 3562－4455 | 中国支部 | ☎(082) 249－6362 |
| 西東京支部 | ☎(03) 5321－9530 | 四国支部 | ☎(087) 821－9191 |
| 東京イベント・ | | 九州支部 | ☎(092) 441－2285 |
| コンサート支部 | ☎(03) 5321－9881 | 鹿児島支部 | ☎(099) 224－6211 |
| 立川支部 | ☎(042) 529－1500 | 那覇支部 | ☎(098) 863－1228 |

# 仕様について



仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。ご了承ください。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 形式 | ミニディスク　デジタルオーディオシステム |
| 録音方式 | 磁界変調オーバーライト方式 |
| 読み取り方式 | 非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用） |
| 回転数 | 約 400 ～ 2,700rpm |
| エラー訂正方式 | アドバンスド　クロス　インターリーブ　リードソロモン コード（ACIRC） |
| チャンネル数 | ステレオ 2 チャンネル／モノラル（長時間モード）1 チャンネル |
| サンプリング周波数 | 44.1kHz　（32kHz、48kHz は、44.1kHz に変換して録音） |
| 音声圧縮方式 | ATRAC 3 ／ ATRAC（Adaptive TRansform Acoustic Coding ） |
| 周波数特性 | 20 ～ 20,000Hz（± 3dB） |
| ワウ・フラッター | 測定限界（± 0.001%W.PEAK）以下 |
| USB 端子 | 充電スタンド：専用 USB 端子 |
| 入力端子 | 本体：マイク（プラグインパワー対応）<br>充電スタンド：ライン／光デジタル兼用 |
| 出力端子 | 本体：ヘッドホン／リモコン端子兼用<br>充電スタンド：オーディオ出力、スピーカー出力 |
| 入力感度 | MIC H　：基準入力レベル 0.25mV (入力インピーダンス 10k Ω)<br>MIC L　：基準入力レベル 2.5mV (入力インピーダンス 10k Ω)<br>LINE　：基準入力レベル 100mV (入力インピーダンス 20k Ω) |
| 出力レベル | ヘッドホン　：最大出力レベル 8mW+8mW (負荷インピーダンス 32 Ω)<br>オーディオ出力：規定出力 125mV、－ 12dB 時 (負荷インピーダンス 10k Ω)<br>スピーカー出力：規定出力 125mV、－ 12dB 時 (負荷インピーダンス 10k Ω)<br>（充電スタンドのスピーカー出力切換スイッチが「MD」のとき） |

| | |
|---|---|
| **電源** | 付属ニッケル水素充電池 (NB-14) x 1 ........ DC1.2V<br>付属乾電池ケース(市販単３形アルカリ乾電池 x 1) ........ DC1.5V<br>カー電源アダプター（シャープ（株）別売品：AD-CA55X）........ DC1.5V<br>(DC12V ／ 24V マイナス接地車専用)<br>[プラグアダプター（シャープ（株）別売品：AD-M66PA）併用]<br>付属 AC アダプター（AC-30060A）（100 − 240V AC、50 ／ 60Hz）........ DC3.0V<br>(充電スタンド併用) |
| **電池持続時間** | （下表参照） |

| 使用電池＼モード | ステレオ | | LP2 ステレオ | | LP4 ステレオ | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 付属充電池（フル充電）使用時 NB-14 | 連続録音 約 8 時間 | 連続再生 約 27 時間 | 連続録音 約 12 時間 | 連続再生 約 36 時間 | 連続録音 約 15 時間 | 連続再生 約 42 時間 |
| 市販高容量単３アルカリ乾電池 1 本使用時（充電池収納） | 連続録音 約 8 時間 | 連続再生 約 48 時間 | 連続録音 約 15 時間 | 連続再生 約 67 時間 | 連続録音 約 20.5 時間 | 連続再生 約 75 時間 |
| 市販高容量単３アルカリ乾電池 1 本 ＋ 付属充電池（フル充電） | 連続録音 約 20 時間 | 連続再生 約 80 時間 | 連続録音 約 30.5 時間 | 連続再生 約 103 時間 | 連続録音 約 40 時間 | 連続再生 約 122 時間 |

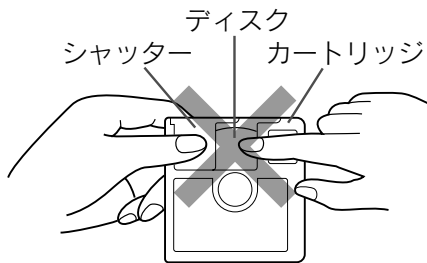
- 周囲温度 25℃にて充電し、水平に置いて連続使用したときの標準値です。
  (持ち歩いて使用すると、電池持続時間は短くなります。)
- 連続録音時間：マイク入力で音量レベル “VOL 0” LIGHT OFF 時
- 連続再生時間：音量レベル “VOL 15” LIGHT OFF 時
- 乾電池のメーカーや種類および使用条件によって、電池持続時間は異なります。
- フル充電とは、約 3.5 時間充電をして電池残量表示が消えてから、さらに約 2 時間充電を続けた状態を言います。

| | |
|---|---|
| **充電時間** | 約 3.5 時間（約 90%）約 5.5 時間（フル充電） |
| **外形寸法** | 80.1（幅）x 16.8（高さ）x 72.6（奥行）mm |
| **質量** | 約 120 g（充電池含む） 約 94.6 g（本体のみ） |

# MDについて

**MD自体はカートリッジに収納されていますので、ホコリ・キズ・指紋などがつきにくく手軽に取り扱えます。**
ただし、カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

## 取り扱いについて

■ シャッターを開けてディスクに直接触れないで！
■ MDは絶対に分解しないで！

- シャッターは無理に開けるとこわれます。
- カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

## 保管場所について

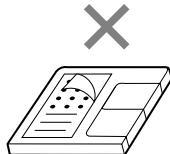
必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

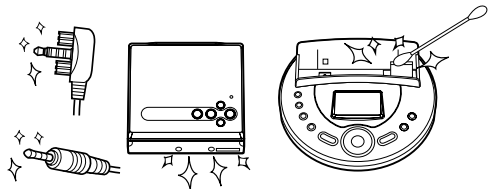
- 直射日光が長時間あたる場所（特に密閉した自動車内等）
- 温度や湿度の高い所
- カートリッジの中に砂やホコリが入りやすい場所（海辺や砂地等）

## ラベルを貼り付けるときのお願い

**MDカートリッジにラベルを正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。**

- ラベルは指定の場所（エリア内）に正しく貼ってください。
  （指定エリア以外には貼り付けないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けないでください。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用してください。

# お手入れについて

**やわらかい布で軽くふきます。**
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

**接続端子やプラグが汚れていると接触不良の原因となります。**
**定期的に綿棒で空拭きしてください。**
(水やアルコールは絶対に使わないでください。)

**ご注意**

- **薬品類(ベンジン・シンナーなど)は使わないでください。** 変質・変色することがあります。
- **油をささないでください。** 故障の原因となります。

※1 変換コード(シャープ(株)別売品：AD-D1AC)は、市販のヘッドホン(3極プラグ)をつないでも、3極から4極への変換用には使用できません。
※2 ステレオヘッドホンのHP-MD1とHP-MD2は、色が異なるのみで基本仕様は同じです。

# 別売品について



**この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。**

| 品名 | 仕様 |
|---|---|
| **光デジタルケーブル**<br>(シャープ(株)別売品：AD-M1DC) | 角形プラグ⇔3.5mm丸形プラグ<br>(コードの長さ：約1m) |
| **光デジタルケーブル**<br>(シャープ(株)別売品：AD-M2DC) | 3.5mm丸形プラグ⇔3.5mm丸形プラグ<br>(コードの長さ：約1m) |
| **ニッケル水素充電池**<br>(別売品：NB-14) | 1.2 V、1350mAh (MIN) |
| **カー電源アダプター**<br>(シャープ(株)別売品：AD-CA55X) | 12V／24V ⊖接地車専用<br>(コードの長さ：約1.5m) 出力電圧：1.5V |
| **プラグアダプター**<br>(シャープ(株)別売品：AD-M66PA) | AD-CA55Xとの併用で使用 |
| **カーカセットアダプター**<br>(別売品：CAC-2) | コードの長さ：約1.5m |
| **変換コード ※1**<br>(シャープ(株)別売品：AD-D1AC) | φ3.5mm4極ステレオミニプラグ<br>→φ3.5mm3極ステレオミニジャック<br>変換コード(コードの長さ：約13cm) |
| **ステレオ フレキシブル マイクロホン**<br>(別売品：MC-R1) | プラグインパワー対応 |
| **ワンポイントステレオマイク**<br>(シャープ(株)別売品：MC-TS1) | プラグインパワー対応<br>(コードの長さ：約1m) |
| **タイピンマイク**<br>(シャープ(株)別売品：MC-TP2) | モノラル/プラグインパワー対応<br>(コードの長さ：約1m) |
| **バウンダリーマイク**<br>(シャープ(株)別売品：MC-BD1) | モノラル/プラグインパワー対応<br>(コードの長さ：約1.8m) |
| **ステレオヘッドホン**<br>(シャープ(株)別売品：HP-MD1)<br>(シャープ(株)<br>別売品：HP-MD2) **※2** | オープンエアー型<br>インピーダンス：32Ω<br>(コードの長さ：約65cm) |
| **ステレオヘッドホン**<br>(シャープ(株)別売品：HP-MD90) | 耳掛式インナーイヤー型<br>インピーダンス：32Ω<br>(コードの長さ：約65cm) |
| **ステレオヘッドホン**<br>(シャープ(株)別売品：HP-MD33) | 耳栓式インナーイヤー型<br>インピーダンス：16Ω<br>(コードの長さ：約65cm) |

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

**1. 保証について**

- 保証書－製品には保証書が添付されております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間－お買い上げの日より1年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは無料修理規定をご覧ください。

**2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は**

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

**3. 補修用性能部品の最低保有期間**

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**4. 修理を依頼されるときは**

「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

**5. アフターサービスについて**

- 保証期間中は、無料修理規定の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）
  1 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
  2 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
  3 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
  4 送料　：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無料修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。
- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

**6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。**

- This warranty is valid only in Japan.

# ケンウッドサービス網

2003 年 9 月現在



**製品に対するお問合せ、アフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口へお申しつけください。**
（各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください）

| 北海道 | | | |
|---|---|---|---|
| 札幌サービスセンター | 〠 007-0834 | 札幌市東区北34条東14-1-23 | ☎ (011) 743-7740 |
| **東北** | | | |
| 仙台サービスセンター | 〠 984-0042 | 仙台市若林区大和町5-32-12(サンライズ大和) | ☎ (022) 284-1171 |
| 盛岡サービスステーション | 〠 020-0124 | 盛岡市厨川4-5-11 | ☎ (019) 646-2311 |
| **関東・甲信越** | | | |
| 埼玉サービスセンター | 〠 362-0032 | 上尾市日の出3-9-1 | ☎ (048) 775-9730 |
| 千葉サービスセンター | 〠 277-0081 | 柏市富里1-2-1 | ☎ (04) 7163-1441 |
| 東京サービスセンター | 〠 169-0073 | 新宿区百人町2-16-15(MYビル1F) | ☎ (03) 3363-1650 |
| 神奈川サービスセンター | 〠 226-8535 | 横浜市緑区白山1-16-2 | ☎ (045) 939-6241 |
| 新潟サービスステーション | 〠 950-0923 | 新潟市姥ケ山1-5-37 | ☎ (025) 287-7736 |
| 静岡サービスステーション | 〠 420-0816 | 静岡市沓谷5-61-1 | ☎ (054) 262-8700 |

次ページへ続く

# ケンウッドサービス網（続き）

2003年9月現在

**中部**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 名古屋サービスセンター | 〒462-0861 | 名古屋市北区辻本通1-11 | ☎(052) 917-2550 |
| 松本サービスステーション | 〒390-0832 | 松本市南松本2-7-30(昭和ビル2F) | ☎(0263) 26-7331 |
| 金沢サービスステーション | 〒920-0064 | 金沢市元菊町21-87 | ☎(076) 265-5045 |

**近畿・四国**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 大阪サービスセンター | 〒532-0034 | 大阪市淀川区野中北2-1-22 | ☎(06) 6394-8075 |
| 高松サービスステーション | 〒760-0068 | 高松市松島町3-1 | ☎(087) 835-2413 |

**中国**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 広島サービスセンター | 〒731-0137 | 広島市安佐南区山本1-8-23 | ☎(082) 832-2210 |

**九州**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 福岡サービスセンター | 〒815-0035 | 福岡市南区向野2-8-18 | ☎(092) 551-9755 |
| 鹿児島サービスステーション | 〒890-0063 | 鹿児島市鴨池2-15-10(パレス鴨池1F) | ☎(099) 251-6347 |
| 沖縄サービスステーション | 〒901-2132 | 浦添市伊祖1-5-2 | ☎(098) 874-9010 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| **カスタマーサポートセンター** | 〒226-8525 | 横浜市緑区白山1-16-2 | ☎(045)933-5133 | FAX (045)933-5553 |
| **カスタマーサポートセンター大阪** | 〒532-0034 | 大阪市淀川区野中北2-1-22 | ☎(06)6394-8085 | FAX (06)6394-8308 |

- ケンウッドサービス窓口　営業時間のご案内
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祭日及び当社休日を除く）午前10時から午後6時まで
- カスタマーサポートセンター　営業時間のご案内
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祭日及び当社休日を除く）午前9時から午後6時まで

## IMPORTANT

- Do not wear your headphones when you are crossing streets or near traffic.
- Do not use your headphones while driving a motor vehicle as it may create a traffic hazard and may be illegal.
- Do not play the unit at high volumes. Hearing experts advise against extended listening at high volume levels.
- If you experience ringing in your ears, reduce the volume or discontinue use.
- This portable MD should only be used within the range of 32° F - 104° F (0° C - 40° C).

**To avoid accidental electric shock or other possible problems, observe the precautions listed below.**

- Do not disassemble or modify the unit.
- Do not drop or subject the unit to shock.
- Do not use the unit near open flames.
- Do not spill liquid on the unit.

## STORING THE UNIT

**Avoid using or leaving the unit in the following places.**

- Places exposed to direct sunlight for many hours (especially in cars with the doors and windows closed) or near heaters. (The cabinet may deform, change color or the unit may malfunction.)
- Places exposed to excessive dust.
- Places exposed to water.
- Places where temperatures are excessively high or low.
- Places (bathrooms) where the humidity is extremely high.
- Places with strong magnetic fields such as TVs or loudspeakers.
- Places exposed to vibration.
- Places where sand can easily enter the inside of the unit (beaches etc.).
- If the unit is used near radio tuners or TVs, noise and/or picture interference may result. If you experience these problems, move the unit away from such devices.
- It is not recommended to put the portable MD into a rear pocket, as this may damage the product when sitting.
- Using this unit near mobile phones may cause noise pickup. If it occurs, move it away from them.

## ACCESSORIES (page 11)

- AC Adaptor (for AC 100V - 240V) x 1
- LCD Remote Control Unit x 1
- Battery Charge Stand (BSC-6MD) x 1
- "AA" Size Battery Case x 1
- Carrying Case x 1
- Rechargeable Battery (with a battery carrying case) x 1
- USB Cord (specifically designed) x 1
- Headphones (inner ear type with pads) x 1
- Mulia CD-ROM (Japanese Edition) x 1
- Operation Manual (with a warranty) x 1
- Quick Reference Guide for Recording x 1
- Install Manual for Mulia x 1

**Notes:**

- The supplied headphones with a 4-pole plug are exclusively for the 1-bit portable MD recorder.
- If used for other equipment, you may not hear sounds from both channels.

## PREPARATION FOR USE (pages 18 – 25)

### Using with the battery charge stand (pages 18 - 19)

1. Insert the rechargeable battery.
   (1) Open the battery compartment cover.
   (2) Insert the ⊖ mark of the battery first.
   (3) Close the battery compartment cover.
2. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 3V jack on the battery charge stand.
3. Insert a MiniDisc.
   (1) Move the OPEN knob in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
   (2) Insert the arrow end of the MiniDisc first while pushing the center of the MiniDisc and close the disc holder.
4. Place the main unit on the battery charge stand with its front toward you.

**Note:**
To ensure safety, unplug the AC adaptor from the AC outlet if not using it for long periods.

### Rechargeable battery (pages 20 - 22)

1. Place the main unit on the battery charge stand with its front toward you.

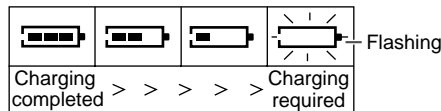
| Display | Conditions |
|---|---|
| Scrolling | Charging |

If placing the main unit with the power on or after operations with the battery charge stand, turn it off and hold down the CHARGE button for 3 seconds or more.

2. After charging, remove the main unit from the battery charge stand.

**Notes:**
- Battery charging will be completed in 3.5 hours. When completed, "" will go out.
- The battery will not be charged while the main unit is powered on.
- Use only the supplied rechargeable battery (NB-14).

### Checking the remaining amount of battery (page 22)

While the unit is being operated with the rechargeable battery or alkaline battery, the remaining amount of battery will appear on the display.

### Alkaline battery power (page 23)

1. Open the battery case supplied with the unit.
2. Insert an "AA" size battery (LR6) into the battery case according to the direction imprinted and then close the case.
3. Align the protuberance on the battery case with the indentation on the side of the unit.
4. Turn the linking screw on the battery case toward the word "LOCK", and then make sure that the battery case does not move.

**Notes:**
- Do not insert a rechargeable battery (such as nickel-cadmium rechargeable battery) into the battery case.
- When using this portable MD with an alkaline battery, keep the rechargeable battery in the main unit.

### Hold function (page 25)

The present operation can be kept even if buttons are accidentally pressed in a place such as a crowded train.

**Main unit**

To activate or cancel the hold function, hold down the HOLD button for 2 seconds or more.

**Remote control**

To activate the hold function, slide the HOLD switch toward ◄.
To cancel, slide the HOLD switch back.

## RECORDING FROM STEREO COMPONENTS, ETC. (pages 30 - 33)

### ■ Manual recording (pages 30 - 32)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Connect external equipment to the OPTICAL/LINE IN terminal on the battery charge stand.
2. Insert a recordable MiniDisc.
3. Place the main unit on the battery charge stand.
4. Press the [REC] button.
5. Select an appropriate recording mode (page 125).
6. Start playback on the external equipment and adjust the recording level by pressing the [⏮] or [⏭] button. Adjust it so the level meter fluctuates between – 4 dB and 0 dB at the maximum level.
7. Set the external equipment to the pause mode. (Select the track to be recorded.)
8. Press the [▶II] button.
9. Resume playback on the external equipment and start recording.

**To interrupt recording:**

Press the [▶II] button while recording.

- The track number increases by one.
- To resume recording, press the [▶II] button again.

**To stop recording:**

Press the [■] button while recording.
TOC information is recorded.

**To turn off the power:**

Press the [■] button while in the stop mode.

### ■ Synchronous recording (pages 32 - 33)

1. Press the [REC] button.
2. Select an appropriate recording mode (page 125).
3. Adjust the recording level by pressing the [⏮] or [⏭] button.
4. Press the [MENU] button.
5. Select "SYNC REC" by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] button.
6. Select "ON" by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] button.
7. Recording starts when the unit detects sounds from the connected equipment.

**Note:**

If the silence lasts for 3 seconds or more, the unit enters the recording pause mode.
When the unit detects sounds again, a new track number will be created and recording will start.

**To cancel synchronous recording:**

Press the [■] button while recording.

**To perform synchronous recording in the last setting:**

Press the [REC] button to enter the recording pause mode and then press it again for 2 seconds or more.

## RECORDING FROM A MICROPHONE (pages 36 - 41)

### ■ Manual recording (pages 36 - 39)

**[Operate with the battery charge stand or the remote control.]**

( ) indicates remote control operations.

1. Connect a plug-in microphone to the MIC IN jack on the main unit.
2. Insert a recordable MiniDisc.
3. To operate with the battery charge stand, place the main unit on the battery charge stand. (To use the remote control, connect it to the main unit.)
4. Press the [REC] button.
5. Select an appropriate recording mode (page 125).
6. Press the [MENU] button.
7. Select "MIC LEVEL" ("MICLevel") by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] ([▶II]) button.
8. Select "ALC-H", "ALC-L" or "MANUAL" by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] ([▶II]) button.
   - For auto recording level adjustment, select "ALC-H" or "ALC-L" so the level fluctuates between –4 dB and 0 dB.
   - For manual recording level adjustment, select "MANUAL" and press the [⏮] or [⏭] button to adjust the recording level.
     Adjust it so the level meter fluctuates between –4 dB and 0 dB at the maximum level.
9. Press the [▶II] button to start recording.

**To interrupt recording:**

Press the [▶II] button while recording.

- The track number increases by one.
- To resume recording, press the [▶II] button again.

**To stop recording:**

Press the [■] button while recording.
TOC information is recorded.

### ■ Synchronous recording (pages 40 - 41)

( ) indicates remote control operations.

1. Press the [REC] button.
2. Select an appropriate recording mode (page 125).
3. Press the [MENU] button.
4. Select "MIC LEVEL" ("MICLevel") by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] ([▶II]) button.
5. Select "ALC-H", "ALC-L" or "MANUAL" by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] ([▶II]) button.
6. Press the [MENU] button.
7. Select "SYNC REC" by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] ([▶II]) button.
8. Select "MIC SYNC H" or "MIC SYNC L" by pressing the [⏮] or [⏭] button, and then press the [ENTER] ([▶II]) button.
   - MIC SYNC H (High):
     Recording starts when the unit detects –24dB or higher.
   - MIC SYNC L (Low):
     Recording starts when the unit detects –12dB or higher.
9. Recording starts when the unit detects sounds from the connected microphone.

**Note:**

If the silence lasts for 3 seconds or more, the unit enters the recording pause mode.
When the unit detects sounds again, a new track number will be created and recording will start.

**To cancel synchronous recording:**

Press the [■] button while recording.

**To perform synchronous recording in the last setting:**

Press the [REC] button to enter the recording pause mode and then press it again for 2 seconds or more.

## VARIOUS RECORDING SETTINGS (pages 42 - 47)

### ■ Long recording (pages 42 - 43)

2 times or 4 times long stereo recording is possible.
In the monaural mode, you can make a recording twice as long as in the stereo mode (SP).

1. Press the REC button.
2. Select the recording mode by press the MODE button.
   For an 80 minute MiniDisc:

| SP | LP2 | LP4 | MONO |
|---|---|---|---|
| 80 min. in stereo | 160 min. in stereo | 320 min. in stereo | 160 min. in stereo |

### ■ Creating track numbers automatically (pages 44 - 45)

You can select the numbering method for analog recording from audio equipment or a microphone.

**[Operate with the battery charge stand or remote control.]**

( ) indicates operations on the remote control.

1. Press the REC button.
2. Press the MENU button.
3. Press the ⏮ or ⏭ button to select "MARK" and press the ENTER (▶II) button.
4. Press the ⏮ or ⏭ button to select the numbering method.
   - For audio equipment: LEVEL-AUTO (numbering with silence lasting 1 second or more), TIME 10min, TIME 5min, TIME 3min, OFF
   - For microphone: TIME 10min, TIME 5min, TIME 3min, OFF
5. Press the ENTER (▶II) button.

### ■ Creating track numbers manually (page 46)

While recording, press the REC button at the point where you wish to create a track number. The track number increases by one.

### ■ Checking the remaining recording time (page 47)

Press the DISP button while recording is paused or in progress.

### ■ About the TOC (Table of Contents) (page 47)

After recording or editing, TOC Indicator is displayed.

- While recording, TOC Indicator appears on the display.
- While TOC Indicator is displayed, you cannot eject the MiniDisc. Eject it after turning off the power.

## PLAYBACK (pages 50 - 53)

Listen to the sound through headphones, or place the unit on the battery charge stand to use connected speakers.

1. Insert a MiniDisc.
2. **When listening through headphones:**
   Plug in the remote control and headphones.
   Make sure the direction and insert the plug fully.

   **When listening through stereo components:**
   Connect stereo components to the AUDIO OUT terminal on the battery charge stand and place the unit on it.

   **When listening through speakers with built-in amplifier:**
   (1) Connect speakers with built-in amplifier to the SP OUT terminal on the battery charge stand and place the unit on it.
   (2) Set the audio output selector switch to "MD".
3. Start playback by pressing the ▶II button.
   When you insert a playback-only MiniDisc or a MiniDisc which is protected against accidental erasure, playback will begin automatically.
4. Press the – or + button to adjust the volume (0 - 30).

ENGLISH OPERATION MANUAL

**To interrupt playback:**

Press the [▶II] button during playback.

- Press the [▶II] button again to resume playback.
- About 5 minutes after playback is paused, the unit will enter the stop mode and, 30 seconds later, turn off.

**To stop playback:**

Press the [■] button during playback.

- About 2 minutes after playback is stopped, the unit will turn off.

**To turn off the power:**

Press the [■] button while in the stop mode.

## ■ To adjust the bass (page 53)

**[Operate with the remote control or battery charge stand.]**

1. Press the [BASS] button for 2 seconds or more.
2. Within 3 seconds, select the bass strength by pressing the [BASS] button.

BASS1 → BASS2 → BASS3 → BASS OFF

## VARIOUS PLAYBACK (pages 54 - 63)

## ■ Track search (page 54)

**[Operate with the remote control, main unit or battery charge stand.]**

**To search a track:**

During playback or while in the stop mode, press the [I◀◀] or [▶▶I] button.

- In the stop mode, start playback when the desired track number is displayed.

**Cue and Review:**

During playback, hold down the [I◀◀] or [▶▶I] button.

- Playback will start when you release the button.

## ■ Intro play (page 55)

You can listen to the first 9 seconds of each track.

**[Operate with the remote control or battery charge stand.]**

1. While playback is stopped, press the [▶II] button for 2 seconds or more.
2. Press the [▶II] button when you reach the track you wish to listen. Normal playback will resume.

**Note:**

Intro play is available only when normal playback or all track repeat playback is selected.

## ■ To listen to random or repeat play (pages 56 - 57)

You can enjoy a variety of playback styles by switching the playback mode.

**[Operate with the remote control or battery charge stand.]**

Press the [MODE] button during playback.

**[On the remote control]**

RND → RND↻ → ↻ → 1↻ → MY → MY↻ → No display (→ back to RND)

**[On the battery charge stand]**

RND → ↻ RND → ↻ → 1 ↻ → [MY] → [MY] ↻ → No display (→ back to RND)

**Note:**

" MY ([MY]) " and " MY↻ ([MY]↻)" are displayed only when the favorite tracks are registered on a MiniDisc.

| | |
|---|---|
| RND (RND) | After all tracks are played back at random, playback stops automatically. When the group mode is selected, tracks are played back randomly within a group. |
| RND ⟲ (⟲ RND) | All tracks are played back randomly and repeatedly. When the group mode is selected, tracks are played back randomly within a group and groups are played in order repeatedly. |
| ⟲ (⟲) | All tracks are played back repeatedly in order. When the group mode is selected, tracks are played back by the group repeatedly. |
| 1⟲ (1 ⟲) | The selected track is played back repeatedly. When the group mode is selected, the selected group is played back repeatedly. |
| MY (MY) | All tracks registered as "favorite tracks" are played back. |
| MY ⟲ (MY ⟲) | All favorite tracks are played back repeatedly. |

## ■ Favorite track playback (pages 58 - 59)

You can register up to 10 tracks per MiniDisc as "favorite tracks" which remain in memory even after removing the MiniDisc (up to 9 discs).

**To register favorite tracks:**
**[Use the remote control.]**
While playing a track to be registered, hold down the ▶II button for 2 seconds or more.

**To play the registered track:**
**[Use the remote control or battery charge stand.]**
1. While playing, press the MODE button until "MY" or "MY⟲" is displayed.
2. Press the I◀◀ or ▶▶I button to choose the registered track.

**To cancel each of the registered tracks:**
**[Use the remote control.]**
1. Press the MODE button until "MY" is displayed.
2. Select the track you wish to cancel by pressing the I◀◀ or ▶▶I button.
3. While the selected track is playing, press the ▶II button for 2 seconds or more.

**To cancel all favorite tracks:**
**[Use the remote control or battery charge stand.]**
( ) indicates operations on the remote control.
1. Insert a MiniDisc with "favorite tracks".
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "SETUP" by pressing the I◀◀ or ▶▶I button and press the ENTER (▶II) button.
4. Select "MY DELETE" by pressing the I◀◀ or ▶▶I button and press the ENTER (▶II) button.
5. Press the ENTER (▶II) button.
   All favorite tracks are now canceled.

## ■ To adjust playback speed (pages 60 - 61)

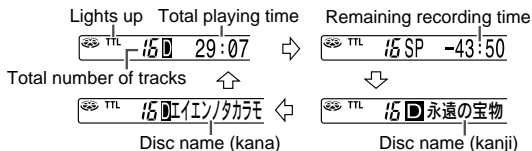
**[Operations on the remote control]**
1. During playback, hold down the MODE button for 2 seconds or more.
2. Within 10 seconds, select the speed by pressing the I◀◀ or ▶▶I button.
   Move ♪ to adjust the speed.
3. Press the MODE button to complete the setting.
   To return to normal speed, move ♪ to ⚹ position in step 2.

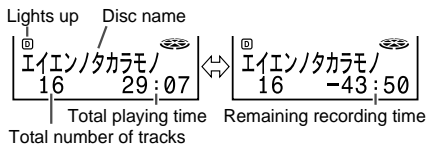
**[Operations on the battery charge stand]**
1. During playback, press the MENU button.
2. Press the ENTER button.
3. Select the speed by pressing the I◀◀ or ▶▶I button and press the ENTER button.
   To return to normal speed, select "± 0%".

## ■ Switching displays (pages 62 - 63)

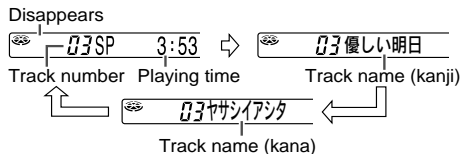
**To check the total playing time and remaining recording time:**

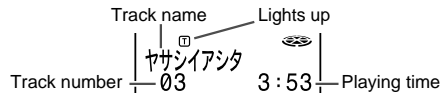
**[On the remote control]**

Press the DISP button while in the stop mode.

**[On the battery charge stand]**

Press the DISP button while in the stop mode.

**To check the playing time and track name of each track:**

**[On the remote control]**

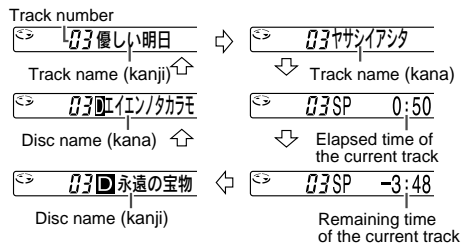
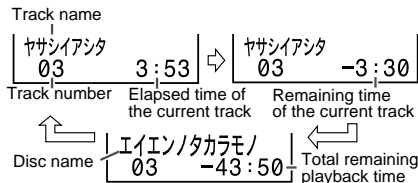
1. While in the stop mode, press the ⏮ or ⏭ button to select a track.
2. Press the DISP button.

**[On the battery charge stand]**

While in the stop mode, press the ⏮ or ⏭ button to select a track.

**Notes:**

- To check all tracks, press the ■ button.
- The display varies according to the play mode (group, favorite track).

**To check the elapsed time and remaining time of the current track:**

**[On the remote control]**

During playback or while in the pause mode, press the DISP button.

**[On the battery charge stand]**
During playback or while in the pause mode, press the DISP button.

## GROUP RECORDING/PLAYBACK (pages 64 - 69)

### ■ Group recording (pages 66 - 67)

You can record tracks by the group of artists, albums, etc. The MiniDisc can be played back by selecting the group.

**[Operate with the battery charge stand or remote control.]**

( ) indicates operations on the remote control.

1. Press the REC button.
2. Select an appropriate recording mode (page 125).
3. Press the MENU button.
4. Select "GrSELECT" by pressing the ⏮ or ⏭ button, and then press the ENTER (▶II) button.
5. Select a group by pressing the ⏮ or ⏭ button, and then press the ENTER (▶II) button.
   "GR01", "GR02", "GR03"... or group names if given.
   For non-grouped recording, select "Non GROUP".
   You can select only “NEW-Gr” or “Non-Gr” with the remote control.
6. Start recording (manual, synchronous).

### ■ Group playback (pages 68 - 69)

You can play back tracks by the group of artists, albums, etc. if the MiniDisc is group-recorded.

**[Use the remote control or battery charge stand.]**

( ) indicates operations on the battery charge stand.

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
   The unit automatically enters the group mode.
2. Press the ▶II button.

**Note:**
In the favorite track playback mode and the favorite track repeat playback mode, these modes are prioritized over the group mode.

**To specify the group:**

1. During playback or while in the stop mode, press the MENU button.
2. Select "GrSELECT" by pressing the ⏮ or ⏭ button, and then press the ▶II (ENTER) button.
3. Press the ▶II (ENTER) button.
   "GR" will flash.
4. Within 5 seconds, select the group by pressing the ⏮ or ⏭ button.

**To cancel the group mode:**

1. While in the stop mode, press the MENU button.
2. Select "SETUP" by pressing the ⏮ or ⏭ button, and then press the ▶II (ENTER) button.
3. Select "GROUP" by pressing the ⏮ or ⏭ button, and then press the ▶II (ENTER) button.
4. Select "GROUPoff" by pressing the ⏮ or ⏭ button, and then press the ▶II (ENTER) button.

## EDITING MINIDISCS (pages 70 - 81)

### ■ Titling a recorded MiniDisc (pages 70 - 74)

**[Operate with the battery charge stand or remote control.]**

( ) indicates operations on the remote control.

**Creating a disc name**

1. Insert a recorded MiniDisc and cancel the group mode.
2. Press the MENU button.
3. Select "NAME" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
4. Select "DISC NAME" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
   You can enter characters now.
5. Press the DISP button to select the type of characters.
   Katakana → Alphabetic characters (capital letters) → Alphabetic characters (small letters) → Numbers and symbols
6. Select a character by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
   Repeat the operation to enter other characters.
7. After entering all characters, hold down the ENTER (▶II) button for 2 seconds or more.
   The disc name is created.

**Creating a group name**

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
2. Press the MENU button.
3. Select "GrSELECT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
4. Press the ENTER (▶II) button.
   "GR" will flash.
5. Within 5 seconds, select the group to be named by pressing the ⏮ or ⏭ button.
6. When "GR" lights on, press the MENU button.
7. Select "NAME" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
8. When "GROUP NAME" appears, press the ENTER (▶II) button.
   You can enter characters now.
9. Enter characters in the same procedures as steps 5 – 6 in "Creating a disc name".
10. After entering all characters, hold down the ENTER (▶II) button for 2 seconds or more.
    The group name is created.

**Creating a track name**

1. While in the stop mode or pause mode, select the track by pressing the ⏮ or ⏭ button.
2. Press the MENU button.
3. Select "NAME" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
4. Select "TRACK NAME" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER (▶II) button.
   You can enter characters now.
5. Enter characters in the same procedures as steps 5 – 6 in "Creating a disc name".
6. After entering all characters, hold down the ENTER (▶II) button for 2 seconds or more.
   The track name is created.

**To add a character:**

1. Set the unit to the character input mode.
2. Press the – or + to select the character before which you wish to add another character.
3. Select the character you wish to add.
4. Hold down the ENTER (▶II) button for 2 seconds or more.

**To erase a character:**

1. Set the unit to the character input mode.
2. Press the [–] or [+] to select the character you want to erase.
3. Press the [MODE] button.
4. Hold down the [ENTER] ([▶II]) button for 2 seconds or more.

**To change a character:**

Erase the character you want to change, and then add a new one.

## ■ Erasing all the tracks at once (ALL ERASE) (page 75)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. While in the stop mode, hold down the [ERASE] button for 2 seconds or more.
2. Press the [ENTER] button.

## ■ Erasing one track at a time (TRACK ERASE) (page 75)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. While in the stop mode, select the track to erase by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button.
2. Press the [ERASE] button.
3. Press the [ENTER] button.

## ■ Combining tracks (COMBINE) (pages 76 - 77)

**[Operate with the battery charge stand or remote control.]**

( ) indicates operations on the remote control.

1. While in the stop mode, select the latter of the two tracks to be combined by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button.
2. Press the [MENU] button.
3. Select "EDIT" by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button and press the [ENTER] ([▶II]) button.
4. Select "COMBINE" by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button and press the [ENTER] ([▶II]) button.
5. Press the [ENTER] ([▶II]) button.
   The tracks are now combined.

## ■ Dividing a track (DIVIDE) (page 78)

**[Operate with the battery charge stand or remote control.]**

( ) indicates operations on the remote control.

1. During playback, press the [▶II] button at the point where you wish to divide the track. Playback will be paused.
2. Press the [MENU] button.
3. Select "EDIT" by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button and press the [ENTER] ([▶II]) button.
4. Select "DIVIDE" by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button and press the [ENTER] ([▶II]) button.
5. Press the [ENTER] ([▶II]) button.
   The track is now divided.

## ■ Moving a track (MOVE) (page 79)

**[Operate with the battery charge stand or remote control.]**

( ) indicates operations on the remote control.

1. While in the stop mode, select the track to move by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button.
2. Press the [MENU] button.
3. Select "EDIT" by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button and press the [ENTER] ([▶II]) button.
4. Select "MOVE" by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button and press the [ENTER] ([▶II]) button.
5. Select a new position for the track by pressing the [I◀◀] or [▶▶I] button.
6. Press the [ENTER] ([▶II]) button.
   The track is moved.

## ■ Stamping titles from another MiniDisc (pages 80 - 81)

**Before stamping**

When the same tracks are recorded on 2 MiniDiscs, you can transfer the character information (disc name, group name, and track name) of the master MiniDisc to another MiniDisc (for stamping).

**What is a master MiniDisc?**

A recordable MiniDisc that contains tracks and character information.

**What is a MiniDisc for stamping?**

A recordable MiniDisc that contains the same tracks in the same order as the master MiniDisc (tracks only).

**[Operate with the remote control.]**

1. Insert a master MiniDisc.
   Do not mistake the master MiniDisc for the target one.
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶❚❚ button.
4. Select "N-STAMP" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶❚❚ button.
5. Press the ▶❚❚ button.
6. When "CHANGE MD" appears, remove the master MiniDisc.
   Remove it without turning the power off. Or the operation will be canceled.
7. Insert the MiniDisc for stamping.
8. Press the ▶❚❚ button. The information is written.

## GROUP EDITING (pages 82 - 87)

### ■ Moving a track to another group (GROUP CHANGE) (page 82)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
2. While in the stop mode, select the track to move by pressing the ⏮ or ⏭ button.
3. Press the MENU button.
4. Select "GROUP EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
5. Select "CHANGE" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
6. Select the destination group by pressing the ⏮ or ⏭ button.
7. Press the ENTER button.
   The track is moved.

### ■ Creating a group before recording (GROUP RESERVE) (page 83)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Insert a MiniDisc.
2. Press the MENU button.
3. Select "GROUP EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
4. Select "RESERVE" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
5. Enter a group name.
6. Hold down the ENTER button for 2 seconds or more.
   The group name is displayed.

### ■ Moving a group to the top (GROUP TOP MOVE) (page 84)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
2. Press the MENU button.
3. Select "GrSELECT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
4. Press the ENTER button.
   "GR" will flash.
5. Within 5 seconds, select the group to be moved by pressing the ⏮ or ⏭ button.
6. When "GR" lights on, press the MENU button.

7. Select "GROUP EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
8. Select "TOP MOVE" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
9. Press the ENTER button.
   The group is moved to the top.

## ■ Positioning non-group tracks after group-recorded tracks (GROUP ARRANGE) (page 85)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "GROUP EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
4. Select "ARRANGE" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
5. Press the ENTER button.
   Non-group tracks are moved behind the grouped ones.

## ■ Erasing a group (GROUP ERASE) (page 86)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "GrSELECT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
4. Press the ENTER button.
   "GR" will flash.
5. Within 5 seconds, select the group to erase by pressing the ⏮ or ⏭ button.
6. When "GR" lights on, press the MENU button.
7. Select "GROUP EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
8. Select "Gr&TrERASE" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
9. Press the ENTER button.
   The group is erased.

## ■ Erasing group information (GROUP CANCEL) (page 87)

**[Operate with the battery charge stand.]**

1. Insert a group-recorded MiniDisc.
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "GROUP EDIT" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
4. Select "CANCEL" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
5. Press the ENTER button.
   The group information is erased.

## SETTING THE ALARM (pages 88 - 89)

**[Operate with the remote control.]**

1. During playback or while in the stop mode, press the MENU button.
2. Select "ALARM" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶II button.
3. Select "ALARMon" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶II button.
4. Select the time by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶II button.
   You can select the time from 1 to 99 minutes.

**When the set time comes:**
The alarm beeps repeatedly for one minute from the headphones.

**To stop the beep sound:**
Press any button on the remote control or the main unit.

**To change the alarm time:**
Repeat the operation from step 1.

**To cancel the alarm setting:**
Select "ALARMoff" in step 3.

## CHANGING DEFAULT SETTINGS (pages 90 - 93)

**[Operations on the battery charge stand]**

1. Insert a MiniDisc.
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "SETUP" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
4. Select the menu by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.
5. Select the item by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ENTER button.

| Menu | Item | |
|---|---|---|
| BEEP<br>Key-touch tone | ON<br>Beep on | OFF<br>Beep off |
| AUTO PLAY<br>Auto play | ON<br>Set | OFF<br>Canceled |
| POWER SAVE<br>Auto power save | AUTO<br>Set | OFF<br>Canceled |
| DIGI LEVEL<br>Digital recording level mode | AUTO SAVE<br>Setting retained | NOT SAVE<br>Canceled |
| GROUP<br>Group playback mode | ON<br>Set | OFF<br>Canceled |
| LINE MONI<br>Line monitor | ON<br>Set | OFF<br>Canceled |
| OPT MONI<br>Optical monitor | ON<br>Set | OFF<br>Canceled |

**[Operations on the remote control]**

1. Insert a MiniDisc.
2. While in the stop mode, press the MENU button.
3. Select "SETUP" by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶II button.
4. Select the menu by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶II button.
5. Select the item by pressing the ⏮ or ⏭ button and press the ▶II button.

| Menu | Item | | |
|---|---|---|---|
| BEEP<br>Key-touch tone | ON<br>Beep on | | OFF<br>Beep off |
| autoPLAY<br>Auto play | ON<br>Set | | OFF<br>Canceled |
| autoPS<br>Auto power save | AUTO<br>Set | | OFF<br>Canceled |
| LIGHT<br>Backlight on the remote control | NORMAL | ALL TIME<br>See below. | AUTO OFF |
| autoCHAR<br>Auto charactor | ON<br>Set | | OFF<br>Canceled |
| GROUP<br>Group playback mode | ON<br>Set | | OFF<br>Canceled |

**NORMAL** Display: Always displayed.
Backlight: Lit for approx. 10 seconds when operated.

**ALL TIME** Display: Always displayed.
Backlight: Always lit.

**AUTO OFF** Display: Displayed for approx. 10 seconds when operated.
Backlight: Lit for approx. 10 seconds when operated.
"REC" indicator on the main unit: Off

ENGLISH OPERATION MANUAL

# 無料修理規定

1. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店またはケンウッドサービスにて無償修理させていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
5. **次の場合には保証期間内でも有料になります。**
   （イ） 保証書のご提示のない場合。
   （ロ） 保証書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
   （ハ） 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因により生じた故障及び損傷。
   （ニ） 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   （ホ） お買上げ後の取付場所の移動、落下、冠水などによる故障及び損傷。
   （ヘ） 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、異常電圧等不慮の事故により生じた故障及び損傷。
   （ト） 一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。（例えば、業務用の長時間使用、車輛＜車載用製品を除く＞、船舶＜船舶用製品を除く＞への搭載等）
   （チ） 製造番号の改変及び、取り外した製品。
   （リ） 消耗品（例えばプレーヤーの針、回転製品のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電池等）の交換。
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

（修理メモ）

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、サービス窓口にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とアフターサービス」をご覧ください。

# 保証書　持込修理用（日本国内専用）

| 品名 | ポータブル MDレコーダー | 形名 | DMC-S9NET |
|---|---|---|---|
| 保証対象 | 本体 | 保証期間 | （お買上げ日より）1年間 |
| ※お買上げ日 | 年　　月　　日 | | |
| ※お客様 | お名前　　　様<br>ご住所<br>電話番号　（　　） | | |
| ※販売店 | 店名<br>ご住所<br>電話番号　（　　） | | |



※印欄は必ずご記入ください。

- 修理は、保証書をそえてお買上げの販売店または「ケンウッドサービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- 保証書はお買上げの年月日、販売店名の記入捺印のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

135ページの「無料修理規定」をお読みください。